

ISSN: 0037-3796



神経化学

Bulletin of the Japanese Society for Neurochemistry

Vol.55 (No.2), 2016

第59回日本神経化学会（福岡）大会

第38回日本生物学的精神医学会

合同年会

プログラム号

平成 28 年 9 月

目 次

第 59 回日本神経化学会・総会の開催について	巻頭
ご挨拶	81
大会委員一覧	82
交通のご案内・会場周辺案内図	83
会場案内図	84
合同年会参加者へのご案内	86
発表・進行についてのご案内	
COI に関する掲示	91
倫理性への配慮	91
座長へのご案内	91
「第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会合同年会 優秀発表賞」審査員へのご案内	92
口演発表者へのご案内	92
ポスター発表者へのご案内	94
「第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会合同年会 優秀発表賞」	95
発表資料の配色についてのお願い	95
2016 年日本神経化学会優秀賞・奨励賞受賞者	96
大会日程表	98
ポスター発表スケジュール	104
1 日目 9 月 8 日 (木)	
大会長企画シンポジウム	107
教育シンポジウム	108
合同シンポジウム	109
企画シンポジウム	110
公募シンポジウム	111
一般 (口演)	113
若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演)	116
2 日目 9 月 9 日 (金)	
日本神経化学会-日本神経科学学会ジョイントシンポジウム	119
教育シンポジウム	120
合同シンポジウム	121
企画シンポジウム	122
公募シンポジウム	123
第 3 回日本神経化学会優秀賞受賞講演	124
一般 (口演)	125
若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演、学部学生口演)	127
3 日目 9 月 10 日 (土)	
神経化学会理事会企画シンポジウム	130
日本神経化学会-国際神経化学会ジョイントシンポジウム	131
合同シンポジウム	132
企画シンポジウム	133
公募シンポジウム	134
一般 (口演)	136
若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演)	138
一般、大学院生、若手研究者 (ポスター)	140
ランチョンセミナー	161
サテライトセミナー	164
Author Index	165
謝辞	176
学会からのお知らせ	178
理事会議事録	184
次期大会のご案内	195
学会掲示板	196
賛助会員	202
投稿規定	203

2016 年 8 月

日本神経化学会
会員 各位

日本神経化学会
理事長 今泉 和則

*** 第 59 回日本神経化学会・総会の開催について ***

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り日本神経化学会総会を開催致したくご案内申し上げます。
なお、欠席される方は委任状に必要事項（代理人もご指定下さい）をご記入の上、事務局宛てご送付下さるか、学会当日、受付までご提出下さいますようお願い申し上げます。

敬 白

記

日 時： 2016 年 9 月 9 日（金）13：00 ～ 13：50
場 所： 福岡国際会議場 A 会場 5 階（国際会議室）

- 議題(予定)：
- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 理事長報告 | 9. 同監査報告 |
| 2. 庶務報告 | 10. 2017 年度予算の件 |
| 3. 会計報告 | 11. 評議員選任の件 |
| 4. 出版・広報報告 | 12. 功労会員推薦の件 |
| 5. プログラム編成報告 | 13. 会則改定の件 |
| 6. 各種委員会報告 | 14. 細則改定の件 |
| 7. 2016 年度優秀賞・奨励賞選考結果報告 | 15. 利益相反指針改定の件 |
| 8. 2015 年度決算の件 | 16. 次期大会の件 |
| | 17. その他 |

2016年
日本神経化学会
総 会

委 任 状
(ご欠席の方はご記入ください)

2016年日本神経化学会総会の議決権の行使に
関する一切の権限を
代理人 _____ に委任します。

2016年 月 日

ご所属 _____

ご芳名 _____ 印

* なお、代理人氏名のご記入がない委任状は、
大会長を代理人としたものとして取扱います。

郵便はがき

1608792

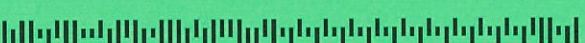
376

料金受取人払郵便

新宿局承認

1541

差出有効期間
平成29年7月
31日まで



日本神経化学会

行

東京都新宿区信濃町三五 信濃町煉瓦館5階
(財)国際医学情報センター内

ご挨拶

この度、「第38回日本生物学的精神医学会・第59回日本神経化学会大会合同年会」を福岡国際会議場（福岡市）にて開催する運びとなりました。

日本生物学的精神医学会および日本神経化学会はともに長い歴史を有する脳神経研究の学会であります。基礎系および臨床系の神経化学研究者、精神医学研究者が一堂に会して活発に討論する場を提供することで、これまで数多くの独創的研究および共同研究の成果を生み出して参りました。合同年会も奈良大会に続き2年ぶりのこととなります。

3日間に渡る大会プログラムとしまして、シンポジウム、口演発表、ポスター発表、ランチョンセミナーなどの多くのセッションを設け、参加者も国内外あわせて800名以上を見込んでおります。お申し込みいただきました演題数も、22シンポジウム計95題、口演97題、ポスター206題（うちLBA16題）、合計398題となっております。

今回の開催では、議論を尽くすということを目指しております。そのため新たな企画としまして合同シンポジウムを設けました。それぞれのシンポジストが問題提起をし、課題解決に向かって熱く議論することを目指しています。また、若手研究者の口演発表では「若手道場」としてプログラムを統一し一人30分の時間枠とし、途中から自由に質問できる形式を取り入れました。若手研究者の奨励のため、口演発表、ポスター発表を問わず優秀な発表には賞を贈ることにしています。

その他のプログラムにおきましても、合同年会を反映し、基礎と臨床が真に融合するための発表と熱い議論の場を設けております。

これまでの歴史と伝統を継承し、さらに新たな歴史への1ページを刻む本合同大会を福岡の地にて開催できることは大きな喜びでございます。今回の合同年会が、新たな神経化学、精神医学の発展の契機になることを願っております。

第38回日本生物学的精神医学会 大会長

渡辺 義文

（山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野 教授）

第59回日本神経化学会大会 大会長

和田 圭司

（国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター センター長）

大会委員一覧

第 38 回日本生物学的精神医学会

大会長

渡辺 義文 山口大学大学院医学系研究科

プログラム委員

久住 一郎 北海道大学大学院医学研究科
 西川 徹 東京医科歯科大学大学院
 福田 正人 群馬大学大学院医学系研究科
 笠井 清登 東京大学医学部附属病院
 加藤 忠史 理化学研究所脳科学総合研究センター
 功刀 浩 国立精神・神経医療研究センター
 尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科
 村井 俊哉 京都大学大学院医学研究科
 森信 繁 高知大学医学部
 三國 雅彦 国際医療福祉大学

実行委員

松尾 幸治 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野
 内田 周作 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野
 山形 弘隆 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野

第 59 回日本神経化学学会大会

大会長

和田 圭司 国立精神・神経医療研究センター

プログラム委員

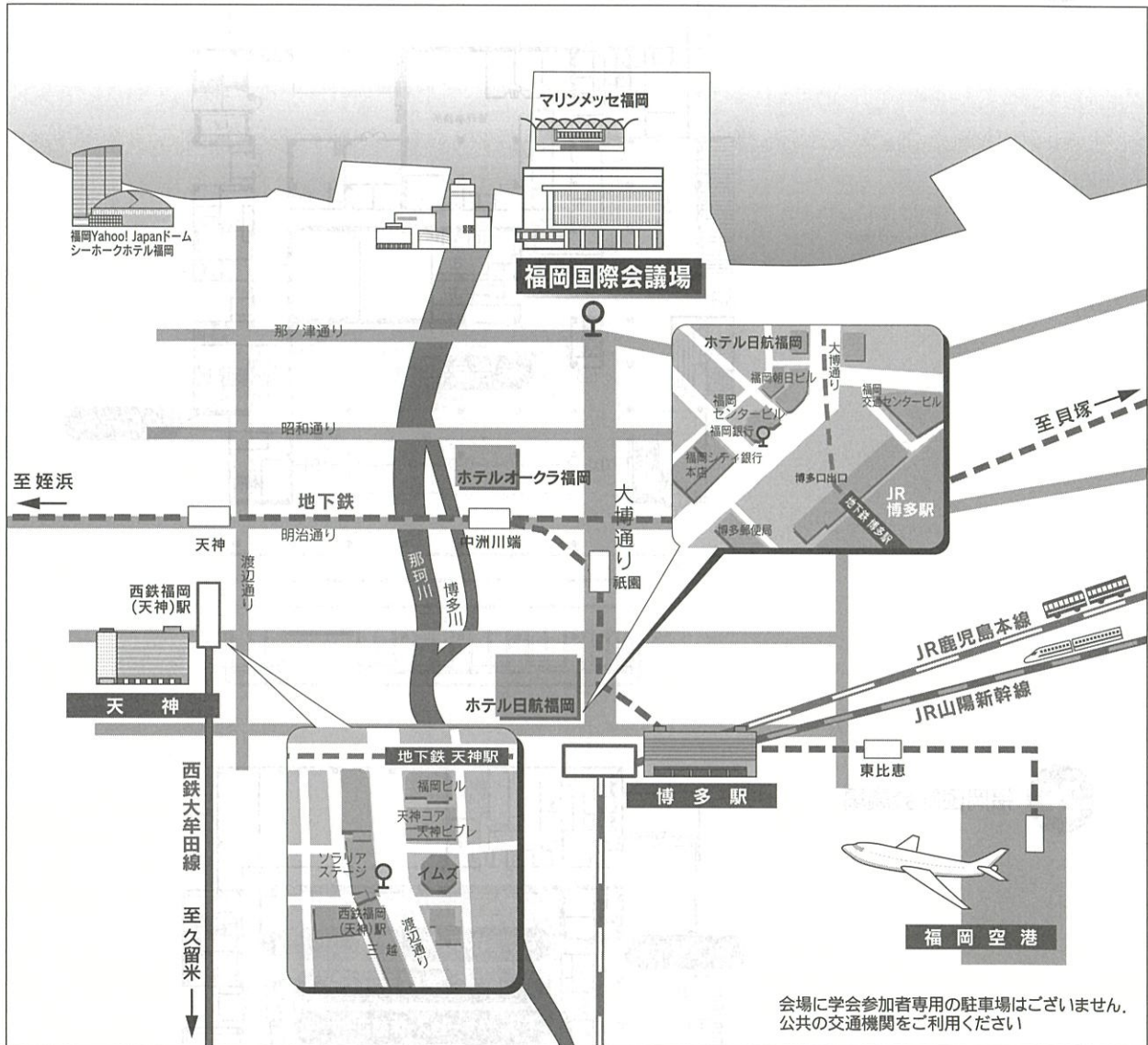
橋本 均 大阪大学大学院薬学研究科
 田村 英紀 星薬科大学
 石塚 佑太 群馬大学大学院 医学系研究科
 石川 保幸 前橋工科大学
 林(高木)朗子 群馬大学・生体調節研究所
 小泉 修一 山梨大学大学院医学工学総合研究部
 橋本 亮太 大阪大学大学院大阪大学 5 大学連合
 村松里衣子 大阪大学大学院医学系研究科
 田中 謙二 慶應義塾大学医学部
 佐藤 薫 国立医薬品食品衛生研究所

実行委員

赤澤 智宏 東京医科歯科大学
 株田 智弘 国立精神・神経医療研究センター
 関口 正幸 国立精神・神経医療研究センター
 藤原 悠紀 国立精神・神経医療研究センター

交通のご案内・会場周辺案内図

アクセスマップ



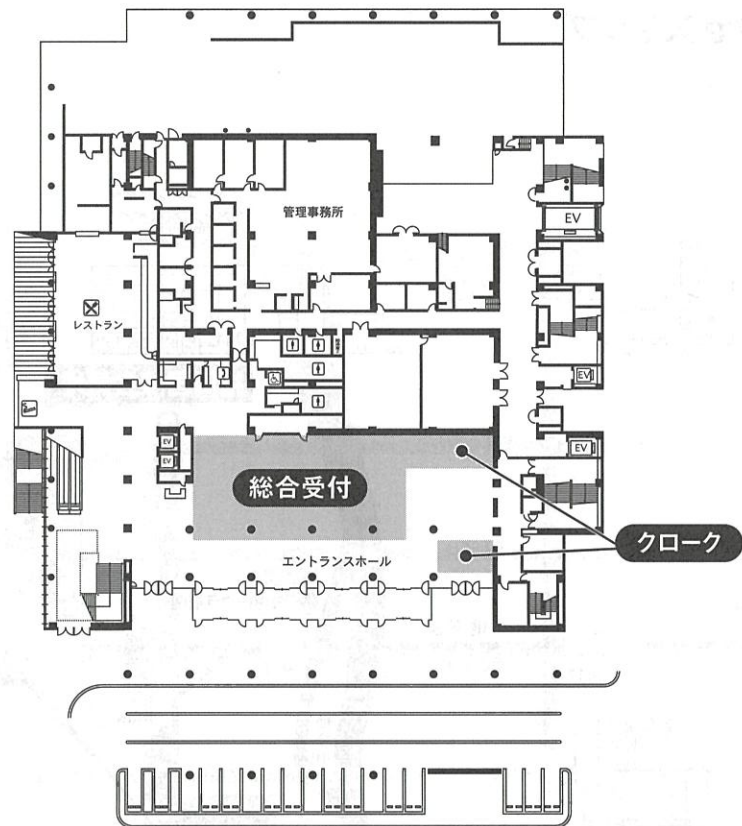
公共交通機関のご案内

博多駅地区	バス	博多駅 福岡センタービル前バス停 Eのりば(福岡銀行前) 88番(中央埠頭行), 99番(博多埠頭行)	15分	国際会議場・サンパレス前バス停
	タクシー	博多駅地区	10分	
天神地区	バス	ソラリアステージ前バス停 2Aのりば 80番(中央埠頭行), 90番(博多埠頭行)	10分	国際会議場・サンパレス前バス停
	タクシー	天神地区	10分	
福岡空港	地下鉄	地下鉄 福岡空港駅	6分	地下鉄 博多駅
	バス	博多駅 福岡センタービル前バス停 Eのりば(福岡銀行前) 11, 19, 47, 48, 50	15分	国際会議場・サンパレス前バス停
	タクシー	福岡空港	25分	

会場案内図

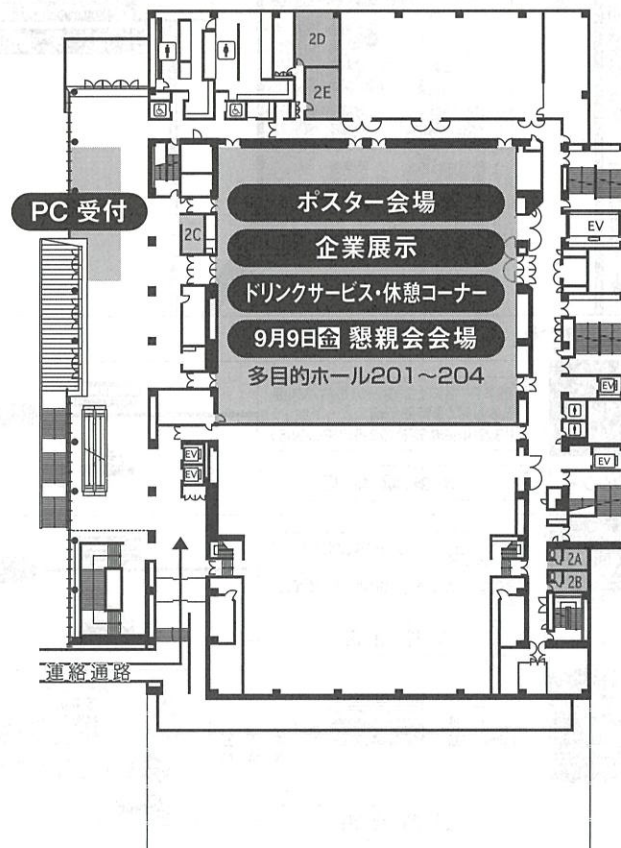
1F

福岡国際会議場



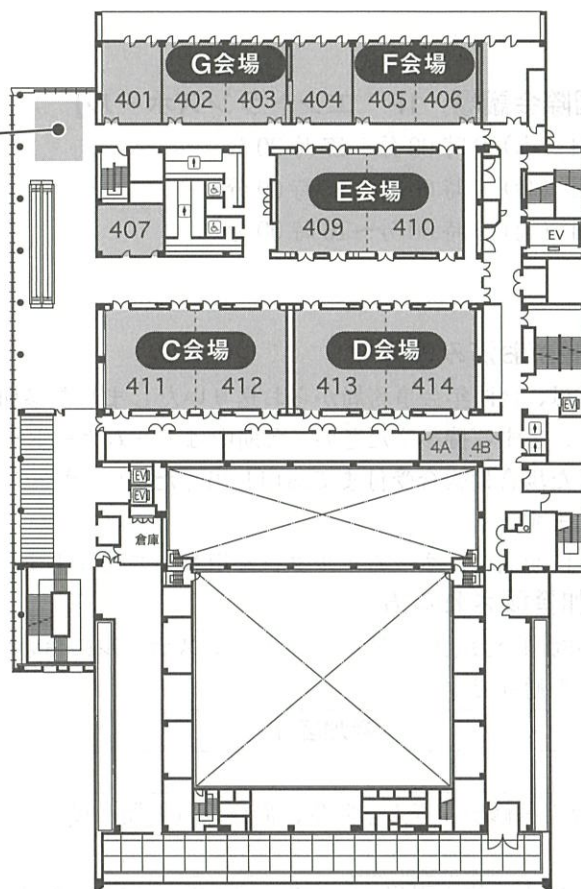
2F

福岡国際会議場



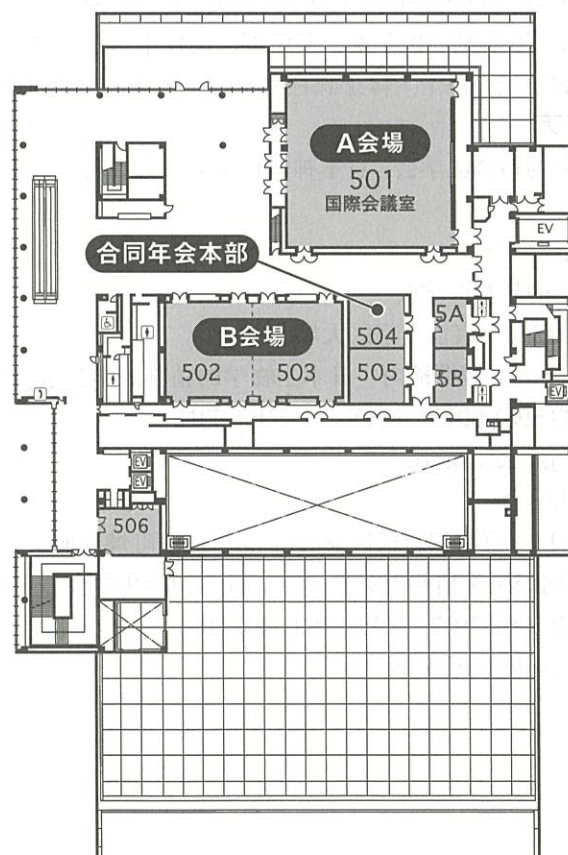
4F 福岡国際会議場

書籍展示



5F 福岡国際会議場

合同年会本部



合同年会参加者へのご案内

総合案内

【福岡国際会議場 1F エントランスホール】

9月 8日（木）9時00分～17時30分

9月 9日（金）9時00分～17時00分

9月10日（土）9時00分～16時00分

1. 参加受付

(1) 事前登録がお済みの方

学会当日は、合同年会事務局からお送りいたしました参加証（ネームカード）に所属と氏名をご記入の上、必ずご持参ください。会期中はネームカードを必ず着用してください。万が一、お忘れになった場合は総合受付までお申し出ください。ネームカードをお持ちでない方の入場はお断りいたします。

総合受付に記名台、ネームホルダーを用意しております。

(2) 当日参加登録される方

受付は福岡国際会議場 1F エントランスホールにおいて、午前9時より開始いたします。参加費は以下の通りです。

参加区分	参加費
会員	15,000 円（不課税）
会員の博士・修士課程大学院生、研修医（初期、後期）	5,000 円（不課税）
非会員	18,000 円（税 込）
非会員の博士・修士課程大学院生、研修医（初期、後期）	7,000 円（税 込）

※学部学生（6年制の医学部、薬学部、高校生含む）は会員・非会員に関わらず無料です。

※当日参加予定の博士・修士課程大学院生・学部学生は学生証/身分証をお持ちください。

(3) 非会員の方

日本生物学的精神医学会、日本神経化学会に入会希望の方は、下記事務局までお問い合わせください。

（入会申込連絡先）

日本生物学的精神医学会

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13

（一社）学会支援機構内 日本生物学的精神医学会事務局

TEL：03-5981-6011 FAX：03-5981-6012

E-mail：jsbp@asas.or.jp

日本神経化学会

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館

（一財）国際医学情報センター内 日本神経化学会事務局

TEL：03-5361-7107 FAX：03-5361-7091

E-mail：jsn@imic.or.jp

2. 懇親会のご案内

日時：9月9日（金）17時30分～19時00分

場所：福岡国際会議場 2F 多目的ホール

参加費：次ページの表

参加区分	参加費
会員	5,000 円（不課税）
会員の博士・修士課程大学院生、研修医（初期、後期）	3,000 円（不課税）
非会員	5,000 円（税 込）
非会員の博士・修士課程大学院生、研修医（初期、後期）	3,000 円（税 込）

※定員に達し次第受付を終了とさせていただきます。

3. 精神科専門医の単位の取得について

日本精神神経学会（専門医機構認定）専門医としての単位を、本学会の会期中に3単位取得可能です。単位取得可能な企画会場入り口で「会員カード」をご提示ください。それぞれの企画への出席で1単位が取得できます。取得した単位は、診療領域別講習の単位（20～30単位）に含まれます。

【対象となるプログラム】

開催日	時間	会場	セッション名	セッションテーマ
9月8日（木）	9：30～11：50	A 会場	大会長企画シンポジウム	記憶・情動の分子基盤破綻と精神疾患
	13：10～15：10	C 会場	合同シンポジウム	神経可塑性と精神疾患
	13：10～15：10	D 会場	企画シンポジウム	脳イメージング・マクロからミクロまで、動物モデルから臨床応用への道
	15：20～17：20	C 会場	合同シンポジウム	発症とは何か
	15：20～17：20	D 会場	企画シンポジウム	白質高信号の意味を解く
9月9日（金）	10：00～12：00	A 会場	教育シンポジウム	生物学的精神医学会会員のための神経化学教育講座
	14：00～16：00	C 会場	企画シンポジウム	脳とこころのエピジェネティクス制御
	14：00～16：00	D 会場	合同シンポジウム	細胞死を巡って、基礎から臨床まで
9月10日（土）	10：30～12：30	C 会場	企画シンポジウム	こころの健康と破綻を生み出す脳と環境の相互作用
	10：30～12：30	D 会場	合同シンポジウム	精神神経疾患と興奮性アミノ酸受容体
	13：40～15：40	C 会場	企画シンポジウム	精神疾患理解におけるモデル動物の有用性

4. 若手研究者奨励について

本合同年会では若手研究者の育成のため、学部学生、大学院生、若手研究者の発表がわかるようにしております。（一般の発表と区別され、評価の対象とされています。）

具体的には、口演は若手道場としてプログラムを組んでおります。ポスターはリボンを付けております。

口演では発表開始後10分が過ぎますと自由に質問して良い形式としております。

若手研究者育成のため、参加された方は活発なご質問と激励をよろしくお願い致します。

5. 神経化学の若手研究者育成セミナー同窓会のご案内

合同年会2日目の9月9日（金）15時より17時まで福岡国際会議場 4F E会場（409・410）で行います。本年並びに過去の若手研究者育成セミナー参加者、講師、世話人の方々は旧交をお温めください。学会の理事長他役員も参加しますので、学会へのご要望など忌憚のないご意見をお聞かせください。

6. 会場内でのご注意

- (1) 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定いただき、通話をご遠慮願います。
- (2) 会場内では、携帯電話・ビデオカメラによる撮影をご遠慮願います。
- (3) 災害発生時は係員の指示に従い速やかに避難してください。
- (4) アナウンスでの呼び出し、お電話のお取次ぎ等は一切いたしません。

総合案内（福岡国際会議場 1F エントランスホール）に伝言掲示板を設けておりますので、ご利用ください。

7. 会場施設および設備

(1) クローク	会期中はクロークを設置いたします。なお、貴重品や傘はお預りできませんので、予めご了承ください。 クローク開設場所・時間 【福岡国際会議場 1F エントランスホール】 9月 8日（木）9時00分～18時40分 9月 9日（金）9時00分～19時30分 9月10日（土）9時00分～17時30分
(2) インターネット	各階ロビーにおいて公衆無線 LAN（Wi-Fi）をご利用いただけます。
(3) ドリンクコーナー	福岡国際会議場 2F 多目的ホール ※数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。
(4) 合同年会本部	福岡国際会議場 5F 504
(5) PC 受付	福岡国際会議場 2F ロビー
(6) 託児所	8月31日迄に合同年会事務局までお問い合わせください。 TEL：03-5402-6401 E-mail：jsbpjsn2016@nta.co.jp

8. ランチョンセミナー

整理券の配布はありません。お弁当の配布は先着順となりますので、開始の10分前より会場前にお並びください。

9. 抄録集

WEB抄録集のみとなります。

※ダウンロード用ID：2016/PW：fukuoka

URLにつきましては別途ご案内申し上げます。

10. 演題番号の見方

(1) 口演

①最初の数字は日程を示しています。

※1日目→1、2日目→2、3日目→3

②2文字目のアルファベットは会場を示しています。

※A会場→A、B会場→B、C会場→C、…

③真ん中の単語はプログラム名の略称です。

※合同シンポジウム→合同、一般口演→一般、若手道場→道場

④プログラム名略称の後に記載の数字は、同日の同会場で同じ形式のプログラム（合同シンポジウム、一般口演、若手道場 等）が実施される場合の実施順を示しています。

※同日の同会場で同じ形式のプログラムが無い場合は、数字はありません。

⑤最後の数字はセッション内の発表順を示しています。

※1番目の発表→1、2番目の発表→2、…

1A-○○○2-3

↑
日程
↑
会場

↑
プログラム略称

↑
発表順

同日同会場内同形式のプログラムの順番

(2) ポスター

①最初のアルファベットはポスター発表であることを示しています。

②Pの後の数字は演題番号を示しています。

③最後の括弧内の数字は日程を示しています。

※(1)→1日目、(2)→2日目、(3)→3日目

P-999(1)

↑
ポスター

↑
演題番号

↑
日程

11. 関連行事

●理事会

日本生物学的精神医学会

日時：9月7日（水）18時30分～21時00分

会場：福岡国際会議場 4F 404

日本神経化学会

日時：9月7日（水）14時00分～18時00分

会場：福岡国際会議場 4F 401

●評議員会・総会

日本生物学的精神医学会

日時：9月8日（木）12時00分～13時00分（評議員会・総会）

会場：A会場（福岡国際会議場 5F 国際会議室）

日本神経化学会

日時：9月9日（金）12時10分～12時50分（評議員会）

9月9日（金）12時50分～13時50分（総会）

会場：A会場（福岡国際会議場 5F 国際会議室）

●各種委員会

第38回日本生物学的精神医学会

9月8日（木）15：30～16：30 編集委員会「4階401号室」

第59回日本神経化学会大会

9月8日（木）9：00～10：30 国際対応委員会「4階407号室」

9月8日（木）12：00～13：30 将来計画委員会・連合大会委員会「4階407号室」

9月8日（木）15：00～16：30 脳研究推進委員会「4階407号室」

9月8日（木）15：00～16：30 ダイバーシティ推進委員会「4階404号室」

9月9日（金）14：00～15：30 出版・広報委員会「4階407号室」

9月10日（土）9：00～10：30 シンポジウム企画委員会「4階407号室」

発表・進行についてのご案内

COI に関する提示

第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会 合同年会では、COI の開示に関してはご発表時に規定の COI に関するスライド（またはポスター）提示をお願いします。発表時に口頭での説明は不要です。規定スライドのダウンロード並びに使用方法は合同年会ホームページをご覧ください。

1. 口演での発表者の方

※該当基準は合同年会ホームページをご覧ください。

該当なし：タイトルスライドに、COI 該当なしを枠付きで明記してください。

該当あり：スライドの 1 枚目に、COI スライドを提示してください。

2. ポスターでの発表者の方

※該当基準は合同年会ホームページをご覧ください。

該当なし：ポスター最下段に「演者 COI 該当なし」を枠付きで記載してください。

該当あり：ポスター最下段に該当項目を枠付きで記載してください。

（表形式でも文章でも結構です）

倫理性への配慮

合同年会ホームページをご覧ください。

座長へのご案内

1. 口演の座長の方は、セッション開始 15 分前までに各会場へお越しのうえ、ステージ右手前方の次座長席にお掛けください。ご担当のセッションはプログラム集の日程表でご確認ください。
2. ポスターの座長の方は、セッション開始 15 分前までにポスター会場受付へお越しのうえ、座長カードをお受け取りください。ご担当のポスターはプログラム集にありますポスター座長一覧表でご確認ください。
3. 発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。
4. 合同シンポジウムは 2 時間枠ですが、発表時間は計 1 時間 20 分、残りの 40 分はパネル討論形式となります。
5. 本大会では研究者の育成のため、学部学生、大学院生、若手研究者の口演は若手道場としてプログラムを組んでおります。学部学生、大学院生、若手研究者のポスターは目印（リボン）を付けております。
6. 若手道場の口演は 1 人 30 分です。発表開始後 10 分が過ぎますと座長、聴衆は自由に質問して良い形式としております。若手研究者育成のため、活発な議論を誘導するようよろしくお願いします。

「第 38 回日本生物学的精神医学会・ 第 59 回日本神経化学会大会合同年会 優秀発表賞」 審査員へのご案内

本大会では若手研究者の育成のため、学部学生、大学院生、若手研究者の発表は口演、ポスターを問わず審査対象になっております。

審査員の方にはあらかじめ審査表をお渡ししますので総合受付までお越しください。

審査は5点満点の5段階評価で記入してください。コメントにつきましてもできる限りご記入ください。

審査票は記入後総合受付までお持ちください。

口演発表者へのご案内

1. 発表言語

プログラムに特別な記載がない場合は日本語による発表となります。

2. 発表時間

(1) シンポジウムは座長の指示に従ってください。

(2) 合同シンポジウムは一人 20 分の発表。後半 40 分はパネル討論形式となります。

(3) 一般口演は発表 10 分、討論 5 分です。

(4) 若手研究者口演、大学院生口演、学部学生口演は発表 20 分、討論 10 分です。

学部学生、大学院生、若手研究者の口演発表は若手道場のプログラムとして実施されます。発表開始 10 分後からは座長、聴衆は自由に質問が出来ます。

3. 発表の流れ

(1) 発表の 60 分前（※朝のセッションの口演発表者はセッション開始の 30 分前）までに福岡国際会議場 2F ロビーに設置している PC 受付へお越しください。

(2) 発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

4. 発表データ作成について

(1) 発表データは Windows OS/PowerPoint にて作成・編集をお願いします。当日事務局にて準備する PC の OS は Windows 7。PowerPoint は、2007/2010/2013 です。

(2) 文字化けを防ぐため、下記のフォントにて作成してください。

日本語フォント・・・MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英語フォント・・・Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman

(3) 作成した発表データは下記に従ってファイル名を付けて保存してください。

[例]

・一般口演：「演題番号（半角スペース）氏名」→ 2A- 一般 1-5 福岡太郎（氏名以外すべて半角）

・シンポジウム・セミナー等：「セッション名（半角スペース）テーマ名（半角スペース）氏名」
→ 公募シンポジウム（テーマ名）福岡花子

（数字以外すべて半角）

(4) 発表データを CD-R にコピーする際は、必ずファイナライズ（セッションのクローズ・使用した CD のセッションを閉じる）作業を行ってください。この作業を行わなかった場合、データを作

成した PC 以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になりますのでご注意ください。

(5) CD-R、USB メモリの場合

- ・ Windows フォーマットのみに限定します。Macintosh フォーマットには対応しかねますのでご注意ください。
- ・ CD-R、USB メモリは当日発表の完全データのみを保存してご用意ください。

(6) 発表データの言語は日本語・英語どちらでも可とします。

<PC 本体をお持ち込みの場合>

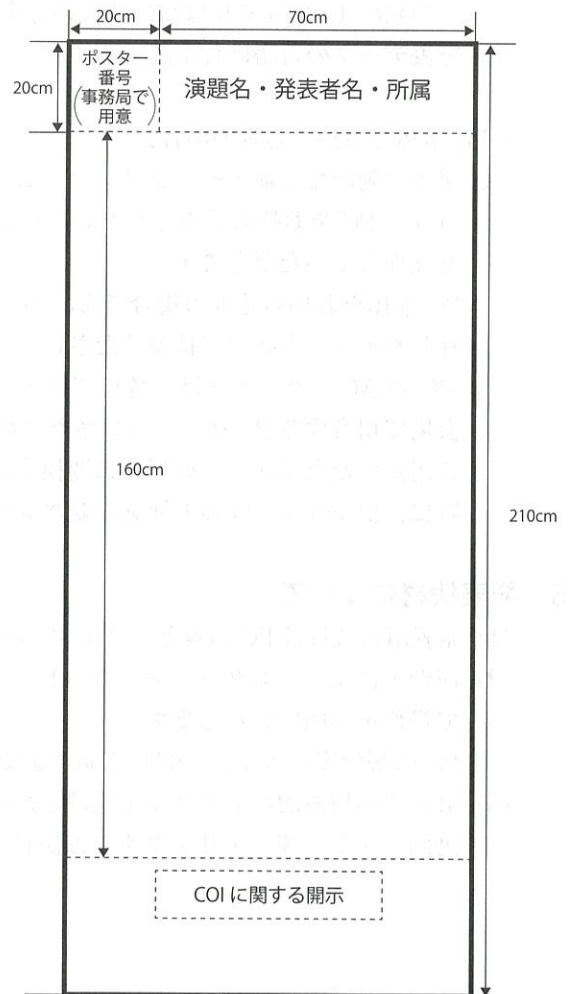
- ①発表に動画など他データをリンク、添付される場合や、Macintosh での発表を希望される方はご自身の PC をお持ち込みください。発表の際は、発表者ご自身で演台に設置してあるキーボードを操作していただきます。
- ②PC 本体をお持ち込みの場合でも、バックアップ用データとして、CD-R または USB メモリに保存したデータを必ずご持参ください。
- ③PC の AC アダプターは、各自ご持参ください。
- ④会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は Mini-D sub15 ピンです。この形状に合った PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタをご用意ください。
特に、Macintosh は必ず付属の変換コネクタを必ずご持参ください。

5. 発表機材について

- (1) 発表用の機材は PC のみとなります。OHP、ビデオ等での発表はできませんのでご注意ください。
- (2) 演台上には、モニター、キーボード、マウスを設置いたします。ご発表の際は、発表者ご自身にて操作をお願いいたします。
PC の解像度は XGA (1024×768) まで対応可能です。また、PC 発表は一面投射とします。
- (3) 会場での技術的なトラブルを避けるため、発表に使用される PowerPoint に他のデータ (静止画・動画・グラフ等) をリンクまたは添付させている場合は、必ずご自身の PC をお持ち込みください。

ポスター発表者へのご案内

- パネルは事務局にて用意します。ポスターは、貼付パネルのスペース内におさまるように作成してください。貼付パネルのサイズは、下図を参照してください。
パネルサイズ
高さ：210cm
幅：90cm
- 演題名、所属、発表者名は、ポスター貼付スペースの上端部に貼付してください。
- 会期中、3日間を通しての掲示となります。
貼付日時
9月8日（木）9時00分～10時30分
発表日時
9月8日（木）17時30分～18時30分
9月9日（金）16時10分～17時10分
9月10日（土）15時50分～16時50分
フリーディスカッション
9月9日（金）13時00分～14時00分
撤去日時
9月10日（土）16時50分～17時30分
- 発表時間は9分（発表6分、討論3分）です。発表と討論は、ポスターの前で行います。発表時間は座長の指示に従い、厳守してください。
- フリーディスカッションの際は、発表者はご自身のポスターの前にお立ちください。
- ポスターの記載は日本語、英語どちらでも可とします。英語の場合は、タイトルは日本語を併記してください。
- ポスター貼付前に、ポスター会場受付へお越しのうえ、ポスター発表カードをお受け取りください。
ポスター発表カードは発表時間の前、およびフリーディスカッションの際に必ず着用してください。
- ポスターは、ご自身のポスター番号の位置に、貼付時間内にご自身で貼り付けてください。「ポスター番号」は演題番号の末尾の番号で、予めパネルに表示してあります。「ポスター貼付番号」をよくご確認のうえ、お間違いないようご注意ください。
- 貼付に必要な画鋏は予めパネルに設置いたします。糊、セロテープは使用できません。
- 撤去時間を過ぎてもポスターが残されていた場合、合同年会事務局にて撤去、処分させていただきます。ポスターの紛失、盗難に関しては主催者、事務局側では責任を負えませんのでご了承ください。
- Late Breaking Abstracts に応募されたポスター発表者には発表時間は設けませんが、フリーディスカッションの際は必ずご自身のポスターの前にお立ちください。



「第 38 回日本生物学的精神医学会・ 第 59 回日本神経化学会大会合同年会 優秀発表賞」

本合同年会において、優秀発表賞を設けました。受賞者は合同年会終了後に HP に掲載致します。

発表資料の配色についてのお願い

日本人男性の 5%（約 300 万人）、白人男性の約 8% は、赤や緑の混じった特定の範囲の色について、差を感じにくいという視覚特性を持っています。発表資料作成の際は以下の点にご配慮いただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 2 重染色や DNA チップの画像は、緑と赤だけではなく緑と赤紫（マゼンタ）で表示する。
2. 3 重以上の染色は、全色の重ね合わせだけでなく重要な 2 色だけの組み合わせも緑と赤紫で表示する。（あるいは各チャンネルの図を別々に表示する。）
3. グラフや解説図では、離れた 2 ヶ所の色を照合するのが非常に難しいので、色分けされた各項目の内容や凡例で示すのみではなく、それぞれのグラフ・図に内容・凡例を書き込むこと。また各項目は、色だけでなく線種やシンボルの形、網掛け（ハッチング）などでも区別する。
4. 暗い背景の場合、赤文字や細い青文字は使わずなるべく白や黄色、オレンジ等を使う。
詳しくは <http://www.nig.ac.jp/color/> をご覧ください。

2016 年度日本神経化学会優秀賞・奨励賞受賞者

優秀賞（1 名）

■小野賢二郎

昭和大学医学部内科学講座

テーマ：オリゴマー仮説に基づいたアルツハイマー病の予防・治療薬の開発

奨励賞

該当者なし

大会日程表 (大会第 1 日目 9 月 8 日 (木))

	福岡国際会議場			
	A 会場 5F 国際会議室 (501)	B 会場 5F 502+503	C 会場 4F 411+412	D 会場 4F 413+414
9:00				
10:00	9:30~11:50 (単) (1A- 大会長企画) 大会長企画シンポジウム 記憶・情動の分子基盤破綻と 精神疾患 尾藤 晴彦 内田 周作	9:30~10:45 (1B- 一般 1) 一般 (口演) グリア、ミエリン 1 赤澤 智宏 10:45~12:00 (1B- 一般 2) 一般 (口演) グリア、ミエリン 2 金子奈穂子	9:30~10:30 (1C- 一般 1) 一般 (口演) ジェノミクス、エピジェネティクス、 非コード RNA 森信 繁 10:30~11:30 (1C- 一般 2) 一般 (口演) 神経ネットワーク、認知機能・行動 村井 俊哉	9:30~10:30 (1D- 道場) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経系の発生・再生、神経幹・前駆 細胞と細胞分化 澤本 和延 10:30~11:45 (1D- 一般) 一般 (口演) 神経伝達物質、修飾物質 シナプスの形成、シナプスの成熟、 シナプスの可塑性 那波 宏之
12:00	12:00~13:00 日本生物学的精神医学会 評議員会総会	12:10~13:00 ランチョンセミナー 1 Meiji Seika ファルマ(株)	12:10~13:00 ランチョンセミナー 2 イーライリリー(株)	
13:00		13:10~15:10 (1B- 公募 1) 公募シンポジウム 次世代シークエンサーを用いた最新 の精神疾患の病態解明 尾崎 紀夫 黒滝 直弘	13:10~15:10 (単) (1C- 合同 1) 合同シンポジウム 神経可塑性と精神疾患 星野 幹雄 中川 伸	13:10~15:10 (単) (1D- 企画 1) 企画シンポジウム 第 2 回日本神経化学会 優秀賞受賞者企画シンポジウム 脳イメージング：マクロから ミクロまで、動物モデルから 臨床応用への道 橋本 亮太 橋本 均
14:00				
15:00				
16:00	15:20~17:20 (1A- 教育) 教育シンポジウム 神経学会会員のための 精神疾患教育講座 武田 雅俊	15:20~17:20 (1B- 公募 2) 公募シンポジウム 神経線維の発達・可塑性・変性が 解き明かす精神と神経系の 生理と病理 大野 伸彦 荒木 敏之	15:20~17:20 (単) (1C- 合同 2) 合同シンポジウム 発症とは何か 大隅 典子 西川 徹	15:20~17:20 (単) (1D- 企画 2) 企画シンポジウム 白質高信号の意味を解く 三國 雅彦 石崎 泰樹
17:00				
18:00				
19:00				

(金) 2018年2月2日 日本神経学会 第52回大会

福岡国際会議場					
E会場 4F 409+410	F会場 4F 405+406	G会場 4F 402+403	ポスター会場 2F 多目的ホール	企業展示会場 2F 多目的ホール	
					9:00
			9:00~10:30	9:00~17:30	
9:30~10:30 (1E- 道場 1) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) イオンチャンネル、興奮膜、受容体、 輸送体 神経細胞死、アポトーシス 斎藤祐見子	9:30~10:30 (1F- 道場 1) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経細胞死、アポトーシス たんぱ く質・核酸分解、分子シャペロン 木山 博資	9:30~10:30 (1G- 道場 1) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経系の発生・再生、神経幹・前駆 細胞と細胞分化 辰巳 晃子	ポスター貼付		10:00
10:30~12:00 (1E- 道場 2) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 突起進展、回路網形成 竹居光太郎	10:30~12:00 (1F- 道場 2) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経ネットワーク、認知機能・行動 高橋 英彦	10:30~12:00 (1G- 道場 2) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) その他 今泉 和則	10:30~17:30		11:00
12:10~13:00 ランチョンセミナー 3 アステラス製薬(株)					12:00
					13:00
13:10~15:10 (1E- 公募) 公募シンポジウム 食物由来物質による情動脳機能の コントロール 大日向耕作 関口 正幸		13:10~14:10 (1G- 道場 3) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) グリア、ミエリン 1 田中 謙二	ポスター展示	企業展示	14:00
		14:10~15:10 (1G- 道場 4) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) グリア、ミエリン 2 小泉 修一			15:00
15:20~17:20 日本生物学的精神医学会 Asian Biological Psychiatry Symposium					16:00
					17:00
			17:30~18:30		18:00
			ポスター発表		
					19:00

大会日程表 (大会第2日目 9月9日(金))

	福岡国際会議場			
	A会場 5F 国際会議室 (501)	B会場 5F 502+503	C会場 4F 411+412	D会場 4F 413+414
9:00				
10:00	10:00~12:00 (2A-教育) 教育シンポジウム 生物学的精神医学会会員のための 神経化学教育講座 和田 圭司	9:30~10:00 (2B-一般1) 一般(口演) 神経画像 鈴木 道雄 10:00~11:30 (2B-一般2) 一般(口演) 神経免疫、神経内分泌、 栄養因子、サイトカイン たんぱく質・核酸分解、 分子シャペロン 株田 智弘	9:30~10:15 (2C-一般1) 一般(口演) 細胞内・細胞間、情報伝達、変換、 修飾 突起進展、回路網形成 荒木 敏之 10:15~11:30 (2C-一般2) 一般(口演) 神経系の発生・再生、 神経幹・前駆細胞と細胞分化 岡野ジェームズ洋尚	9:30~10:30 (2D-道場1) 若手道場(大学院生口演、 若手研究者口演、学部学生口演) イオンチャンネル、興奮膜、受容体、 輸送体 突起進展、回路網形成 野田 百美 10:30~12:00 (2D-道場2) 若手道場(大学院生口演、若手 研究者口演、学部学生口演) ジェノミクス、エピジェネティクス、 非コードRNA 大森 哲郎
11:00				
12:00	12:20~13:50 日本神経化学会 評議員会・総会	12:10~13:00 ランチョンセミナー4 MSD(株)	12:10~13:00 ランチョンセミナー5 大塚製薬(株)	
13:00				
14:00	14:00~16:00 日本神経化学会 - 日本神経科学学会 ジョイントシンポジウム 多臓器円環を駆動する 神経ダイナミズム 和田 圭司 入来 篤史	14:00~16:00 (2B-公募) 公募シンポジウム 小児期愛着形成障害に起因する発達 障がいシナプス分子病態と治療 福永 浩司 友田 明美	14:00~16:00 (2C-企画) 企画シンポジウム 脳とこころのエピジェネティクス制御 鈴木 孝禎 内田 周作	14:00~16:00 (2D-合同) 合同シンポジウム 細胞死を巡って、基礎から臨床まで 永井 義隆
15:00				
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				

(土) 10月10日 (日) 10月11日 (大会) 大会

福岡国際会議場					
E会場 4F 409+410	F会場 4F 405+406	G会場 4F 402+403	ポスター会場 2F 多目的ホール	企業展示会場 2F 多目的ホール	
		9:30~9:35 日本生物学的精神医学会 若手研究者育成プログラム主旨	9:00~13:00	9:00~16:10	9:00
9:30~10:30 (2E-道場1) 若手道場(大学院生口演、 若手研究者口演、学部学生口演) グリア、ミエリン 田中 潤也	9:30~11:00 (2F-道場1) 若手道場(大学院生口演、若手 研究者口演、学部学生口演) イオンチャネル、興奮膜、受容体、 輸送体 細胞内・細胞間、情報伝達、 変換、修飾 神経ネットワーク、 認知機能・行動 林(高木) 朗子	9:35~12:50			10:00
10:30~12:00 (2E-道場2) 若手道場(大学院生口演、 若手研究者口演、学部学生口演) グリア、ミエリン ストレス 馬場 広子	11:00~12:00 (2F-道場2) 若手道場(大学院生口演、 若手研究者口演、学部学生口演) グリア、ミエリン 竹林 浩秀	日本生物学的精神医学会 プログレスレポート (第3回最優秀奨励者受賞選考)	ポスター展示		11:00
12:10~13:00 ランチョンセミナー6 大日本住友製薬(株)		12:50~13:50		企業展示	12:00
		日本生物学的精神医学会 将来計画委員会	13:00~14:00 ポスターフリー ディスカッション		13:00
14:00~15:00 第3回日本神経化学会優秀賞 受賞講演	14:30~14:35 日本生物学的精神医学会 選考経過報告	14:00~14:30 日本生物学的精神医学会 第2回最優秀奨励賞受賞者 受賞講演	14:00~16:10		14:00
15:00~17:00 神経化学の若手研究者 育成セミナー同窓会	15:45~15:50 日本生物学的精神医学会 総括	14:35~15:45 日本生物学的精神医学会 奨励賞(5名)	ポスター展示		15:00
			16:10~17:10 ポスター発表		16:00
					17:00
			17:30~19:00 懇親会		18:00
					19:00

大会日程表 (大会第3日目 9月10日(土))

	福岡国際会議場			
	A会場 5F 国際会議室 (501)	B会場 5F 502+503	C会場 4F 411+412	D会場 4F 413+414
9:00				
10:00	9:30~10:15 (3A-一般) 一般(口演) イオンチャンネル、興奮膜、 受容体、輸送体 惣谷 和広	9:30~10:30 (3B-一般) 一般(口演) グリア、ミエリン 神経系の発生・ 再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化 渡部 和彦	9:30~10:30 (3C-一般) 一般(口演) ストレス その他 久住 一郎	9:30~10:15 (3D-一般) 一般(口演) 神経細胞死、アポトーシス その他 鈴木 マリ
11:00	10:30~12:30 (3A-日本神経化学会理事会企画) 神経化学会理事会企画 シンポジウム 岡野ジェイムス洋尚 飯島 崇利	10:30~12:30 (3B-公募1) 公募シンポジウム Gliopsychiatry 研究の 最前線と未来 小泉 修一 加藤 隆弘	10:30~12:30 (3C-企画1) 企画シンポジウム こころの健康と破綻を生み出す脳と 環境の相互作用 古屋敷智之 内田 周作	10:30~12:30 (3D-合同) 合同シンポジウム 精神神経疾患と 興奮性アミノ酸受容体 橋本 謙二 茶木 茂之
12:00				
13:00		12:40~13:30 ランチョンセミナー 7 ファイザー(株)	12:40~13:30 ランチョンセミナー 8 持田製薬(株)/ 吉富薬品(株)	
14:00		13:40~15:40 (3B-公募2) 公募シンポジウム 基礎研究で活躍する精神科医の 魂はいずこに宿るか? 鬼塚 俊明 橋本 亮太	13:40~15:40 (3C-企画2) 企画シンポジウム 精神疾患理解における モデル動物の有用性 田村 英紀	13:40~15:40 (3D-公募) 公募シンポジウム うつ病の脳メカニズムは どこまで解ったか —最新脳画像研究から— 三國 雅彦 松尾 幸治
15:00				
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				

福岡国際会議場					
E会場 4F 409+410	F会場 4F 405+406	G会場 4F 402+403	ポスター会場 2F 多目的ホール	企業展示会場 2F 多目的ホール	
					9:00
			9:00~15:50	9:00~15:50	
9:30~10:30 (3E- 道場) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) たんぱく質・核酸分解、 分子シャペロン その他 武井 延之	9:30~10:30 (3F- 道場) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経免疫、神経内分泌、栄養因子、 サイトカイン 神経系の代謝 南 雅文	9:30~10:30 (3G- 道場 1) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経ネットワーク、認知機能・行動 橋本 均			10:00
		10:30~11:30 (3G- 道場 2) 若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演) 神経ネットワーク、 認知機能・行動 神経画像 中込 和幸			11:00
					12:00
			ポスター展示	企業展示	
12:40~13:30 ランチョンセミナー 9 グラクソ・スミスクライン(株)					13:00
13:40~15:40 (E) 日本神経化学会 - 国際神経化学会 ジョイントシンポジウム ニューロン新生: 脳の発達・修復における役割 Neurogenesis and its role in brain development and repair 澤本 和延 久永 眞市					14:00
					15:00
			15:50~16:50		16:00
			ポスター発表		
			16:50~17:30		17:00
			撤去		
					18:00
					19:00

ポスター発表スケジュール

1 日目 9 月 8 日 (木) 17 : 30 ~ 18 : 30

カテゴリ	ポスター 番号	座長
イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体	P-001 ~P-006	古市 貞一 (東京理科大学理工学部)
神経伝達物質、修飾物質、シナプスの形成、シナプスの成熟、シナプスの可塑性	P-013 ~P-018	小倉 明彦 (阪大・院・生命機能)
軸索輸送、細胞運動、細胞骨格、神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化	P-036 ~P-040	吉田 成孝 (旭川医科大学 解剖学講座 機能形態学分野)
神経細胞死、アポトーシス	P-046 ~P-051	山形 弘隆 (山口大学医学部附属病院精神科神経科)
グリア、ミエリン	P-071 ~P-076	桐生寿美子 (名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学)
グリア、ミエリン、神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン	P-083 ~P-089	林 良憲 (九州大学歯学研究院口腔機能分子科学)
神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン	P-090 ~P-095	植木 孝俊 (名古屋市大院医総解剖)
ジェノミクス、エピジェネティクス、非コード RNA	P-109 ~P-115	沼田 周助 (徳島大学病院 精神科神経科)
分子イメージング、神経ネットワーク、認知機能・行動	P-116 ~P-121	村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 (精神医学))
神経ネットワーク、認知機能・行動、生体リズム	P-134 ~P-141	池田 正明 (埼玉医大・医・生理学、ゲノム医センター・分子時計プロジェクト)
たんぱく質・核酸分解、分子シャペロン、ストレス	P-166 ~P-171	功刀 浩 (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第三部)

ポスター発表スケジュール

2 日目 9 月 9 日 (金) 16 : 10 ~ 17 : 10

カテゴリ	ポスター 番号	座長
イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体、神経伝達物質、修飾物質	P-007 ~P-012	竹本さやか (名古屋大学環境医学研究所)
シナプスの形成、シナプスの成熟、シナプスの可塑性、細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾	P-019 ~P-024	片山 泰一 (大阪大学大学院 連合小児発達学研究科)
神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化	P-041 ~P-045	久永 眞市 (首都大学東京 生命科学)
グリア、ミエリン	P-058 ~P-063	佐藤 薫 (国立医薬品食品衛生研究所薬理部)
グリア、ミエリン	P-064 ~P-070	津田 誠 (九州大学大学院薬学研究院ライフイノベーション分野)
神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン、神経系の代謝	P-096 ~P-101	関野 祐子 (国立医薬品食品衛生研究所薬理部)
神経ネットワーク、認知機能・行動	P-122 ~P-127	牧之段 学 (奈良県立医科大学精神科)
神経ネットワーク、認知機能・行動	P-128 ~P-133	関口 正幸 (国立精神・神経医療研究セ)
神経画像	P-142 ~P-147	平安 良雄 (横浜市立大学大学院医学研究科精神医学部門)
ストレス	P-160 ~P-165	吉村 玲児 (産業医科大学医学部精神医学)

ポスター発表スケジュール

3日目 9月10日(土) 15:50~16:50

カテゴリ	ポスター 番号	座長
細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾、突起進展、回路網形成	P-025 ~P-029	板東 良雄 (旭川医大・解剖・機能形態)
突起進展、回路網形成、軸索輸送、細胞運動、細胞骨格	P-030 ~P-035	榎戸 靖 (愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究科)
神経細胞死、アポトーシス	P-052 ~P-057	石川 保幸 (前橋工科大学・システム生体工学科)
グリア、ミエリン	P-077 ~P-082	浅井 清文 (名古屋市立大学大学院医学研究科 分子神経生物学分野)
ジェノミクス、エピジェネティクス、非コードRNA、神経系の代謝	P-102 ~P-108	岩本 和也 (熊本大学大学院生命科学研究部分 分子脳科学分野)
神経画像	P-148 ~P-152	松尾 幸治 (山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座)
神経画像	P-153 ~P-159	鬼塚 俊明 (九州大学精神科神経科)
その他	P-172 ~P-177	糸川 昌成 ((公財) 東京都医学総合研究所)
その他	P-178 ~P-184	森口 茂樹 (東北大・院薬・薬理)
その他	P-185 ~P-191	山田 清文 (名古屋大学大学院医学系研究科 医療薬学・医学部附属病院薬剤部)

大会長企画シンポジウム

09:30~11:50 (9月8日) 会場A

9月8日(木) 9:30~11:50
A会場

1A-大会長企画	記憶・情動の分子基盤破綻と精神疾患
座長	尾藤 晴彦 東京大院・医・神経生化学 内田 周作 山口大学医学部附属病院精神科神経科
1A-大会長企画-1	恐怖記憶を制御する活動依存的神経細胞集団 尾藤 晴彦、金 亮、井上 昌俊、坂本 雅行、藤井 哉 東京大院・医・神経生化学
1A-大会長企画-2	想起後の恐怖記憶制御のメカニズムと PTSD 喜田 聡 東京農大・応用生物科学・バイオサイエンス
1A-大会長企画-3	ストレス適応破綻からみたうつ病態における神経可塑性異常とその分子基盤 内田 周作、山形 弘隆、芳原 輝之、樋口 文宏、樋口 尚子、渡辺 義文 山口大・医・精神
1A-大会長企画-4	光感受性シナプスプローブ AS-PaRac1 を用いた精神疾患モデルマウス解析 林 朗子 群馬大学・生体調節研究所

教育シンポジウム

9月8日(木) 15:20~17:20
A会場

1A-教育 神経化学会会員のための精神疾患教育講座

座長 武田 雅俊 藍野大学学長

1A-教育-1 統合失調症の診断と病態

橋本 亮太^{1,2}

¹大阪大院・連合小児発達学・子どものこころ/²大阪大院・医・精神医学

1A-教育-2 気分障害の診断と病態

加藤 忠史

理化学研究所脳科学総合研究センター精神疾患動態研究チーム

1A-教育-3 自閉スペクトラム症の診断と病態

尾崎 紀夫

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野

合同シンポジウム

9月8日(木) 13:10~15:10
C会場

1C-合同1 神経可塑性と精神疾患

座長 星野 幹雄 国立精神神経医療研究センター
中川 伸 北海道大学大学院医学研究科精神医学分野

1C-合同 1- Late associative memory—from synapse to behavior

1 石川 保幸
前橋工科大・工・システム生体工学科

1C-合同 1- 発育期環境要因による神経精神疾患の発症制御

2 田熊 一敏^{1,2}、長谷部 茂¹、原 雄大³、中澤 敬信^{1,3}、橋本 均^{2,3}、松田 敏夫⁴、吾郷由希夫³
¹大阪大院・歯・薬理/²大阪大院・5大学連合小児発達/³大阪大院・薬・神経薬理/⁴大阪大院・薬・薬物治療

1C-合同 1- 神経可塑性からうつ病を考える

3 中川 伸
北海道大院・医・精神医学

1C-合同 1- 統合失調症の認知機能障害と大脳皮質パルプアルブミン陽性ニューロン

4 橋本 隆紀^{1,2}
¹金沢大学院 医学系 精神行動科学/²ピッツバーグ大学 精神医学部門

9月8日(木) 15:20~17:20
C会場

1C-合同2 発症とは何か

座長 大隅 典子 東北大学大学院医学系研究科
西川 徹 医歯大院・精神行動

1C-合同 2- 思春期以降に幻聴・妄想を発病するかもしれないモデル動物

1 那波 宏之
新潟大・脳研・分子神経生物

1C-合同 2- 環境要因はエピジェネティック調節を介して精神疾患表現型を修飾する

2 鍋島 俊隆^{1,2,3}
¹藤田保健衛生大・院・医科・先端診断システム探索/²藍野大学/³NPO法人医薬品適正使用推進機構

1C-合同 2- うつ病の発病脆弱性の分子機構を考える

3 渡辺 義文、内田 周作、山形 弘隆、樋口 文宏
山口大院・医・高次脳機能病態

1C-合同 2- 統合失調症発症の分子メカニズムをめぐって

4 西川 徹^{1,2}
¹医歯大院・医歯総合・精神行動医科学/²医歯大・脳統合機能研究セ

企画シンポジウム

09:30-09:45 受付開始
09:45-10:00 開会式

9月8日(木) 13:10~15:10
D会場

1D-企画1 脳イメージング：マクロからミクロまで、動物モデルから臨床応用への道 第2回日本神経化学会優秀賞受賞者企画シンポジウム

座長 橋本 亮太 大阪大学大学院大阪大学5大学連合
橋本 均 大阪大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野

1D-企画 1- ミクロスコピックからメゾスコピックのカルシウムイメージング・計測

1 田中 謙二
慶應大・医・精神

1D-企画 1- 全脳イメージングによる脳機能・疾患機序の解析

2 橋本 均^{1,2,3}、勢力 薫^{1,4}、丹生 光咲¹、中 雄一郎¹、笠井 淳司¹
¹大阪大院・薬・神経薬理/²大阪大・連合小児発達・子どものこころセンター/³大阪大・薬・iPS脳神経毒性プロジェクト/⁴生体統御ネットワーク医学教育プログラム・大阪大・未来戦略機構

1D-企画 1- MRIによる脳画像研究—トランスレーショナル研究への応用と実際—

3 福永 雅喜^{1,2}
¹自然科学研究機構・生理学研究所・システム脳科学研究領域・心理生理学研究部門/²総合研究大学院大学・生命科学研究所

1D-企画 1- 精神科臨床における脳 MRI 構造画像：診断応用への可能性と技術的な課題

4 根本 清貴
筑波大学医学医療系精神医学

9月8日(木) 15:20~17:20
D会場

1D-企画2 白質高信号の意味を解く

座長 三國 雅彦 北大精神科・函館渡辺病院
石崎 泰樹 群馬大学大学院医学系研究科分子細胞生物学分野

1D-企画 2- 放射線学的にみた中高年の白質 T2 高信号を呈する神経・精神疾患

1 平井 俊範
宮崎大・医・放射線

1D-企画 2- 白質高信号の神経病理

2 池田 研二
香川大学医学部炎症病理学

1D-企画 2- うつ病における白質構造変化について～MRI-T2 強調画像における白質高信号と Diffusion tensor image との関連～

3 浅見 剛、平安 良雄
横浜市立大学精神医学教室

1D-企画 2- 大脳白質梗塞治療法開発の試み—血管内皮細胞を利用して—

4 石崎 泰樹
群馬大院・院・医・分子細胞生物

9月8日(木) 13:10~15:10
B会場

1B-公募1 次世代シーケンサーを用いた最新の精神疾患の病態解明

座長 尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野
黒滝 直弘 長崎大学精神科神経科

1B-公募 1-1 The molecular analysis of psychiatric diseases based on common disease—rare variant hypothesis

黒滝 直弘¹、森本 芳郎¹、今村 明¹、小野 慎治¹、三嶋 博之²、木下 晃²、小澤 寛樹¹、吉浦孝一郎²
¹長崎大院・医・精神神経科学/²長崎大院・医・原研遺伝

1B-公募 1-2 De novo single-nucleotide variants in sporadic schizophrenia

沼田 周助
徳島大学病院精神科神経科

1B-公募 1-3 Rare missense variations and risk of autism : whole-exome sequencing in affected sib-pair families.

江川 純、渡部雄一郎、染矢 俊幸
新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学

1B-公募 1-4 Next-generation sequencing of candidate genes for schizophrenia and autism

Branko Aleksic、久島 周、木村 大樹、尾崎 紀夫
名古屋大学 大学院医学系研究科 名古屋大学医学部精神医学教室

9月8日(木) 15:20~17:20
B会場

1B-公募2 神経線維の発達・可塑性・変性が解き明かす精神と神経系の生理と病理

座長 大野 伸彦 山梨大学大学院総合研究部 医学域 基礎医学系 解剖分子組織学教室
荒木 敏之 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第5部

1B-公募 2-1 中枢有髄神経の形成を負に制御する分子 Rab35 と、その創薬標的としての可能性

山内 淳司^{1,2}、宮本 幸¹
¹国立成育医療研セ・薬剤治療・分子薬理/²東京医歯大院・医歯総合・成育医学

1B-公募 2-2 髄鞘化による前頭前野機能発達と精神疾患

牧之段 学¹、井川 大輔¹、山室 和彦¹、山下 泰徳¹、芳野 浩樹¹、和中 明生²、岸本 年史¹
¹奈良県立医科大学医学部精神医学講座/²奈良県立医科大学医学部第二解剖学講座

1B-公募 2-3 精神疾患関連分子によるオリゴデンドロサイト発達制御

宮田 信吾¹、清水 尚子¹、服部 剛志²、遠山 正彌^{1,3}
¹近畿大・東医・分子脳科学/²金沢大院・医・神経分子標的学/³大阪府立病院機構

1B-公募 2-4 髄鞘による軸索のオルガネラ動態制御とその破綻

大野 伸彦
生理学研究所 分子神経化学研究部門

1B-公募 2-5 ユビキチンリガーゼ ZNRF1 による神経細胞の形態形成制御

荒木 敏之
国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第五部

1E-公募 食物由来物質による情動脳機能のコントロール

座長 大日向耕作 京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻食品健康科学
関口 正幸 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第四部

1E-公募-1 経口投与で有効な食品由来の情動調節ペプチドと腸-脳連関

大日向耕作
京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻

1E-公募-2 不飽和脂肪酸バランスによる条件性恐怖記憶のコントロール

関口 正幸
国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第四部

1E-公募-3 妊婦のうつ症状に対するオメガ3系脂肪酸の可能性

西 大輔
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

1E-公募-4 甘味呈味物摂取への希求と渴望に関わる脳メカニズム

八十島安伸、志村 剛
大阪大学院・人間科学・行動生理

一般（口演）

9月8日(木) 9:30~10:45
B会場

1B-一般1 グリア、ミエリン1

座長 赤澤 智宏 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科

1B-一般 1-1 Teneurin-4 Is Required for Myelination in the Central Nervous System and Quiescence of Muscle Satellite Cells

鈴木 喜晴、石井 佳菜、馬淵 洋、林 千香子、木倉 直美、赤澤 智宏
東京医科歯科大・保健衛生・分子生命情報解析学

1B-一般 1-2 網膜剥離後の急性視細胞死にはミューグリアのTRPV4活性化・ATP放出が関与する

柴崎 貢志¹、杉尾 翔太¹、池中 一裕²、石崎 泰樹¹、松本 英孝³
¹群馬大院・医・分子細胞/²生理研・分子神経生理/³群馬大・医・眼科

1B-一般 1-3 TREM2/DAP12 を介するミクログリア活性化は神経障害性疼痛を増悪させる

小西 博之¹、小林 正明¹、高井 俊行²、木山 博資¹
¹名古屋大院・医・機能組織学/²東北大・加齢研・遺伝子導入研究分野

1B-一般 1-4 再発・寛解型マウス多発性硬化症モデルにおける脱髄の形態学的解析

板東 良雄¹、佐々木千恵¹、升村 誠²、中村 隆一²、幸田 修一²、吉田 成孝¹
¹旭川医大・解剖・機能形態/²アスビオファーマ

1B-一般 1-5 Protective roles of ATF6 α in optic nerve crush injury, a model of neurodegeneration

宝田 美佳¹、郡山 恵樹²、森 和俊³、高橋 良輔¹、北尾 康子¹、堀 修¹
¹金沢大院・医・神経解剖/²鈴鹿医療科学大・薬・神経薬理/³京都大・理・生物物理/⁴京都大・医・臨床神経

9月8日(木) 10:45~12:00
B会場

1B-一般2 グリア、ミエリン2

座長 金子奈穂子 名古屋市立大学 大学院医学研究科 再生医学分野

1B-一般 2-1 エピジェネティック機構を介した受容体型チロシンキナーゼ Ror2 の発現誘導によるアストロサイトの細胞周期制御

遠藤 光晴、小林 千穂、グリジャハンオブリカスム、南 康博
神戸大学大学院医学研究科細胞生理学

1B-一般 2-2 Functional role of activated astrocytes for blood-brain barrier breakdown after the brain injury

池島（片岡）宏子^{1,2}、古川 元子²、乾 さやか²、今村 愛枝²、安井 正人³
¹早稲田大学・理工学術院/²慶應義塾大学・医学部・薬理学教室

1B-一般 2-3 The role of mechanosensors in oligodendrocyte morphogenesis and maturation

清水 健史^{1,2}、長内 康幸¹、田中 謙二³、阿部 学⁴、夏目 里恵¹、崎村 建司¹、池中 一裕^{1,2}
¹生理研・分子神経生理/²総研大・生理科学/³慶応大・医学部・精神神経科学/⁴新潟大・脳研・細胞神経生物

1B-一般 2-4 Focal accumulation of type 1 inositol 1,4,5-trisphosphate receptor triggers Purkinje axonal swellings in paranodal axo-glial junctional deficient mice.

石橋 智子¹、高橋 早紀¹、水野 珠璃¹、御子柴克彦²、馬場 広子¹
¹東京薬科大学薬学部機能形態学/²理化学研究所脳科学総合研究センター

1B-一般 2-5 Neuroprotective effect of nicotine by inhibiting microglial H⁺ currents via interactions with $\alpha 7$ AChR

野田 百美、小林 亜衣
九州大院・薬・病態生理学

9月8日(木) 9:30~10:30
C会場

1C-一般1 ジェノミクス、エピジェネティクス、非コードRNA

座長 森信 繁 高知大学医学部神経精神科学

1C-一般 1-1 統合失調症の高解像度ゲノムコピー数変異解析

久島 周^{1,2}、アレクシッチブランコ²、中枿 昌弘³、島村 徹平⁴、椎野 智子²、吉見 陽²、
木村 大樹²、高崎 悠登²、Chenyao Wang²、Jingrui Xing²、石塚佳奈子²、大矢 友子²、岡田 俊²、
山本 敏充⁴、新井 誠⁵、糸川 昌成⁵、Chia-Hsiang Chen⁶、鈴木 道雄⁷、高橋 努⁷、橋本 亮太⁸、
渡部雄一郎⁹、染矢 俊幸⁹、池田 匡志¹⁰、岩田 伸生¹⁰、吉川 武男¹¹、沼田 周助¹²、大森 哲郎¹²、
國本 正子²、森 大輔²、尾崎 紀夫²
¹名古屋大学 高等研究院/²名古屋大学 医学系研究科 精神医学/³名古屋大学医学部附属病院/⁴名古屋大学 医学系研究科/⁵東京都医学総合研究所/
⁶長庚大学/⁷富山大学/⁸大阪大学/⁹新潟大学/¹⁰藤田保健衛生大学/¹¹理化学研究所/¹²徳島大学

1C-一般 1-2 統合失調症における末梢血白血球 DRD2 遺伝子メチル化率を用いた診断バイオマーカーの検討

吉野 祐太¹、河邊憲太郎¹、森 蓉子¹、山崎 聖広¹、沼田 周助^{1,2}、伊賀 淳一¹、大森 哲郎²、
上野 修一¹
¹愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学/²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

1C-一般 1-3 自閉症死後脳縫線核メチル化状態の網羅的解析

松崎 秀夫¹、岩田 圭子¹、中林 一彦²、中村 和彦³、秦 健一郎²、森 則夫⁴
¹福井大学子どものこころの発達研究センター/²国立成育医療研究センター周産期病態研究部/³弘前大学医学部神経精神医学講座/⁴大阪大学大学院
連合小児発達学研究科

1C-一般 1-4 HDAC3 阻害はマイクログリア・マクロファージの活性を制御して脊髄損傷を改善する

久保山友晴^{1,2}、Yong Huang²、Jamie Wong^{2,3}、Andrew Koemeter-Cox²、Michael Martini²、Roland Friedel²、
Hongyan Zou²
¹富山大・和漢研・神経機能/²マウントサイナイ医科大学/³Tisch MS Research Center of New York

9月8日(木) 10:30~11:30
C会場

1C-一般2 神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 村井 俊哉 京都大学 精神医学

1C-一般 2-1 複雑性悲嘆においてサブリミナル悲嘆刺激は共感性疼痛を促進する

吉池 卓也^{1,2}、中島 聡美¹、本間 元康¹、池田 大樹¹、大村 英史¹、浅野 敬子¹、金 吉晴¹、
守口 善也³、栗山 健一^{1,2}
¹国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所成人精神保健研究部/²滋賀医科大学精神医学講座/³国立精神・神経医療研究センター精神保健研
究所精神生理研究部

1C-一般 2-2 プラセボ・ロラゼパム投与時の恐怖感情認知脳内ネットワークと不安軽減度の関連：機能的MRI研究

肥田 道彦¹、長谷 武志^{2,3}、濱 智子^{1,4}、池田裕美子⁵、八幡 憲明⁶、館野 周¹、高橋 英彦⁷、
松浦 雅人⁸、鈴木 秀典⁵、大久保善朗¹
¹日本医科大学精神医学教室/²システム・バイオロジー研究機構/³理化学研究所 統合生命医科学研究センター 統合計測・モデリング研究部門/
⁴文京学院大学/⁵日本医科大学薬理学講座/⁶東京大学精神神経科/⁷京都大学精神神経科/⁸東京医科歯科大学

1C-一般 2-3 無動性無言症のニューラルネットワークの検討—脳波紋の視点より—

瀧川 守國、鹿井 博文、今村 圭介
医療法人 公盡会 出水病院 精神科

1C-一般 2- ヒト胎盤製剤ラエンネックによるアルツハイマー病モデルマウスの記憶障害改善作用

4

東田 千尋、小暮 智里

富山大学・和漢医薬学総合研究所・神経機能学分野

9月8日(木) 10:30~11:45

D会場

1D-一般

神経伝達物質、修飾物質 シナプスの形成、シナプスの成熟、シナプスの可塑性

座長

那波 宏之 新潟大学脳研究所

1D-一般-1

神経細胞の成熟における PACAP と BDNF の役割

早田 敦子¹、加茂 俊彦²、勢力 薫³、尾形 勝弥²、中澤 敬信³、吾郷由希夫²、永安 一樹⁴、
笠井 淳司²、新谷 紀人²、橋本 均^{1,2}

¹大阪大院・連合小児・子どものこころセ/²大阪大院・薬・神経薬理/³大阪大院・歯・薬理/⁴京都大院・薬・生体機能

1D-一般-2

Unraveling the Inhibitory Synapse Proteome In Vivo

上江洲章吉¹、カナックダニエル¹、ブラッドショータイラー¹、クリスティーナカタベロ¹、
ソダブロムエリック²、ワインバーグリチャード³、ソダリングスコット¹

¹デューク大学/²デューク大学/³ノースカロライナ大学チャペルヒル校

1D-一般-3

Maternal high-fat diet leads to persistent synaptic instability in mouse offspring via oxidative stress during lactation

畑中 悠佑¹、和田 圭司²、株田 智弘²

¹京都大学大学院医学研究科臨床神経学/²国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第四部

1D-一般-4

CRMP1 and CRMP2 have synergistic but distinct roles in the developing and adult brain

五嶋 良郎¹、横原 弘子^{1,4}、中井 栞¹、山下 直也^{1,5}、中村 史雄¹、清成 寛²、塩井 剛²、
實木-高橋葵^{1,3}、中村 治子⁶、赤瀬 智子⁴

¹横浜市大・医学・分子薬理神経生物学/²理化学研究所 生体モデル開発ユニット/³横浜市大・医・生理/⁴横浜市大・医・看護生命科学/⁵ジョンス・
ホプキンス大・生物学、米国/⁶横浜市大・医・神経内科、脳卒中

1D-一般-5

統合失調症患者における CASPR3 mRNA 発現量の検索

沖田 光雄、吉野 祐太、伊賀 淳一、上野 修一

愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学

若手道場 (大学院生口演、若手研究者口演)

9月8日(木) 9:30~10:30

D会場

1D-道場 神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 澤本 和延 名古屋市立大学 大学院医学研究科 再生医学分野

1D-道場-1 葉酸の欠乏により誘発されるうつ様行動と歯状回における神経細胞の成熟異常

西田 将治¹、平城 陽介¹、太田 圭祐¹、竹中 裕子¹、竹村 凌¹、壺井 美里²、中村 吉孝²、
荒木 良太¹、矢部 武士¹¹摂南大院・薬・複合薬物解析/²株式会社 明治・研究本部・食機能科学研究所

1D-道場-2 成体大脳皮質傷害脳における新生ニューロンの移動形態と足場の解析

松本 真実¹、澤田 雅人¹、金子奈穂子¹、熊本奈都子²、鶴川 真也²、大野 伸彦³、澤本 和延^{1,4}¹名古屋市立大学大学院医学研究科再生医学分野/²名古屋市立大学大学院医学研究科機能組織学分野/³自然科学研究機構 生理学研究所分子生理研究
分子神経生理研究部門/⁴自然科学研究機構 生理学研究所 神経発達・再生機構研究部門

9月8日(木) 9:30~10:30

E会場

1E-道場1 イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体 神経細胞死、アポトーシス

座長 斎藤祐見子 広島大学総合科学研究科・生命科学領域

1E-道場 1- 線維筋痛症治療薬の有効性に影響を及ぼす ABC トランスポーター阻害剤併用療法の可能性

1

迎 武紘^{1,2}、植田 弘師¹¹長崎大院・医歯薬・創薬薬理/²日本学術振興会特別研究員1E-道場 1- Ribosomal protein S6 kinase はアルツハイマー病関連 Ser262 サイトのリン酸化を介して
2 タウタンパク質を安定化し毒性を悪化させる Ribosomal protein S6 kinase stabilizes
tau via tau phosphorylation at Ser262 and enhances tau toxicity林下 幹輝¹、斎藤 太郎¹、久永 真市¹、飯島 浩一²、安藤香奈絵¹¹首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻神経分子機能研究室/²国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター、認知症先進医療開発セン
ター、アルツハイマー病研究部 発症機序解析研究室

9月8日(木) 10:30~12:00

E会場

1E-道場2 突起進展、回路網形成

座長 竹居光太郎 横浜市大院生命医科

1E-道場 2- 加味帰脾湯は cytosolic aspartate aminotransferase の活性化を介して軸索伸展を制御
1 する小林 諒¹、渡り 英俊^{1,2}、嶋田 豊²、東田 千尋¹¹富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野/²富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座

1E-道場 2- 急性期および慢性期脊髄損傷における運動機能への matrine の作用

2

田辺 紀生、久保山友晴、東田 千尋

富山大・和漢研・神経機能学

1E-道場 2- 骨格筋を活性化することにより慢性期脊髄損傷を改善する薬物の研究

3

小谷 篤、田辺 紀生、久保山友晴、東田 千尋

富山大学院医学薬学教育部和漢医薬学総合研究所 病態制御部門 神経機能分野

1F-道場1 神経細胞死、アポトーシス たんぱく質・核酸分解、分子シャペロン

座長 木山 博資 名古屋大学大学院医学系研究科 機能組織学

1F-道場 1-1 ATP 誘発性神経細胞死に対する P2X7 受容体の発現量の影響 Expression level of P2X7 receptor is a determinant of ATP-induced death of mouse cultured neurons

大石 晃弘、毛野 祐花、丸宮 彩香、須藤 悠悟、西田健太郎、長澤 一樹
京都薬科大学衛生化学分野

1F-道場 1-2 アストロサイトの細胞老化における小胞体膜貫通型転写因子 OASIS の働き

浅田 梨絵、崔 旻、今泉 和則
広島大学大学院医歯薬保健学研究院分子細胞情報学

9月8日(木) 10:30~12:00

F会場

1F-道場2 神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 高橋 英彦 京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学教室

1F-道場 2-1 ニコチン依存症の喫煙渴望に対する自己効力感を用いた認知抑制の神経ネットワークについて

小野 美樹¹、河内山隆紀²、藤野 純也¹、寒水 孝司³、川田 良作¹、横山 如人¹、杉原 玄一¹、
村井 俊哉¹、高橋 英彦¹¹京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座・精神医学/²国際電気通信基礎技術研究所/³東京理科大学工学部経営工学科

1F-道場 2-2 自閉スペクトラム症児の嗅覚同定能力への視覚刺激から受ける影響

熊崎 博一^{1,2}、菊知 充¹、岡田 謙一³、村松 太郎²、三村 将²、三邊 義雄¹¹金沢大学 子どものこころの発達研究センター/²慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室/³慶應義塾大学理工学部

1F-道場 2-3 Decision Making in Eating Behavior of Anorexia Nervosa Patients-Inter-network Connectivity Between Salience Network and Basal Ganglia Network—

磯部 昌憲、森 康生、宮田 淳、村尾 英真、川端美智子、野田 智美、野間 俊一、村井 俊哉、
高橋 英彦

京都大院・医・精神医学教室

9月8日(木) 9:30~10:30

G会場

1G-道場1 神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 辰巳 晃子 奈良県立医科大学 解剖学第二

1G-道場 1-1 Post-translational modification of FOXP1 in brain development and ASD

臼井 紀好¹、Daniel Araujo¹、Marissa Co¹、Matthew Harper¹、鳥海 和也^{1,2}、Haley Tucker³、
Genevieve Konopka¹¹テキサス大学サウスウエスタン・神経科学/²都医研・精神行動医学・統合PJ/³テキサス大学オースティン・分子遺伝微生物

1G-道場 1-2 LOTUS は Nogo により誘起される PirB の軸索伸長阻害を抑制する

栗原 裕司、竹居光太郎

横浜市立大学 大学院 生命医科学研究科 生体機能医学研究室

9月8日(木) 10:30~12:00
G会場

1G-道場2 その他

座長 今泉 和則 広島大院・医歯薬保・分子細胞情報学

1G-道場 2- 水道水中リチウム濃度と思春期児童の精神的健康問題

- 1 安藤俊太郎¹、小池 進介²、下寺 信次³、藤戸 良輔³、澤田 健³、寺尾 岳⁴、古川 壽亮⁵、佐々木 司⁶、井上 新平⁷、飛鳥井 望¹、岡崎 裕士⁸、西田 淳志¹
¹東京都医学総合研究所/²東京大学 こころの多様性と適応の統合的研究機構/³高知大学医学部 神経精神科/⁴大分大学医学部 精神神経医学講座/⁵京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学専攻/⁶東京大学大学院 教育学研究科/⁷福島県立医科大学会津医療センター/⁸東京都立松沢病院

1G-道場 2- 肝臓代謝状態の変化は迷走神経を介して情動行動に影響する

- 2 山田 大輔^{1,2}、小田桐紗織^{1,2}、和田 圭司^{1,2}、関口 正幸^{1,2}
¹国立精神神経センター・神経研・四部/²AMED-CREST, 日本医療研究開発機構 (AMED)

1G-道場 2- Imaging voltage in neurons with genetically encoded indicators

- 3 坂本 雅行^{1,2}、阪東 勇輝²、Taekyung Kwon²、Junghoon Kim²、Darcy Peterka²、井上 昌俊¹、尾藤 晴彦¹、Rafael Yuste²
¹東京大院・医・神経生化学/²コロンビア大学生物科学科

9月8日(木) 13:10~14:10
G会場

1G-道場3 グリア、ミエリン 1

座長 田中 謙二 慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

1G-道場 3- Atf6 α deficiency suppresses microglial activation and ameliorates pathology of experimental autoimmune encephalomyelitis

- 1 タミン ヒウ¹、レマイン トウン¹、石井 宏史¹、宝田 美佳¹、服部 剛志¹、森 和俊²、高橋 良輔³、北尾 康子¹、堀 修¹
¹金沢大学院・医・神経解剖学/²京都大学院・理・生物物理学/³京都大学院・医・神経内科学

1G-道場 3- 末梢血に含まれる髄鞘修復因子の同定

- 2 濱口 真慈、村松里衣子、山下 俊英
 大阪大・医・分子神経科学

9月8日(木) 14:10~15:10
G会場

1G-道場4 グリア、ミエリン 2

座長 小泉 修一 山梨大・院・医・薬理

1G-道場 4- 酸化ストレス負荷によりアストロサイトにおける P2X7 受容体の機能的発現は減少する
Oxidative stress decreases the functional expression of P2X7 receptors in astrocytes

- 1 古田 能裕、向井あゆみ、山本 美菜、須藤 高史、大石 晃弘、西田健太郎、長澤 一樹
 京都薬科大学 衛生化学分野

1G-道場 4- 細胞外 neuroleukin は脊髄損傷の運動機能障害を回復させる

- 2 谷江 良崇、田辺 紀生、久保山友晴、東田 千尋
 富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野

日本神経化学会-日本神経科学学会ジョイントシンポジウム

9月9日(金) 14:00~16:00
A会場

2A-JSN/
JNSS

多臓器円環を駆動する神経ダイナミズム

座長

和田 圭司 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
入来 篤史 理化学研究所 脳科学総合研究センター

2A-JSN/
JNSS-1

『多臓器円環のダイナミクス』による『人間生物学』の創成

入来 篤史
理化学研究所 脳科学総合研究センター

2A-JSN/
JNSS-2

臓器間神経ネットワークによる個体レベルでの糖・エネルギー・脂質代謝制御機構

片桐 秀樹
東北大院・医・糖尿病代謝内科学

2A-JSN/
JNSS-3

もう一つの神経形成: Secondary Neurulation

高橋 淑子
京都大学・院理・動物

2A-JSN/
JNSS-4

「多臓器円環研究」の哲学と神経疾患

和田 圭司
精神・神経医療研究センター

2022年9月9日(金) 14:00~16:00

教育シンポジウム

2019年9月9日(金) 10:00~12:00
会場 A

9月9日(金) 10:00~12:00
A会場

2A-教育 生物学的精神医学会会員のための神経化学教育講座

座長 和田 圭司 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

2A-教育-1 アストロサイトの構造と機能

工藤 佳久
東京医大・八王子医療センター

2A-教育-2 脳白質異常と精神疾患

池中 一裕
自然科学研究機構・生理学研究所・分子神経生理

2A-教育-3 脳内ミクログリアの機能

佐柳 友規¹、佐々木哲也¹、一戸 紀孝¹、高坂 新一²
¹国立精神・神経医療研究センター神経研究所微細構造研究部/²国立精神・神経医療研究センター神経研究所

合同シンポジウム

9月9日(金) 14:00~16:00
D会場

2D-合同 細胞死を巡って、基礎から臨床まで

座長 永井 義隆 大阪大学大学院医学系研究科 神経難病認知症探索治療学

2D-合同-1 ATP 制御による難治性疾患の予防・治療戦略

垣塚 彰
京都大学・院・生命科学研究所

2D-合同-2 神経疾患におけるアストロサイトの変化と細胞死

古田 晶子
順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学

2D-合同-3 統合失調症におけるアポトーシスと抗精神病薬

倉知 正佳¹、近藤 隆²
¹福島県立医科大学会津医療センター/²富山大学医薬学研究部放射線基礎医学教室

2D-合同-4 うつ病と神経細胞死

山形 弘隆¹、内田 周作¹、樋口 文宏²、渡邊 義文²
¹山口大学医学部附属病院精神科神経科/²山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野

企画シンポジウム

9月9日(金) 14:00~16:00
C会場

2C-企画 脳とこころのエピジェネティクス制御

座長 鈴木 孝禎 京都府立医大・医
内田 周作 山口大学医学部附属病院精神科神経科

2C-企画-1 記憶を司るエピジェネティック制御

平野 恭敬
京都大・医・MIC

2C-企画-2 Paternal aging induces differential DNA methylation in sperm : possible transgenerational effects on gene expression and behavior

吉崎 嘉一¹、小池 佐²、木村 龍一¹、山下 理宇³、小池 航平¹、吉川 貴子¹、稲田 仁¹、
松居 靖久⁴、河野 友宏²、大隅 典子¹

¹東北大・医・発生発達²東京農大・応用生物・動物発生工³東北メディカルメガバンク・バイオバンク生命科学⁴東北大・加齢研・医用細胞資源

2C-企画-3 うつ病治療におけるヒストンアセチル化—既存抗うつ薬とHDAC阻害薬に関して—

淵上 学¹、森信 繁²、山脇 成人¹
¹広島大学大学院医歯薬保健学研究院精神神経医学講座²高知大学医学部神経精神科学

2C-企画-4 エピジェネティクス制御因子阻害剤の創製とその応用

鈴木 孝禎
京都府立医大・医・医薬品化学

公募シンポジウム

9月9日(金) 14:00~16:00
B会場

2B-公募		小児期愛着形成障害に起因する発達障がいシナプス分子病態と治療
座長	福永 浩司	東北大学大学院薬学研究科
	友田 明美	福井大学子どものこころの発達研究センター
2B-公募-1	Neural basis of reactive attachment disorder : A functional and volumetric MRI study	
	友田 明美 福井大・子どものこころの発達研究センター	
2B-公募-2	WAVE1 は脆弱 X 症候群の認知機能障害に関与する	
	上江洲章吉 ¹ 、ニューファートーマス ¹ 、ロドリゲスラモーナ ² 、ウェッスルウィリアム ² 、ソダリングスコット ¹ ¹ デューク大学/ ² デューク大学	
2B-公募-3	PTSD-like behavior in FABP3 null mice and its improvement by melatonin agonist	
	福永 浩司 ¹ 、矢吹 悌 ¹ 、大和田裕二 ² ¹ 東北大院・薬・薬理学/ ² 東北大院・医・器官解剖学	
2B-公募-4	Disturbance of intracellular MTNR1A trafficking participates in autism spectrum disorders	
	Feng Han ¹ 、Ling-Juan Hong ¹ 、Yun Tian ¹ 、Huijuan Wang ^{1,2} ¹ College of Pharmaceutical Sciences, Zhejiang University/ ² The Children's Hospital, Zhejiang University	

第3回日本神経化学会優秀賞受賞講演

00:00~00:15 13:00~13:15
13:20

9月9日(金) 14:00~15:00
E会場

オリゴマー仮説に基づいたアルツハイマー病の予防・治療薬の開発

座長 道川 誠 名古屋市立大学大学院医学研究科病態生化学分野

小野賢二郎

昭和大学医学部内科学講座

一般（口演）

9月9日(金) 9:30~10:00
B会場

2B-一般1 神経画像

座長 鈴木 道雄 富山大学大学院医学薬学研究部神経精神医学

2B-一般 1-1 MEGによる神経伝達物質とワーキングメモリー課題中のオシレーション活動の関係について の検討

武井 雄一¹、藤原 和之¹、田川みなみ¹、笠木 真人¹、高橋由美子¹、加藤 隆^{1,2}、茂木 智和¹、
鈴木 雄介¹、桜井 敬子¹、山口 実穂³、廣永 成人⁴、飛松 省三⁴、成田 耕介¹、福田 正人¹
¹群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学教室/²つつじメンタルホスピタル/³群馬大学医学部/⁴九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学教室

2B-一般 1-2 認知行動療法によるうつ病患者のメタ認知の変化について：fMRI study

菊地 俊暁^{1,2}、寺澤 悠理^{2,3}、梅田 聡^{2,3}、前田 貴記^{2,4}、渡辺 任²、菊本 弘次²、渡邊衛一郎¹
¹杏林大学医学部精神神経科学教室/²駒木野病院 精神医学・行動科学研究所/³慶應義塾大学文学部心理学研究室/⁴慶應義塾大学医学部精神神経科学教室

9月9日(金) 10:00~11:30
B会場

2B-一般2 神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン たんぱく質・核酸分解、分子シャペロン

座長 株田 智弘 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所

2B-一般 2-1 うつ病における脳脊髄液 fibrinogen 亢進：精神疾患 384 症例を用いた検証

服部功太郎^{1,2}、太田 深秀¹、篠山 大明¹、宮川 友子²、横田 悠季²、松村 亮²、吉田寿美子²、
功刀 浩¹
¹国立精神・神経医療研究センター・神経研究所・疾病三部/²国立精神・神経医療研究センター・メディカル・ゲノムセンター

2B-一般 2-2 恐怖記憶の持続におけるミクログリア由来 TNF- α の発現

兪 志前^{1,4}、福島 穂高²、小野 千晶¹、坂井 舞¹、笠原 好之¹、高橋 雄太²、松岡 洋夫²、
喜田 聡¹、富田 博秋^{1,4}
¹東北大・災害研・災害精神医学/²東京農大・バイオサイエンス・応用生物科/³東北大・医・精神神経学/⁴東北大・東北メディカル・メガバンク

2B-一般 2-3 脳梗塞後の炎症とその収束

七田 崇^{1,2}、伊藤美菜子¹、吉村 昭彦¹
¹慶應義塾大学医学部 微生物学免疫学教室/²科学技術振興機構さきがけ

2B-一般 2-4 BDNF-Luc マウスを利用した BDNF 遺伝子発現変化の可視化および BDNF 遺伝子発現誘導 剤の探索

福地 守¹、前畑 陽祐¹、森 寿²、牧 昌次郎²、田渕 明子¹、津田 正明¹
¹富山大院・医薬・分子神経生物/²富山大院・医薬・分子神経科学/³電気通信大・情報理工・先進理工

2B-一般 2-5 RNA 結合タンパクによる C9orf72-FTD/ALS 病原性リピート RNA およびジペプチドリ ピータンパクの発現調節

森 康治^{1,2}、Christian Haass^{2,3,4}
¹大阪大学大学院医学系研究科 精神医学/²ミュンヘン大学バイオメディカルセンター/³ドイツ神経変性疾患センター/⁴Munich Cluster for System Neurology (SyNergy)

2B-一般 2-6 神経分化時に発現が増加する膜貫通型ユビキチンリガーゼ RNF182 のオートファジーへの関 与

金子 雅幸、高井 知子、呉 艶、今泉 和則
広島大院・医歯薬保・分子細胞情報

2C-一般1 細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾 突起進展、回路網形成

座長 荒木 敏之 国立精神・神経医療研究センター

2C-一般 1- 神経系細胞における小胞体ストレス依存的な多胞体 (Multivesicular body) 形成機構

1 金本 聡自、今泉 和則
広島大・医歯薬保院・分子細胞情報学

2C-一般 1- In vivo regulation of GSK3 β activity unveiled by the quantitative measurement of its phospho-isotypes

2

久永 真市¹、Ambika Krishnankutty¹、木村 妙子¹、斎藤 太郎¹、青柳 共太²、浅田 明子¹、
安藤香奈絵¹、今泉 美佳²、石黒 幸一³
¹首都大学東京院・理工・生命科学/²杏林大学医学研究科生化学/³順天堂大学医学部

2C-一般 1- 大脳皮質形成における自閉症原因遺伝子 RBFOX1 の機能

3

浜田奈々子、伊東 秀記、田畑 秀典、永田 浩一
愛知県コロニー研・神経制御

2C-一般2 神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 岡野ジェームズ洋尚 慈恵医大・再生医学研究部

2C-一般 2- Involvement of Enc 1 in neuronal migration and differentiation in the developing neocortex

1

廣田 ゆき¹、鶴重千加子¹、味岡 逸樹^{1,2}、仲嶋 一範¹
¹慶應・医・解剖学/²東京医科歯科大学・脳統合機能研究センター

2C-一般 2- Astrocyte-derived factor enhances NMDA receptor functions in human induced pluripotent stem cell-derived neurons

2

佐藤 薫、高橋華奈子、重本-最上由香里、中條かおり、関野 祐子
国立衛研・薬理

2C-一般 2- アストロサイトとの相互作用調節による新生ニューロンの移動・機能回復の促進

3

金子奈穂子、澤本 和延
名古屋市大・医・再生医学

2C-一般 2- Phagocytosis by resting microglia promotes neuronal turnover in the adult olfactory bulb

4

澤田 雅人¹、神谷 幸余¹、稲田 浩之²、田口 和己³、岡田 淳志³、郡 健二郎³、高坂 新一⁴、
鍋倉 淳一²、澤本 和延^{1,5}
¹名古屋市大・医・再生医学/²生理研・生体恒常性発達/³名古屋市大・医・腎泌尿器科学/⁴国立精神・神経医療研究センター神経研究所/⁵生理研・神経発達・再生機構

2C-一般 2- 糖鎖発現制御による神経再生・脊髄損傷治療の可能性

5

武内 恒成、松下 夏樹
愛知医科大学・医・細胞生物 生物学

若手道場（大学院生口演、若手研究者口演、学部学生口演）

9月9日(金) 9:30~10:30
D会場

2D-道場1 イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体 突起進展、回路網形成

座長 野田 百美 九州大学・大学院・薬学研究院・病態生理学分野

2D-道場 1- 海馬依存性記憶形成における T 型カルシウムチャネルの関与

1 矢吹 悌¹、松尾 和哉¹、若森 実²、福永 浩司¹
¹東北大院・薬・薬理学/²東北大院・歯・口腔生理学

2D-道場 1- 成長円錐におけるメカノセンサー TRPV2 の活性化機構と軸索伸長を促す分子基盤

2 杉尾 翔太、石崎 泰樹、柴崎 貢志
群馬大院・医・分子細胞

9月9日(金) 10:30~12:00
D会場

2D-道場2 ジェノミクス、エピジェネティクス、非コード RNA

座長 大森 哲郎 徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野

2D-道場 2- 統合失調症における血漿 CRP 濃度の DNA メチル化修飾への影響検討研究

1 木下 誠、沼田 周助、井下 真利、大森 哲郎
徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野

2D-道場 2- 双極性障害および統合失調症患者末梢血で認められる SLC6A4 プロモーターの高メチル化

2 池亀 天平¹、文東 美紀²、菅原 裕子³、小池 伸介¹、近藤 健治¹、池田 匡志⁴、浅井 竜朗¹、
吉川 茜¹、西村 文親¹、河村代志也⁵、垣内 千尋¹、佐々木 司⁶、石郷岡 純⁷、岩田 伸生⁴、
加藤 忠史⁸、笠井 清登¹、岩本 和也²
¹東京大学大学院医学系研究科精神医学/²熊本大学大学院生命科学研究部分子脳科学分野/³熊本大学大学院生命科学研究部精神神経医学分野/⁴藤田
保健衛生大学医学部精神科/⁵湘南鎌倉総合病院精神科/⁶東京大学大学院教育学研究科健康教育学分野/⁷東京女子医科大学大学院医学系研究科精神医
学分野/⁸理化学研究所脳科学総合研究センター精神疾患動態研究チーム

2D-道場 2- 非定型精神多発家系の次世代シーケンサーを用いた遺伝子解析

3 岡山 達志¹、金沢 徹文^{1,2}、橋口 康之³、菊山 裕貴^{1,2}、米田 博^{1,2}
¹大阪医科大・医・神経精神医学/²大阪精神医学研究所 新阿武山病院/³大阪医科大・医・生物学教室

9月9日(金) 9:30~10:30
E会場

2E-道場1 グリア、ミエリン

座長 田中 潤也 愛媛大学医学系研究科 分子細胞生理学

2E-道場 1- 線維筋痛症とミクログリア由来 TNF- α : ヒトミクログリア様細胞を用いたトランスレーショ ナル研究(Fibromyalgia and Microglial TNF- α : Translational Research using Human Blood Induced Microglia-like Cells)

扇谷 昌宏¹、加藤 隆弘^{1,2}、細井 昌子³、津田 誠¹、早川 宏平¹、早木 千絵³、岩城 里恵³、
橋本 亮太^{5,6}、井上 和秀¹、須藤 信行³、神庭 重信¹
¹九州大学大学院医学研究院精神病態医学/²九州大学レドックスナビ研究拠点/³九州大学大学院医学研究院心身医学/⁴九州大学大学院薬学研究院ラ
イファイノーション分野/⁵連合小児発達学研究科付属こどものここの分子統合機構研究センター/⁶大阪大学大学院医学研究院精神医学

2E-道場 1- 脊髄後角アストロサイトの活動変化は触覚情報を変調させる

2 高露 雄太¹、桂木 龍一¹、岡 嵩晃¹、棟田 翔¹、田島 諒一¹、齊藤 秀俊¹、井上 和秀²、津田 誠¹
¹九州大・薬・ライファイノーション/²九州大・薬・薬理

2E-道場2 グリア、ミエリン ストレス

座長 馬場 広子 東京薬科大学薬学部

2E-道場 2-1 Visualization of oligodendrocyte-axon interaction with a combinational injection of attenuated rabies virus and adeno-associated virus.

長内 康幸^{1,2}、清水 健史^{1,2}、森 琢磨^{2,3,7}、吉村由美子^{2,3}、畑中 伸彦^{2,4}、南部 篤^{2,4}、木森 義隆^{2,6}、
小山 慎介^{2,8}、小林 憲太^{2,5}、池中 一裕^{1,2}

¹生理学研究所 分子神経生理研究部門/²総合研究大学院大学/³生理学研究所 視覚情報処理研究部門/⁴生体システム研究部門/⁵ウイルスベクター開発室/⁶自然科学研究機構 イメージングサイエンス研究分野/⁷信州大学医学部 分子細胞生理学講座/⁸統計数理研究所 統計的機械学習研究センター

2E-道場 2-2 Analysis of neuronal responses against disruption of paranodal junction

國澤 和生¹、清水 健史^{1,2}、畑中 伸彦^{2,3}、長内 康幸¹、小林 憲太^{2,4}、林 明子⁵、馬場 広子⁵、
南部 篤^{2,3}、久島 周⁶、尾崎 紀夫⁶、Manzoor A. Bhat⁷、池中 一裕^{1,2}

¹生理学研究所 分子神経生理/²総合研究大学院大学 生命科学・生理科学/³生理学研究所 生体システム/⁴生理学研究所・ウイルスベクター開発室/⁵東京薬科大学・薬・機能形態学/⁶名古屋大学大学院 医・精神医学/⁷テキサス健康科学センター大学・生理学

2E-道場 2-3 隔離飼育が引き起こす背側縫線核 GABA_B受容体のエピジェネティックな変化と社会的刺激に対する異常応答

荒木 良太¹、平城 陽介¹、西田 将治¹、倉本 展行²、松本 欣三³、矢部 武士¹

¹摂南大・薬・複合薬物解析/²摂南大・薬・薬効薬理/³富山大・和漢研・複合薬物薬理

2F-道場1 イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体 細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾 神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 林 (高木) 朗子 群馬大学・生体調節研究所・脳病態制御分野

2F-道場 1-1 分子動力的シミュレーションによる GPCR LPA1 受容体の解析：アゴニストによる受容体膜貫通領域を介した水分子輸送

原田 将光、植田 弘師
長崎大学・薬・創薬薬理

2F-道場 1-2 レゾルビン D1、D2 の抗うつ作用メカニズムの解明 Resolvin D1 and D2 attenuate lipopolysaccharide-induced depression-like behaviors via mTOR pathway

石川 由香¹、出山 諭司^{2,3}、吉川 琴美¹、霜田 健斗¹、人羅 (今村) 葉津子²、井手聡一郎^{2,4}、佐藤 公道⁵、
南 雅文²

¹北海道大学薬学部薬理学研究室/²北海道大学大学院薬学研究院薬理学研究室/³イエール大学医学部精神科分子精神医学部門/⁴公益財団法人東京医学総合研究所/⁵京都大学大学院薬学研究院

2F-道場 1-3 Diosgenin によるアルツハイマー病の記憶回復に HSC70 の減少が関与する

楊 熙蒙、久保山友晴、東田 千尋
富山大学和漢医薬学総合研究所病態制御部門神経機能学分野

2F-道場2 グリア、ミエリン

座長 竹林 浩秀 新潟大学院医 神経生物・解剖学

2F-道場 2-1 ラットパーキンソン病モデルにおける大脳基底核出力部でのマクログリアの活性化とシナプス貪食によるドーパミン神経細胞死の代償メカニズム Microglial cells in the basal ganglia outputs may participate in compensation for dopaminergic neuron loss in Parkinsonism by eliminating glutamatergic synapses

宮西 和也、武田 遥奈、檜垣ひろみ、チョウドリー EM、矢野 元、田中 潤也
愛媛大院・医・分子細胞生理

2F-道場 2-2 睡眠一覚醒リズムに関するマクログリア関与の可能性；青斑核ノルアドレナリンとの関連
武田 遥奈、エマムッセラインチョードリ、宮西 和也、矢野 元、田中 潤也
愛媛大院・医・分子細胞生理

神経化学会理事会企画シンポジウム

9月10日(土) 10:30~12:30
A会場

3A-日本 神経化学 会理事会 企画

脳神経疾患における RNA メタボリズムの異常

座長 岡野ジェイムス洋尚 東京慈恵会医科大学 再生医学研究部
飯島 崇利 東海大・創造機構

3A-日本神 神経筋疾患におけるスプライシングシス因子の破綻と RNA 結合タンパクの異常
経化学会理 大野 欽司
事会企画-1 名古屋大院・医・神経遺伝情報

3A-日本神 RNA 結合タンパク質 HuC 依存的軸索輸送機構と軸索変性との関連
経化学会理 岡野ジェイムス洋尚
事会企画-2 東京慈恵会医科大学 再生医学研究部

3A-日本神 神経系におけるスプライス多様性制御の破綻と神経発達障害
経化学会理 飯島 崇利
事会企画-3 東海大・創造機構

3A-日本神 筋萎縮性側索硬化症に於ける RNA 代謝異常仮説の検証 その始まりと終わり
経化学会理 小野寺 理¹、小山 哲秀¹、加藤 泰介²、須貝 章弘¹、石原 智彦²、横関 明男²
事会企画-4 ¹新潟大 脳研究所 神経内科/²新潟大 脳研究所 分子資源

9月10日(土) 10:30~12:30
D会場

3D-合同 精神神経疾患と興奮性アミノ酸受容体

座長 橋本 謙二 千葉大学社会精神保健教育研究センター・病態解析研究部門
茶木 茂之 大正製薬(株) 研究本部

3D-合同-1 グリア型グルタミン酸トランスポーター機能障害と精神疾患

田中 光一
東京医科歯科大学・難治疾患研究所・分子神経科学

3D-合同-2 グルタミン酸輸送体の足場となり、クリアランスを促進するシナプス周囲グリア突起内の蛋白質複合体

木下 専
名古屋大院・理・生命理学

3D-合同-3 統合失調症のガンマ帯域神経活動異常

平野 羊嗣^{1,2}、スペンサー ケビン²
¹九州大学大学院医学研究院精神病理学/ ²ハーバード大学精神科

3D-合同-4 思春期の心的外傷後ストレス障害(PTSD)患者を対象にしたイフェンプロジル酒石酸塩の有効性を検討するためのプラセボ対照二重盲検比較試験

佐々木 剛
千葉大学医学部附属病院 こどものこころ診療部

企画シンポジウム

9月10日(土) 10:30~12:30
C会場

3C-企画1 こころの健康と破綻を生み出す脳と環境の相互作用

座長 古屋敷智之 神戸大学大学院医学研究科 薬理学分野
内田 周作 山口大学医学部附属病院精神科神経科

3C-企画 1- ストレス・レジリエンスとその破綻のメカニズム

1 古屋敷智之
神戸大院・医・薬理

3C-企画 1- ストレス感受性におけるモノアミン制御経路の役割

2 相澤 秀紀
広島大院・医・神経生物

3C-企画 1- 幼少期ストレス負荷による情動行動の変化

3 菊水 健史
麻布大学獣医学部

3C-企画 1- Application of noninvasive molecular imaging technique by PET in non-human primates for understanding the serotonergic and dopaminergic involvements in social and cognitive behaviors

尾上 浩隆
理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター 生命機能動的イメージング部門

3C-企画 1- うつ病の脳機能における遺伝子-環境相互作用

5 岡田 剛
広島大学大学院医歯薬保健学研究院精神神経医科学

9月10日(土) 13:40~15:40
C会場

3C-企画2 精神疾患理解におけるモデル動物の有用性

座長 田村 英紀 星薬科大学先端生命科学研究センター

3C-企画 2- 精神疾患理解におけるモデルマウスの有用性—脳内中間表現型を介したトランスレーショナル研究戦略—

宮川 剛
藤田保健衛生大・総医研・システム医科学

3C-企画 2- マーモセットを用いた精神疾患研究モデルの確立の可能性

2 佐々木えりか^{1,2,3}
¹公益財団法人実験動物中央研究所 マーモセット研究部 応用発生学研究センター/²慶應義塾大学先端研究センター/³理化学研究所 脳科学総合研究センター マーモセット神経構造研究チーム

3C-企画 2- モデル動物を用いたレット症候群の病態解析

3 岸 憲幸^{1,2}、佐藤 賢哉³、奥野弥佐子¹、伊東多恵子¹、岡野 洋尚⁴、佐々木えりか^{1,2,3}、岡野 栄之^{1,2}
¹理研・BSI・マーモセット神経構造研究チーム/²慶應大・医・生理学/³実中研/⁴慈恵大・医

3C-企画 2- 精神疾患を考える上でマーモセットモデルは有用か

4 一戸 紀孝
国立精神・神経センター 微細構造

公募シンポジウム

9月10日(土) 10:30~12:30
B会場

3B-公募1 Gliopsychiatry 研究の最前線と未来

座長 小泉 修一 山梨大学大学院総合研究部医学域薬理学
加藤 隆弘 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点

3B-公募 1- 遺伝子改変を駆使した Gliopsychiatry 研究

1 田中 謙二
慶應大・医・精神

3B-公募 1- Gliopsychiatry 研究；抗うつ薬の作用標的としてのグリア細胞

2 小泉 修一
山梨大院・医・薬理学

3B-公募 1- グリアから謎解く精神疾患のトランスレーショナル研究～気分障害とアストロサイトの観点から～

竹林 実^{1,2}、岡田 麻美³、柴崎 千代²、板垣 圭^{1,2}、梶谷 直人²、安部 裕美²、宮野加奈子⁴、
中島 一恵³、森岡 徳光³、上園 保仁⁴
¹国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 精神科/²国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 臨床研究部 精神神経科学/³広島大学大学院医歯薬学総合研究科 薬効解析科学/⁴国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野

3B-公募 1- サイコグリア研究—ミクログリアに着目した橋渡し研究アプローチ

4 加藤 隆弘^{1,2}、扇谷 昌宏¹、神庭 重信¹
¹九州大学大学院 医学研究院 精神病態医学分野/²九州大学 先端融合医療レドックスナビ研究拠点 脳研究ユニット

9月10日(土) 13:40~15:40
B会場

3B-公募2 基礎研究で活躍する精神科医の魂はいずこに宿るか？

座長 鬼塚 俊明 九州大学精神科神経科
橋本 亮太 大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学講座精神医学教室

3B-公募 2- 臨床教室に所属することで気付かされた研究医のミッション

1 田中 謙二
慶應大・医・精神

3B-公募 2- モノアミン作用の機能的理解を起点とした基礎から臨床研究への発展の道筋

2 柳下 祥
東京大院・医・構造生理

3B-公募 2- 神経回路の機能解析を通じた病態解明-in vivo recording の魅力

3 菅谷 佑樹
東京大学大学院医学系研究科神経生理学

3B-公募 2- シナプスパソロジーに着目した新規創薬標的の探索～イメージング魂に火をつける～

4 林 (高木) 朗子
群馬大学・生体調節研究所

3B-公募 2- 精神疾患の分子メカニズム解明への挑戦～ドーパミンの細胞内シグナル伝達機構解析について～

黒田 啓介
名古屋大院・医・神経情報薬理学

3B-公募 2- ショウジョウバエを用いた精神疾患の基礎研究

6 上野 太郎
東邦大学理学部生物分子科学科

3B-公募 2- 神経回路から精神疾患病態へ

7 疋田 貴俊
京都大院・医・神経・細胞薬理学

3B-公募 2- 精神医学と形態学

8 武井 陽介
筑波大学医学医療系解剖学・神経科学研究室

3B-公募 2- 神経発達の生物学的な理解を進める必要性について

9 久保健一郎
慶應義塾大学医学部解剖学

3B-公募 2- ゲノム研究で disorder を disease にする試み

10 高田 篤
横浜市立大学大学院医学研究科 遺伝学

9月10日(土) 13:40~15:40
D会場

3D-公募 うつ病の脳メカニズムはどこまで解ったかー最新脳画像研究からー

座長 三國 雅彦 北海道大学大学院医学研究科精神医学分野、函館渡辺病院
松尾 幸治 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野

3D-公募-1 うつ病・双極性障害の構造 MRI 研究の到達点

松尾 幸治
山口大院・医・高次脳機能病態学講座

3D-公募-2 fMRI を用いたうつ病研究の現状と今後の展望

岡田 剛
広島大学大学院医歯薬保健学研究院精神神経医科学

3D-公募-3 うつ病についての脳画像や血液の簡便なバイオマーカーが反映する病態

里村 嘉弘¹、福田 正人²、宮田 茂雄³、櫻井 敬子²、藤原 和之²、武井 雄一²、成田 耕介²、三國 雅彦⁴
¹東京大学大学院医学系研究科・精神医学分野/²群馬大学 大学院医学系研究科 神経精神医学/³群馬大学 大学院医学系研究科 遺伝発達行動学/⁴北海道大学 大学院医学研究科 精神医学

3D-公募-4 うつ病症候に関わる脳機能ネットワークと神経伝達

山田真希子¹、須原 哲也²
¹量子科学技術研究開発機構/²量研機構・放医研・脳機能イメージング

一般（口演）

9月10日(土) 9:30~10:15
A会場

3A-一般 イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体

座長 惣谷 和広 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第三部

3A-一般-1 ラット脳膜標品における α_1 -アドレナリン性受容体を介する G_{α_q} の活性化に関する検討 α_1 -Adrenergic receptor-mediated G_{α_q} activation in rat brain membranes

小田垣雄二、太田 敏男
埼玉医科大学神経精神科・心療内科

3A-一般-2 Reduced CaM kinase II and CaM kinase IV activities mediate cognitive deficits in NCKX2 heterozygous mice

森口 茂樹¹、喜多紗斗美²、矢吹 悌¹、堀江 恭二³、竹田 潤二⁴、岩本 隆宏²、福永 浩司¹
¹東北大学大学院薬学研究科薬理学分野/²福岡大学医学部薬理学/³奈良県立医科大学生理学/⁴大阪大学大学院医学系研究科環境・生体機能学

3A-一般-3 Dysregulated P2 receptor signaling causes optic neuropathy via elevation of intraocular pressure

篠崎 陽一¹、武田 明子¹、柏木 賢治²、小泉 修一¹
¹山梨大院・医・薬理/²山梨大院・医・眼科

9月10日(土) 9:30~10:30
B会場

3B-一般 グリア、ミエリン 神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 渡部 和彦 杏林大学保健学部 臨床検査技術学科

3B-一般-1 てんかんと1型ミクログリア

川原 浩一、前田 武彦
新潟薬科大学・薬・薬効薬理

3B-一般-2 ミクログリアにおける milk fat globule EGF factor 8 を介した amyloid β の取込

河邊 憲司、高野 桂、森山 光章、中村 洋一
大阪府立大院・生命環境科学・獣医

3B-一般-3 Erratic migration : a unique migratory behavior of astrocyte progenitors

田畑 秀典^{1,2}、佐々木 恵²、稲熊 裕¹、伊東 秀記¹、竹林 浩秀³、依馬 正次⁴、池中 一裕⁵、永田 浩一¹、仲嶋 一範²
¹愛知県心身障害者コロニー・発達障害研・神経制御/²慶應大・医・解剖/³新潟大・院・医歯学・総合神経生物/⁴滋賀医大・動物生命科学研究セ/⁵生理研・分子神経

3B-一般-4 Cdk5 は Id2 リン酸化を介して神経分化を制御する Cdk5 regulates neuronal differentiation through Id2 phosphorylation

斎藤 太郎、比佐 稔典、安藤香奈絵
首都大学東京・理工学研究科・生命科学専攻

3C-一般 ストレス その他

座長 久住 一郎 北海道大学大学院医学研究科 精神医学分野

3C-一般-1 精神的ストレスに対するバイオマーカーとしての血清中脳型脂肪酸結合タンパク質の検討

古賀 農人、中川 伸、若槻 百美、北川 寛、加藤亜紀子、久住 一郎
北海道大院・医・精神医学分野

3C-一般-2 疲労によって誘導されるウイルス因子が関与するうつ病発症メカニズムの解明

岡 直美、小林 伸行、高橋 麻弓、嶋田 和也、近藤 一博
東京慈恵会医科大学 ウイルス学講座

3C-一般-3 抑うつエピソードを自発的に繰り返すモデルマウスのエピソード発現頻度に関わる内的要因

笠原 和起、加藤 忠史
理研・脳センター・精神疾患動態研究チーム

3C-一般-4 D-セリンおよび D-セリン割合と統合失調症陰性症状の関連

石渡小百合^{1,2}、服部功太郎^{1,3}、篠山 大明¹、寺石 俊也¹、宮川 友子³、横田 悠季³、松村 亮³、
太田 深秀¹、西川 徹²、功刀 浩¹
¹国立精神・神経医療研究センター 疾病三部/²東京医科歯科大・精神行動/³国立・精神神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター

3D-一般 神経細胞死、アポトーシス その他

座長 鈴木 マリ 東京都医学総合研究所 糖尿病性神経障害プロジェクト

3D-一般-1 興奮毒性誘発遅発性神経細胞死におけるプロスタグランジンの生理活性解析

吉川 圭介、岩佐 健介、山科 孝太、橋本 真歩、丸山 敬、鈴木 正彦
埼玉医大・医・薬理学

3D-一般-2 うつ病患者に対するアミロバン 3399 の有用性について

広田 進¹、岡村 尚昌²、山田 茂人³、内村 直尚⁴
¹広田クリニック/²久留米大学高次脳疾患研究所/³聖ルチア病院/⁴久留米大学医学部神経精神医学講座

3D-一般-3 Presenilin-1 の細胞内局在調節: Retromer と ERAD による共役機構

木村 展之¹、上田 直也¹、富田 泰輔²、柳澤 勝彦¹
¹国立長寿医療研究センター・アルツハイマー病研究部・病因遺伝子研究室/²東京大学・薬・臨床薬学教室

若手道場（大学院生口演、若手研究者口演）

9月10日(土) 9:30~10:30
E会場

3E-道場 たんぱく質・核酸分解、分子シャペロン その他

座長 武井 延之 新潟大・脳研

3E-道場-1 ハロペリドールによるシグマ 1 受容体の阻害は心不全病態を悪化させる

篠田 康晴、田頭 秀章、福永 浩司
東北大院・薬・薬理

3E-道場-2 Characteristics of 4',6-diamidino-2-phenylindole (DAPI) staining in tau deposits

李 成玉¹、高橋 哲也¹、Tejashwi Shrestha¹、木下 英司²、松本 昌泰¹
¹広島大学大学院脳神経内科学/広島大学大学院 医歯薬保健学研究科

9月10日(土) 9:30~10:30
F会場

3F-道場 神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン 神経系の代謝

座長 南 雅文 北大院・薬・薬理

3F-道場-1 活性化ペリサイト研究を促進する新規ヒト不死化脳ペリサイト

梅原 健太¹、孫 雨晨¹、北村 啓太¹、日浦 智史³、濱田 孝樹³、伊藤 素行³、安西 尚彦²、
千葉 寛¹、秋田 英万¹、降幡 知巳^{1,2}
¹千葉大学大学院薬学研究院 薬物学研究室/²千葉大学大学院医学研究院 薬理学研究室/³千葉大学大学院薬学研究院 生化学研究室

3F-道場-2 軸索での加齢依存的な ATP 量減少とミトコンドリア分布の関係

岡 未来子¹、鈴木えみ子^{2,3}、久永 真市¹、飯島 浩一^{4,5}、安藤香奈絵¹
¹首都大学東京大学院理工学研究科生命科学/²国立遺伝学研究所/³総合研究大学院大学生命科学研究科/⁴国立長寿医療研究センターアルツハイマー病研究部/⁵名古屋市立大学薬学部大学院薬学研究科

9月10日(土) 9:30~10:30
G会場

3G-道場1 神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 橋本 均 大阪大学大学院薬学研究科神経薬理学分野

3G-道場 1-1 性ホルモンによる雄マウスの社会行動選択の調節 Sexual hormones modulate social behavioral choice of male mouse

伊藤 和貴¹、進藤さやか²、吉原 千尋²、黒田 公美²、南 雅文¹、天野 大樹^{1,2}
¹北海道大学大学院薬学研究院 薬理学研究室/²理化学研究所脳科学総合研究センター黒田研究チーム

3G-道場 1-2 大うつ病性障害と双極性障害における光トポグラフィー(NIRS)を用いた Emotional stroop task での前頭前野における血流変化

西澤 由貴¹、金沢 徹文¹、山内 繁¹、川野 涼¹、米田 博¹
¹大阪医大・医・神経精神/新淡路病院

3G-道場2 神経ネットワーク、認知機能・行動 神経画像

座長 中込 和幸 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

3G-道場 2-1 Naringenin restores axonal degeneration and memory deficits in a mouse model of Alzheimer's disease

楊 志友、久保山友晴、東田 千尋
富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学

3G-道場 2-2 健常成人 1212 人における GFAP 多型と脳機能画像との相関の検討

高橋 雄太^{1,2}、坂井 舞¹、兪 志前¹、富田 博秋¹
¹東北大学災害科学国際研究所災害精神医学分野/²東北大学医学系研究科精神神経学分野

一般、大学院生、若手研究者（ポスター）

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体

座長 古市 貞一 東京理科大学理工学部

P-001(1) 織毛疾患関連遺伝子の変異が G タンパク共役型受容体の織毛局在に及ぼす影響

三好 耕^{1,2}、韓 薩日娜¹、鹿田 星¹、天野 元揮¹、佐藤 大樹¹、高村 明孝^{1,2}、松崎 伸介³、片山 泰一¹

¹大阪大院・連合小児発達・分子生物遺伝学/²大阪大院・連合小児発達・子どものこころ/³和歌山県立医大・薬理学

P-002(1) A new assay method for the pharmacological activities of N-methyl-D-aspartate-type receptor antagonists detected in illegal products

重本一最上由香里¹、佐藤 薫¹、干川 和枝¹、清水 英雄¹、木倉一花尻瑠璃²、袴塚 高志²、関野 祐子¹

¹国衛研・薬理/²国衛研・生薬

P-003(1) Ion channels responsible for the resonant property of neurons in the inferior olive.

橋本 浩一、中山 寿子、松本 佳子

広島大学・医歯薬保健学研究院・神経生理学

P-004(1) RGS8tg マウスは MCHR1 シグナルの抑制を介して抗うつ様表現型を示す

小林 勇喜¹、竹本 梨紗¹、大和 翔吾¹、濱本 明恵^{1,2}、斎藤祐見子¹

¹広島大学総合科学研究科/²久留米大学分子生命科学研究所

P-005(1) ドーパミン D3 レセプターはマウスの特定の不安様行動に関与している

飯田 諭宜¹、小島 孝仁²、永山 博通²、田中 涼²、森内 悠太²、渡辺 滋¹、山森 早織²、板倉 誠²、笹岡 俊邦³、宮岡 等¹、高橋 正身²

¹北里大学医学部精神科学/²北里大学医学部 生化学/³新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター 動物資源開発研究分野

P-006(1) 摂食・情動関連受容体 MCHR1 を介した 1 次織毛縮退機構

(若手)

濱本 明恵¹、大和 翔吾²、小林 勇喜²、児島 将康¹、斎藤祐見子²

¹久留米大学 分子生命科学研究所 遺伝情報研究部門/²広島大学大学院 総合科学研究科

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

イオンチャンネル、興奮膜、受容体、輸送体、神経伝達物質、修飾物質

座長 竹本さやか 名古屋大学環境医学研究所

P-007(2) IL-1 β enhances H₂S-induced Ca²⁺ responses and 5-HT release in RIN14B cells

(大学院生)

氏家 絢子、山口聡一郎、伊藤 茂男、乙黒 兼一

北大・獣医・薬理

P-008(2) Tubby ファミリー遺伝子が G タンパク共役型受容体の一次織毛局在に寄与する様式の解析

(大学院生)

韓 薩日娜¹、三好 耕^{1,2}、鹿田 星¹、天野 元揮¹、佐藤 大樹¹、高村 明孝^{1,2}、松崎 伸介³、片山 泰一¹

¹大阪大院・連合小児発達・分子生物遺伝学/²大阪大院・連合小児発達・子どものこころ/³和歌山県立医大・薬理学

P-009(2) 1 次織毛における G タンパク質共役型受容体との相互作用因子の探索

(大学院生)

鹿田 星¹、韓 薩日娜¹、天野 元揮¹、佐藤 大樹¹、高村 明孝^{1,2}、松崎 伸介³、三好 耕^{1,2}

¹大阪大院・連合小児発達・分子生物遺伝学/²大阪大院・連合小児発達・子どものこころ/³和歌山県立医大・薬理学

P-010(2) 前帯状皮質 GABA システム制御機構における脂肪酸結合タンパク質の役割

山本 由似¹、福永 浩司²、大和田祐二³
¹東北医科大・医・解剖²東北大学・薬・薬理³東北大学・医・器官解剖

P-011(2) 日本人大うつ病性障害患者に対するミルタザピンの治療反応予測

香月あすか¹、堀 輝¹、阿竹 聖和¹、小西 勇輝¹、井形 亮平¹、中村 純²、吉村 玲児¹
¹産業医科大学医学部精神医学²北九州古賀病院

P-012(2) Mild hypothermia-mediated neuroprotection for oxygen-glucose deprivation in the mouse hippocampus

川村 将仁
慈恵医大・薬理

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

神経伝達物質、修飾物質、シナプスの形成、シナプスの成熟、シナプスの可塑性

座長 小倉 明彦 阪大・院・生命機能

P-013(1) Disturbance of HPC-1/syntaxin 1A gene expression and its CNV cause autistic spectrum disorder

小藤 剛史^{1,2}、藤原 智徳²、真田ますみ²、三嶋 竜弥²、林 優子³、田丸 政男⁴、赤川 公朗²
¹杏林大学医学部共同研究施設RI部門²杏林大学医学部細胞生理学³県立広島大学保健福祉学部附属診療センター小児科⁴県立広島大学保健福祉学部作業療法学科

P-014(1) Intranasal administration of [Leu¹¹]-HK-1-derived peptides has the antipruriceptive effect in rats (若手)

船橋 英樹¹、中山-直野留美²、宮原 裕¹、西森 利数¹、石田 康¹
¹宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野²宮崎大学医学部機能制御学講座統合生理学分野

P-015(1) 幻聴体験の分子メカニズムを考えるー抗 EGFR 抗体、抗 VEGF 抗体の投与後に一過性の対話性幻聴を呈した一例 (大学院生)

長岡 敦子¹、國井 泰人^{1,2}、松本 純弥¹、日野 瑞城¹、宮川 哲平³、飯田 聡³、山崎 繁³、矢部 博興¹
¹福島県立医科大学神経精神医学講座²会津医療センター精神医学講座³太田総合病院附属太田西ノ内病院外科

P-016(1) Carbon monoxide is essential for Schwann cell responses to peripheral nerve injury (大学院生)

オムヒョンソク
Kyunghee Univ., Hoegi-dong, Dongdaemun-gu, Seoul, Korea

P-017(1) Phldb2, a phosphoinositide mediator, regulates synaptic plasticity through AMPA receptor and CaMKII

謝 敏かく^{1,2,3,4}、八木 秀司⁵、猪口 徳一⁶、岡 雄一郎^{4,6}、黒田 一樹^{2,3}、深澤 有吾^{2,3}、松崎 秀夫^{1,4}、岩田 圭子^{1,4}、石川 保幸⁷、佐藤 真^{1,4,6}
¹福井大・子どものこころの発達研究センター・脳機能発達研究部門²福井大・医・脳形態機能学領域³福井大・ライフサイエンスイノベーションセンター⁴大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所⁵兵庫医科大学・医・解剖学・細胞生物学部門⁶大阪大学大学院・医・解剖学講座⁷前橋工科大・システム生体工学

P-018(1) Persistent alterations in the morphology of dendrites in prefrontal cortex neurons following a single administration of ketamine

山本 敏文、掛 亜希子、山本 秀子
横浜市大院・生命ナノシステム科学研究科・分子精神薬理学

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

シナプスの形成、シナプスの成熟、シナプスの可塑性、細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾

座長 片山 泰一 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所

- P-019(2) kirrel3 遺伝子欠損マウスは注意欠陥・多動性障害 (ADHD) を伴う自閉症様行動を示す
Deletion of kirrel3 gene in mice causes autistic-like behaviors with ADHD-like behaviors

久岡 朋子¹、小森 忠祐¹、形部 裕昭¹、北村 俊雄²、森川 吉博¹
¹和歌山県立医大・医・第二解剖/²東京大・医科研・先端医療研究センター・細胞療法分野

- P-020(2) An attempt to establish a synapse imaging-based *in vitro* evaluation system to predict adverse effects of new drugs on cognition
(若手)

清水 英雄^{1,2}、小針 彩奈³、須知由未子³、関口 敬洋³、花村 健次⁴、白尾 智明⁴、田辺 光男³、
関野 祐子²、佐藤 薫²
¹AMED・臨床研究治験基盤事業・規制科学臨床研究支援/²国衛研・薬理/³北里大・薬・薬理/⁴群馬大・院医・神経薬理

- P-021(2) ドーパミン罰信号がスパイン形態可塑性と学習に作用する時間枠

(大学院生) 中里 亮介、飯野 祐介、柳下 祥、河西 春郎
東京大院・医・疾工・構造生理

- P-022(2) デルタ型グルタミン酸受容体サブユニット機能とその量的関連

(大学院生) 中本 千尋¹、川村 名子¹、夏目 里恵¹、阿部 学¹、渡辺 雅彦²、崎村 建司¹
¹新潟大学院・脳研究所・細胞神経生物学/²北海道大学院医学研究科解剖発生学

- P-023(2) 培養視床下部神経細胞における CaM キナーゼファミリーによる PYK2 の活性化反応

山本 秀幸、仲嶺三代美、渕津 志帆、鳥原 英嗣
琉球大学大学院医学研究科生化学講座

- P-024(2) 統合失調症における GABA 神経細胞に蓄積する DNA ダメージ

塩飽 裕紀、西川 徹
東京医科歯科大学大学院 精神行動医学分野

9月10日(土) 15:50~16:50
ポスター

細胞内・細胞間、情報伝達、変換、修飾、突起進展、回路網形成

座長 板東 良雄 旭川医大・解剖・機能形態

- P-025(3) Evaluation of new antibodies against SRF coactivator MKL1 and MKL2.

(大学院生) 金田真理彩¹、阪上 洋行²、福地 守¹、津田 正明¹、田淵 明子¹
¹富山大院・医薬・分子神経生物/²北里大学・医・解剖学

- P-026(3) 神経活動依存性プロトカドヘリン Arcadlin の2つのスプライスバリエーションの発現調節

(大学院生) 井次 陸¹、高坂 和芳¹、杉浦 弘子²、安田 新²、山形 要人²、田中 秀和¹
¹立命館大学大学院生命科学研究科/²東京都医学総合研究所

- P-027(3) SNAP-25 の S-guanylation は SNARE 複合体と complexin の相互作用を制御する

(大学院生) 岸本 祐典¹、國枝 恒兵¹、赤池 孝章²、居原 秀¹
¹大阪府立大学大学院理学系研究科生物科学専攻/²東北大学大学院医学系研究科環境保健医学分野

- P-028(3) BubR1 を介した神経突起伸展の制御

山形 弘隆¹、内田 周作¹、樋口 文宏²、芳原 輝之³、渡邊 義文^{1,2}
¹山口大学医学部附属病院精神神経科/²山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野/³山口県立総合医療センター神経科

P-029(3) 抗 NMDA 受容体抗体が神経発達に及ぼす影響の検討 Effects of anti-NMDA receptor antibodies to the neuronal development

(大学院生)

岡本宗次郎、酒本 真次、岸本真希子、岡久 祐子、高木 学、山田 了士
岡山大学大学院精神神経病態学教室

9月10日(土) 15:50~16:50
ポスター

突起進展、回路網形成、軸索輸送、細胞運動、細胞骨格

座長 榎戸 靖 愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究科

P-030(3) 免疫グロブリンスーパーファミリー分子 Neurofascin の選択的スプライシングの制御メカニズムと生理学的役割

(若手)

日高 千晴、鈴木 暁子、鮎川 典子、飯島 陽子、飯島 崇利
東海大・IIST・医学部門・分子神経生物

P-031(3) SOLOIST, a novel neuronal isoform of SRF coactivator MKL2, but not other isoforms, activates endogenous Arc gene transcription in neuronal cells.

(大学院生)

田中 拓郎¹、石橋 悠太¹、庄司しずく¹、久保友喜美¹、袴田 知之¹、阪上 洋行²、福地 守¹、奥野 浩行³、尾藤 晴彦⁴、津田 正明¹、田淵 明子¹
¹富山大院・医薬・分子神経生物/²北里大学・医・解剖学/³京都大院・医学研究科・メディカルイノベーションセンター/⁴東京大院・医学系研究科・神経生化学

P-032(3) Cdk5 による GRAB (Rab8GEF) のリン酸化は軸索伸長を制御する

(大学院生)

古澤孝太郎¹、浅田 明子¹、福田 光則²、久永 真市¹
¹首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻/²東北大学大学院生命科学研究科生命機能科学専攻

P-033(3) 神経突起伸長作用を有する Nr4a1 遺伝子の発現制御機構 Regulation mechanisms of expression of Nr4a1 gene related with neurite outgrowth

(大学院生)

谷尾 啓介¹、津村 風帆¹、島山恵利花¹、山添 亮輔¹、丸岡 弘規³、下家 浩二^{1,2}
¹関西大学大学院 理工学研究科/²関西大学 化学生命工学部 生命生物工学科/³倉敷紡績(株)技術研究所

P-034(3) Analysis of Reelin-Nck signaling in mouse neocortex

(大学院生)

林 周宏、井上 聖香、久保健一郎、仲嶋 一範
慶應・医・解剖

P-035(3) Comprehensive behavioral study and proteomic analyses of CRMP2-deficient mice

(大学院生)

中村 治子^{1,2}、山下 直也¹、木村 鮎子³、木村 弥生³、平野 久³、清成 寛⁴、塩井 剛^{4,5}、横原 弘子¹、川本 裕子^{1,2}、實木-高橋葵¹、米崎久美子⁶、高瀬 堅吉⁷、宮崎 智之^{6,8}、中村 史雄¹、田中 章景²、五嶋 良郎¹
¹横浜市立大学 大学院医学研究科 分子薬理神経生物学/²横浜市立大学 大学院医学研究科 神経内科・脳卒中学/³横浜市立大学 生命医科学研究科/⁴理化学研究所 生体モデル開発ユニット/⁵理化学研究所 生体ゲノム工学研究チーム/⁶横浜市立大学 大学院医学研究科 麻酔科学/⁷自治医科大学 心理学/⁸横浜市立大学 大学院医学研究科 生理学

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

軸索輸送、細胞運動、細胞骨格、神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 吉田 成孝 旭川医科大学解剖学講座 機能形態学分野

P-036(1) Analyses of mitochondrial changes in dysmyelinated axons

(大学院生)

グエンフィバング¹、ゼンホアイ¹、トゥックタイ¹、パオ ウー¹、齊藤 成¹、齊藤百合花¹、池中 一裕²、大野 伸彦¹
¹山梨大学大学院総合研究部 医学域 基礎医学系 解剖分子組織学教室/²生理学研究所 分子神経生理研究部門

P-037(1) TPT1 regulates the proliferation and/or survival of Neural stem/progenitor cells

大多 茂樹¹、河上 裕²、岡野 栄之¹

¹慶應大・医・生理学/²慶應大・医・先端研

P-038(1) Role of Meis1 in the cerebellar granule cells

大輪 智雄¹、田谷真一郎¹、宮下 聡¹、西岡 朋生²、中村 卓郎³、五飯塚 僚⁴、貝淵 弘三²、星野 幹雄¹

¹国立精神・医療研究センター神経研究所病態生化学研究部/²名古屋大学大学院 医学系研究科 神経情報薬理学/³がん研究所 発がん研究部/⁴東京理科大学 生命医科学研究所 発生及び老化研究部門

P-039(1) 新生仔期に産生された海馬歯状回神経幹（前駆）細胞の発達過程における低分子量 G タンパク質 Rac の機能

伊東 秀記、森下 理香、永田 浩一

愛知県心身障害者コロニー・研究所・神経制御

P-040(1) Functional role of connexin43-mediated gap junctional intercellular communication in proliferation of neural stem/progenitor cells generated after neuronal degeneration in the hippocampal dentate gyrus of adult mouse

米山 雅紀、持田 浩希、山口 太郎、荻田喜代一

摂南大学薬学部薬理学研究室

9月9日(金) 16:10~17:10

ポスター

神経系の発生・再生、神経幹・前駆細胞と細胞分化

座長 久永 眞一 首都大学東京生命科学

P-041(2) Quantitative analysis of phosphorylation of GAP-43 in axon regeneration after peripheral nerve injury (若手)

岡田 正康^{1,2,3}、河崎 麻実^{1,2}、吉田 豊⁴、藤井 幸彦³、五十嵐道弘^{1,2}

¹新潟大学超域学術院/²新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子細胞機能学分野/³新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野/⁴新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究施設 構造病理学分野

P-042(2) Nerve regeneration and functional recovery after spinal cord injury by an endogenous Nogo receptor antagonist, LOTUS (大学院生)

廣川 智子¹、栗原 裕司¹、五嶋 良郎²、竹居光太郎¹

¹横浜市大院・生命医・生体機能医/²横浜市大院・医・分子薬理神経

P-043(2) プロトカドヘリン γ は大脳皮質抑制性神経細胞の分布及び機能を制御する Gamma Protocadherins regulate cortical interneuron migration and function. (大学院生)

有賀 理瑛¹、平山 晃斉¹、吉武 講平²、足澤 悦子³、吉村由美子³、澁木 克栄²、八木 健¹

¹大阪大院・生命機能/²新潟大・脳研・システム脳生理/³生理研

P-044(2) Klf5 suppresses the differentiation and migration but promotes the proliferation of neural precursor cells (大学院生)

黒田 杏理¹、中路 景太¹、瀧上 孝裕¹、依馬 正次²、等 誠司¹

¹滋賀医科大学統合臓器生理学/²滋賀医科大学動物生命科学研究所

P-045(2) 小脳顆粒細胞における分裂面と娘細胞の運命決定メカニズムの解析 Analysis of cleavage plane and daughter cell fate of cerebellar granule cell precursors (大学院生)

足立 透真^{1,2}、宮下 聡¹、井上 貴文²、星野 幹雄¹

¹国立精神・神経医療研究センター病態生化学研究部/²早稲田大学先進理工学部生命医科学科井上研究室

神経細胞死、アポトーシス

座長 山形 弘隆 山口大学医学部附属病院精神科神経科

P-046(1) 抗精神病薬の抗酸化活性および放射線誘発アポトーシス抑制効果について

伊藤 博子¹、趙 慶利²、近藤 隆²、上原 隆³、鈴木 道雄¹、倉知 正佳^{1,5}
¹富山大学・医・神経精神医学/²富山大学・医・放射線基礎医学/³金沢医科大学・精神神経科学/⁴有沢橋病院/⁵会津医療センター

P-047(1) 双極性障害患者死後脳を用いた視床室傍部におけるチトクローム c 酸化酵素陰性細胞の検討

窪田-坂下美恵¹、Gustavo Turecki²、磯野 路子¹、加藤 忠史¹
¹理研・脳センター・精神疾患動態/²Douglas Mental Health Institute, McGill University, Quebec, Canada

P-048(1) PTSD の病態形成過程における Glucocorticoid Receptor (GR) 活性化を介した Bcl-2/Bax 遺伝子の発現変化の検討 (The changes of gene expression of the Bcl-2/Bax gene via glucocorticoid receptor activation in the pathophysiology of PTSD)

長嶋 信行¹、淵上 学¹、宮城 達博¹、荒木 基亮¹、大村 淳¹、野嶋 真士²、片岡 努³、岡田 怜²、森信 繁⁴、山脇 成人¹
¹広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 精神神経医科学/²国立病院機構 賀茂精神医療センター/³県立広島病院 精神神経科/⁴高知大学 医学部 神経精神科学教室

P-049(1) Effects of ER stress modulators on Caspase3-dependent apoptosis in NG108-15 cell

須賀 圭、齋藤 綾子、小野一 中川理沙、真田ますみ、寺尾 安生、赤川 公朗
杏林大学医学部細胞生理学教室

P-050(1) 過栄養食が神経変性疾患モデルショウジョウバエの神経変性を増悪する分子メカニズムの探索

鈴木 マリ^{1,2}、Anne-Marie Neumann²、斉藤 勇二²、藤掛 伸宏²、和田 圭司²、永井 義隆^{1,2}
¹大阪大学医学系研究科 神経難病認知症探索治療学/²国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第四部

P-051(1) ドパミン神経細胞死におけるミトコンドリア融合阻害因子 p13 の役割

新谷 紀人^{1,2}、井上 直紀¹、池田 和哉¹、東 信太郎¹、Luca Scorrano²、笠井 淳司¹、早田 敦子^{1,4}、馬場 明道^{1,4}、橋本 均^{1,3}
¹大阪大院・薬/²パドヴァ大・生物学/³大阪大・金沢大・浜松医科大・千葉大・福井大・連合小児発達/⁴兵庫医療大・薬

神経細胞死、アポトーシス

座長 石川 保幸 前橋工科大学・システム生体工学科

P-052(3) 神経系細胞におけるシトシンアラビノシドの DNA 損傷作用

福岡 伸之、足立 実優、畑野 弥咲
近大・理工・生命科学

P-053(3) マウス神経幹細胞に対する生存因子としての BMP4 シグナル経路の解析

山本 華子^{1,2}、倉知 正、成瀬 雅衣、柴崎 貢志、石崎 泰樹¹
¹群馬大院・医・分子細胞生物学/²群馬大院・医・医学教育セ

P-054(3) 脳内在性パーキンソン病関連神経毒 1-benzyl-1,2,3,4-tetrahydroisoquinoline によるオートファゴソーム分解抑制

宮良 政嗣^{1,2}、古武弥一郎²、坂本修一朗²、石田 慶士^{2,3}、太田 茂²
¹広島大学グローバルキャリアデザインセンター/²広島大学大学院医歯薬保健学研究院/³日本学術振興会特別研究員DC

P-055(3) 虚血・低酸素モデルにおけるニューロンの細胞分裂

味岡 逸樹^{1,2}、押川 未央¹
¹医科歯科大・脳統合機能研究センター/²さきがけ、JST

P-056(3) Rasagiline inhibits mitochondrial membrane permeabilization and suppresses apoptosis induced by PK11195

永井 雅代、丸山和佳子、直井 信
愛知学院大学心身科学部健康栄養学科

P-057(3) Effect on the COPI vesicle trafficking by arginine methylation of Scyl1

(大学院生)

天野 元揮¹、松崎 伸亮²、森 泰丈³、高村 明孝¹、韓 薩日娜¹、鹿田 星¹、佐藤 大樹¹、伊藤 麻衣¹、三好 耕¹、片山 泰一¹

¹大阪大学大学院連合小児発達学研究科分子生物遺伝学/²和歌山県立医科大学薬理学講座/³大阪大学大学院医学系研究科神経機能形態学

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

グリア、ミエリン

座長 佐藤 薫 国立医薬品食品衛生研究所薬理部

P-058(2) Lysophosphatidic acid (LPA) はラット C6 グリオーマのネクローシスを誘導し生存率を低下させる

後藤 玲央^{1,2}、山田 美佐¹、橋本 恵理³、鶴飼 渉³、山田 光彦¹

¹国立精神神経医療研究センター精神保健研究所精神薬理研究部/²福岡大学医学部精神医学教室/³札幌医科大学医学部神経精神医学講座

P-059(2) ドネペジルのミクログリアに対する作用について

原口 祥典、鍋田 紘美、今村 義臣、溝口 義人、門司 晃

佐賀大学医学部附属病院精神神経科

P-060(2) Reactive astrocytes observed in the brain of dystonia musculorum mice

ホサイニイブラヒム¹、堀江 正男¹、行田 正晃²、小野 勝彦³、竹林 浩秀¹

¹新潟大院・医・神経解剖学/²新潟大院・医・電子顕微鏡共同研究室/³京都府立医大・教養・生物学

P-061(2) Simvastatin regulates expression of neprilysin in cultured astrocytes

山本 直樹¹、谷田 守²、鈴木 健二³、祖父江和哉⁴

¹北陸大・薬/²金沢医大・生理2/³立命館大・薬/⁴名古屋市大・医・麻酔

P-062(2) Functional analysis of DISC1 binding protein DBZ in oligodendrocyte differentiation

清水 尚子、田中 貴士、遠山 正彌、宮田 信吾

近畿大・東洋医学研究所・分子脳科学

P-063(2) Extracellular vesicles from vascular endothelial cells affect the behavior of oligodendrocyte precursor cells

倉知 正¹、山本 華子¹、大澤 祥²、好本 裕平²、三國 雅彦³、石崎 泰樹¹

¹群大院・医・分子細胞生物学/²群大院・医・脳神経外科学/³群大院・医・神経精神医学

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

グリア、ミエリン

座長 津田 誠 九州大学大学院薬学研究院ライフイノベーション分野

P-064(2) 脳梗塞病態に対する急性期運動療法の脳浮腫抑制効果：ナトリウム/プロトン交換輸送体発現抑制との関連

田中 潤也、西岡龍太郎、エمامッセラインチョードリ、宮西 和也、武田 遙奈、矢野 元

愛媛大・医・分子細胞生理学

P-065(2) Sulfated N-glycans modulate myelination in the peripheral nervous system

吉村 武¹、半田 麻衣¹、林 明子²、矢木 宏和³、山口 宜秀²、内村 健治⁴、門松 健治⁴、
加藤 晃一⁵、馬場 広子²、池中 一裕¹
¹生理研・分子神経生理/東京薬科大・薬・機能形態/²名古屋市立大・薬・生命分子構造/³名古屋大・医・分子生物/⁴岡崎統合バイオ・生命分子

P-066(2) 中枢神経系のグルタミン酸維持機構に対するさし茶抽出物の効果の研究

相良 順一¹、加藤 侑希¹、藤田 智也²、大西 健¹、坂内 四郎¹、岩井 浩一¹
¹茨城県立医療大学 人間科学センター/²茨城県立医療大学 医科学センター

P-067(2) Effects of the anti-Large myelin protein zero antibody on the rat lyssolecithin-induced peripheral nerve demyelination

林 明子¹、山田 貴史¹、柳岡 大悟¹、西部 有香¹、滝本 博明²、馬場 広子¹
¹東京薬科大学 薬学部 機能形態/²北里大学理学部 免疫学講座

P-068(2) 自閉症モデル霊長類の生後発達期神経回路再編成不全の検証

佐々木哲也^{1,2}、佐柳 友規¹、真鍋 朋子¹、中垣 慶子¹、高坂 新一³、一戸 紀孝^{1,2}
¹国立精神・神経セ 神経研 微細構造/²理研BSI・高次脳機能分子解析/³国立精神・神経セ 神経研

P-069(2) Microglial abnormality in the cerebral cortex of a primate model of autism spectrum disorders

佐柳 友規¹、佐々木哲也¹、真鍋 朋子¹、高坂 新一²、一戸 紀孝¹
¹国立精神・神経セ 神経研 微細構造/²国立精神・神経セ 神経研

P-070(2) Molecular pathogenesis of dysmyelination in lysosomal storage disease, Niemann-Pick disease type C.

岸 宗一郎¹、稲村 直子¹、竹林 浩秀²、細川 昌則¹、榎戸 靖¹
¹愛知県コロニー研究所・病理/²新潟大院・医・神経生物・解剖学

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

グリア、ミエリン

座長 桐生寿美子 名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座機能組織学分野

P-071(1) Effects of acetate on LPS-induced nitric oxide production in primary rat microglia and BV-2 cell line

森山 光章、河邊 憲司、橋本 綾乃、西村 恭徳、的場 教起、高野 桂、中村 洋一
大阪府立大学生命環境科学研究科・統合生理学

P-072(1) Analysis of stop codon readthrough activity of negamycin analogs to produce myelin PO isoform (L-MPZ)

大谷 嘉典¹、山口 宜秀¹、田口 晃弘²、濱田 圭佑²、林 良雄²、馬場 広子¹
¹東京薬科大学 機能形態学教室/²東京薬科大学 薬品化学教室

P-073(1) Study for interaction between drebrin and connexin 43 in glial assembly : グリアアセンブリにおける drebrin-connexin 43 相互作用に関する研究

石塚 佑太、山崎 博幸、白尾 智明
群馬大院・医・神経薬理学

P-074(1) 汎用性のある新たなヒト活性化アストロサイトモデルの構築と活性化制御薬剤の探索

(学部学生) 森尾 花恵¹、鈴木 翔太¹、伊藤 涼¹、北村 啓太¹、安西 尚彦²、千葉 寛¹、秋田 英万¹、
降幡 知巳^{1,2}
¹千葉大学大学院薬学研究院薬物学研究室/²千葉大学大学院医学研究院薬理化学研究室

P-075(1) 新規ヒト不死化アストロサイトの分化誘導による新たなアストロサイト分化形質の探索

(学部学生) 鈴木 翔太¹、伊藤 涼¹、橋本 真里¹、梅原 健太¹、北村 啓太¹、更屋 敦則³、大島 基彦³、
安西 尚彦²、千葉 寛¹、秋田 英万¹、降幡 知巳^{1,2}
¹千葉大院・薬・薬物学研究室/²千葉大院・医・薬理化学研究室/³千葉大院・医・細胞分子医学研究室

- P-076(1) 脳梗塞巣周辺部での活性化マクログリアと神経細胞の貪食 Activated microglia eliminate degenerating neurons by phagocytosis in the peri-ischemic region in the rat brain subjected to middle cerebral artery occlusion.

(学部学生)

阿部 尚子¹、松本 調²、久門 良明²、宮西 和也¹、矢野 元¹、田中 潤也¹

¹愛媛大院・医・分子細胞生理/²愛媛大院・医・地域医療再生学

9月10日(土) 15:50~16:50

ポスター

グリア、ミエリン

座長 浅井 清文 名古屋市立大学

- P-077(3) 22q11.2 欠失統合失調症死後脳における myelin oligodendrocyte glycoprotein (MOG) の免疫組織学的検討

(若手)

鳥居 洋太¹、丸井 友泰²、藤城 弘樹²、新里 和弘³、大島 健一³、眞崎 勝久⁴、林田翔太郎⁴、入谷 修司²、吉良 潤一⁴、尾崎 紀夫²

¹名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター/²名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野/³東京都立松沢病院 精神科/⁴九州大学大学院医学研究院 神経内科学

- P-078(3) インターフェロン α 誘発性カニクイザルうつ病モデルの解析

(若手)

林 義剛¹、福家 聡¹、瀬上 孝裕¹、小山 なつ¹、楯林 義孝²、等 誠司¹

¹滋賀医科大学 統合臓器生理学/²東京都医学総合研究所 うつ病プロジェクト

- P-079(3) グレリンが自閉症モデルマウスのマクログリアに与える効果の検討

(大学院生)

山下 泰徳、牧之段 学、井川 大輔、山内 崇平、鳥塚 通弘、紀本 創兵、岸本 年史

奈良県立医科大学 精神医学講座

- P-080(3) Ischemic stimuli induce extracellular accumulation of adenosine in rat spinal astrocytes

(大学院生)

江口 遼太、山口聡一郎、乙黒 兼一

北海道大学大学院獣医学研究科薬理学教室

- P-081(3) 白質におけるミクログリア恒常性制御

(大学院生)

野津 智美¹、橋本 美穂¹、Ruwaida Elhanbaly²、石川 達也²、齊藤 泰之³、小谷 武徳³、村田 陽二³、深澤 有吾²、的崎 尚³、大西 浩史¹

¹群馬大学大学院保健学研究科生体情報検査科学講座/²福井大学医学部医学科脳形態機能学研究室/³神戸大学大学院医学研究科シグナル統合学分野

- P-082(3) Pathogenic role of retinal microglia in excitotoxicity-induced optic neurodegeneration

(大学院生)

武田 明子¹、篠崎 陽一¹、柏木 賢治²、小泉 修一¹

¹山梨大・院・医・薬理/²山梨大・院・医・眼科

9月8日(木) 17:30~18:30

ポスター

グリア、ミエリン、神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン

座長 林 良憲 九州大学歯学研究院口腔機能分子科学

- P-083(1) Analysis of Unconventional Myosin VI Expressed in Oligodendrocyte

(大学院生)

山崎 礼二、山口 宜秀、石橋 智子、馬場 広子

東京薬科大学大学院薬学研究科機能形態学教室

- P-084(1) Toll-like receptor 4 活性化マクログリアは P2Y₂ 受容体を介して血管内皮細胞増殖因子 (VEGF) およびアクチビン A の発現誘導を亢進させる

(大学院生)

白神 紘子¹、秀 和泉¹、神垣真由美¹、柳瀬 雄輝²、白藤 俊彦¹、田中 茂¹、秀 道広²、酒井 規雄¹

¹広島大・院・医歯薬保・神経薬理/²広島大・院・医歯薬保・皮膚科学

- P-085(1) Carbon monoxide is essential for Schwann cell responses to peripheral nerve injury**
 Hyeon Seok Um¹, Mu Woong Kim¹, Hyun Woo Jo¹, Junyang Jung¹, Na Young Jeong²
¹Department of Anatomy and Neurobiology, College of Medicine, Biomedical Science Institution, Kyung Hee University/²Department of Anatomy and Cell Biology, College of Medicine, Dong-A University
- P-086(1) 双極性うつ病におけるサイトカインの睡眠への影響**
 鈴木 正泰¹, Locatelli Clara², Hoogenboezem Thomas³, Poletti Sara², de Wit Harm³, Wijkhuijs Annemarie³, Dallaspezia Sara², Colombo Cristina², 内山 真¹, Drexhage Hemmo³, Benedetti Francesco²
¹日本大学医学部精神医学系/²サンラファエレ科学研究所臨床神経科学分野/³エラスムス大学メディカルセンター免疫学分野
- P-087(1) Involvement of hypothalamic-adrenal-pituitary axis in the mechanism of transcriptome-wide identified differentially expressed genes for depression**
 堀 弘明^{1,2}, 篠山 大明¹, 寺石 俊也¹, 山本 宜子¹, 中村 誠二³, 太田 深秀¹, 服部功太郎¹, 金 吉晴², 樋口 輝彦¹, 功刀 浩¹
¹国立精神・神経医療研究センター・神経研・疾病三部/²国立精神・神経医療研究センター・精神保健研・成人精神保健研究部/³DNAチップ研/⁴国立精神・神経医療研究センター
- P-088(1) Subchronic rotigotine treatment affects expression of brain-derived neurotrophic factor in the cortex and hippocampus in rats**
 安達 直樹^{1,2}, 吉村 文¹, 千葉 秀一¹, 小川真太郎¹, 功刀 浩¹
¹国立精神・神経医療研究センター・神経研・疾病三部/²関西学院大学 理工学部 生命医化学科
- P-089(1) GnRH ニューロンにおける IL-18 関連遺伝子の発現について**
 大谷 佐知¹, 湊 雄介¹, 前田 誠司¹, 田中 宏一¹, 早川 徹², 岡村 春樹², 八木 秀司¹
¹兵庫医大・解剖・細胞生物/²兵庫医大・腫瘍免疫制御

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン

座長 植木 孝俊 名古屋市大院医総解剖

- P-090(1) α Klotho の視床下部 NPY/AgRP 作動性システムに対する役割の検討**
 小森 忠祐, 森川 吉博
 和歌山県立医大・医・第二解剖
- P-091(1) SIRP α 欠損マウスは LPS 投与によって誘導される低体温症が重症化する**
 橋本 美穂¹, 野津 智美¹, 浦野江里子¹, 齊藤 泰之², 小谷 武徳², 村田 陽二², 的崎 尚², 大西 浩史¹
¹群馬大院・保・生体情報検査/²神戸大院・医・シグナル統合
- P-092(1) Molecular mechanisms of proBDNF-induced dendritic spine shrinkage**
 水井 利幸¹, 熊ノ郷晴子¹, 清末 和之¹, 松井このみ^{1,2}, 浅野 菖子^{1,2}, 小島 正己¹
¹国立研究開発法人 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 分子細胞病態研究特別チーム/²武庫川女子大学, 生活環境学部, 食物栄養学科
- P-093(1) 内在性 Nogo 受容体アンタゴニスト LOTUS は実験的自己免疫性脳炎の病態に関与する (若手)**
 高橋 慶太^{1,2}, 栗原 裕司¹, 田中 章景², 竹居光太郎¹
¹横浜市立大学大学院生命医科学研究科生体機能医科学/²横浜市立大学大学院医学研究科神経内科学・脳卒中医学
- P-094(1) Altered androgen receptor expression and intrinsic excitability of the hippocampal CA1 pyramidal neurons in androgen-manipulated male rats (若手)**
 MD NABIUL ISLAM¹, 崎本 裕也², 柳井 章江¹, MIR RUBAYET JAHAN¹, 藤永竜太郎¹, 美津島 大², 篠田 晃¹
¹山口大学院・医・神経解剖学/²山口大学院・医・神経生理学

P-095(1) 脳梗塞慢性期における T 細胞の意義

(若手)

伊藤美菜子、七田 崇、吉村 昭彦
慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

神経免疫、神経内分泌、栄養因子、サイトカイン、神経系の代謝

座長 関野 裕子 国立医薬品食品衛生研究所薬理部

P-096(2) Establishment of two distinct BDNF isoform specific knockdown mouse lines

(大学院生)

泉関美美也、三村 将、田中 謙二
慶應大院・医・精神神経科

P-097(2) EGF 刺激による大脳皮質神経細胞でのコンドロイチン硫酸プロテオグリカン産生・集積の変化

(大学院生)

小林雄太郎、岩倉百合子、那波 宏之
新潟大学脳研究所分子神経生物学分野

P-098(2) Down-regulation of activated MAP kinase levels in injured adult rat facial nucleus 成熟ラットの傷害顔面神経核における活性化 MAP キナーゼの低下

(大学院生)

越本菜亜紗¹、濱の上 誠²、高坂 新一³、中嶋 一行¹
¹創価大院・工・生命情報/²東邦大・医・細胞生理/³国立精神・神経医療研究センター神経研究所

P-099(2) ALS 病態における末梢免疫の役割

(大学院生)

大沼 周平、小峯 起、山中 宏二
名古屋大学環境医学研究所病態神経科学分野

P-100(2) ¹³C-トリプトファン呼吸検査による、うつ病のキヌレニン仮説についての検討

(大学院生)

寺石 俊也¹、堀 弘明¹、篠山 大明¹、松尾 淳子¹、小川真太郎¹、太田 深秀¹、服部功太郎¹、梶原 正宏^{1,2}、功刀 浩¹
¹国立精神神経医療研究センター 疾病研究第三部/²横浜薬科大学

P-101(2) ALS モデルマウスにおける RNA 代謝解析

(若手)

長谷川実奈美¹、原(宮内)央子¹、崎村 建司²、岡野 栄之³、岡野ジェイムス洋尚¹
¹東京慈恵会医科大学再生医学研究部/²新潟大学脳研究所細胞神経生物学分野/³慶應義塾大学医学部生理学教室

9月10日(土) 15:50~16:50
ポスター

ジェノミクス、エピジェネティクス、非コード RNA、神経系の代謝

座長 岩本 和也 熊本大学大学院生命科学研究部分子脳科学分野

P-102(3) 統合失調症罹患同胞対・両親 3 家系のエクソーム解析および 3 段階関連解析

(大学院生)

布川 綾子^{1,2}、渡部雄一郎¹、澁谷 雅子¹、池田 匡志³、菱本 明豊⁴、近藤 健治³、江川 純¹、金子 尚史^{1,2}、村竹 辰之^{1,5}、齊藤 竹生³、岡崎 賢志⁴、島崎 愛夕³、井桁 裕文¹、井上絵美子¹、保谷 智史¹、須貝 拓朗¹、曾良 一郎⁴、岩田 伸生³、染矢 俊幸¹
¹新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野/²大島病院/³藤田保健衛生大学医学部精神医学/⁴神戸大学大学院医学研究科精神医学分野/⁵古町心療クリニック

P-103(3) 向精神薬の薬理ゲノム学的研究：クロザピンの薬理ゲノム学的研究

(大学院生)

齋藤 竹生¹、池田 匡志¹、蓮田 泰誠²、大関 健志²、近藤 健治¹、島崎 愛夕¹、川瀬 康平¹、山森 英長³、安田 由華³、藤本美智子³、橋本 亮太^{3,4}、岩田 伸生¹、日本クロザピン薬理ゲノム学コンソーシアム³
¹藤田保健衛生大学医学部精神神経科学/²理化学研究所統合生命医科学研究センターファーマコゲノミクス研究グループ/³大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室/⁴大阪大学大学院連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センター疾患関連分子解析部門大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学講座精神医学教室

P-104(3) UNC13B 遺伝子の稀な変異と統合失調症の発症リスク
 渡部雄一郎¹、江川 純¹、保谷 智史¹、布川 綾子¹、澁谷 雅子¹、池田 匡志²、井上絵美子¹、
 奥田修二郎³、近藤 健治²、齊藤 竹生²、金子 尚史¹、村竹 辰之¹、井桁 裕文¹、岩田 伸生²、染矢 俊幸¹
¹新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野/²藤田保健衛生大学医学部精神科/³新潟大学大学院医歯学総合研究科バイオインフォマティクス
 分野

P-105(3) 遺伝子発現を用いたうつ病マーカーの疾患特異性の検証

渡部 真也¹、沼田 周助¹、石井 一夫²、大森 哲郎¹
¹徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野/²東京農工大学農学部・農学部

P-106(3) Hippocampal microRNA-124 enhances chronic stress resilience in mice

樋口 文宏、内田 周作、山形 弘隆、渡辺 義文
 山口大院・医・高次脳機能病態学分野

P-107(3) 統合失調症と双極性障害におけるエピゲノム要因の共通性と特異性についての検討

菅原 裕子^{1,2,3}、文東 美紀⁴、池亀 天平⁵、近藤 健治⁶、池田 匡志⁶、岩田 伸生⁶、石郷岡 純²、
 笠井 清登⁵、加藤 忠史⁷、岩本 和也⁴
¹熊本大学医学部付属病院・神経精神科/²東京女子医科大学・神経精神科/³東京女子医科大学 女性医師・研究者支援センター/⁴熊本大学大学院生
 命科学研究部 分子脳科学/⁵東京大学医学部 精神医学教室/⁶藤田保健衛生大学医学部 精神科/⁷理化学研究所脳科学総合研究センター 精神疾患
 動態研究チーム

P-108(3) 冬眠期のシマリス神経細胞における AMPK を上流とした翻訳の抑制

(大学院生) 山田新太郎¹、関島 恒夫³、武井 延之²
¹新潟大学大学院・自然科学研究科・環境科学専攻/²新潟大学・脳研究所・分子神経生物学分野/³新潟大学・農学部・生産環境科学科

9月8日(木) 17:30~18:30
 ポスター

ジェノミクス、エピジェネティクス、非コード RNA

座長 沼田 周助 徳島大学病院 精神科神経科

P-109(1) パニック症における共存症とセロトニントランスポーター遺伝子多型の関連について

棚橋 俊介¹、谷井 久志¹、林 隆昌¹、小西 喜昭¹、岡田 元宏¹、貝谷 久宣²、佐々木 司³、
 音羽 健司^{4,5}、岡崎 祐士⁶
¹三重大学大学院医学系研究科精神神経科学分野/²医療法人和楽会 パニック障害研究センター/³東京大学教育学部/⁴平成帝京大学臨床心理学研究科/
⁵東京大学大学院医学系研究科精神医学/⁶東京都立松沢病院

P-110(1) Specific Gene Expression Patterns of 108 Schizophrenia-Associated Loci in Cortex
 (若手)

大井 一高、嶋田 貴充、新田 佑輔、木原 弘晶、大久保裕章、上原 隆、川崎 康弘
 金沢医科大・医・精神神経

**P-111(1) PDCD11 遺伝子の稀な変異と統合失調症の発症リスク：罹患者対・両親 3 家系の全エク
 ソーム解析**
 (大学院生)

保谷 智史¹、渡部雄一郎¹、布川 綾子^{1,2}、金子 尚史^{1,2}、村竹 辰之^{1,3}、井上絵美子¹、澁谷 雅子¹、
 井桁 裕文¹、江川 純¹、染矢 俊幸¹
¹新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野/²大島病院/³古町心療クリニック

P-112(1) 東アジア人における GSTM1 遺伝子のコピー数多型と統合失調症との関連に関するメタ解析
 (大学院生)

井桁 裕文、渡部雄一郎、保谷 智史、染矢 俊幸
 新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野

P-113(1) 神経発達期における poly (I : C) 母体曝露によるゲノム・エピゲノム状態への影響
 (大学院生)

村田 唯^{1,2}、文東 美紀²、大西 新³、窪田-坂下美恵⁴、池亀 天平¹、石渡みずほ⁴、須原 哲也³、
 笠井 清登⁵、加藤 忠史⁵、岩本 和也⁵
¹東京大院・医・精神医学/²熊本大院・生命科学・分子脳科学/³放医研・脳機能イメージング/⁴理研・BSI・精神疾患動態

- P-114(1) 自閉スペクトラム症における CLN8 遺伝子のリシークエンスおよび関連解析
(大学院生) 井上絵美子¹、渡部雄一郎¹、Jingrui Xing²、久島 周²、江川 純¹、奥田修二郎³、保谷 智史¹、岡田 俊²、宇野 洋太²、石塚佳奈子²、杉本 篤言¹、井桁 裕文¹、布川 綾子^{1,4}、杉山登志郎⁵、尾崎 紀夫²、染矢 俊幸¹

¹新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野/²名古屋大学大学院医学系研究科精神医学/³新潟大学大学院医歯学総合研究科バイオインフォマティクス分野/⁴大島病院/⁵浜松医科大学児童青年期精神医学講座

- P-115(1) 精神症状を来し、mtDNA 多重欠失を認めたミトコンドリア脳筋症の家系例
(大学院生) 笠毛 溪、中村 雅之、大毛 葉子、梅原ひろみ、佐野 輝

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科精神機能病学分野

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

分子イメージング、神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 村井 俊哉 京都大学 精神医学

- P-116(1) セルトラリンのドパミン神経伝達への作用に関する PET 研究

金 禹瑱¹、館野 周¹、池田裕美子²、坂寄 健¹、荒川 亮介^{1,3}、鈴木 秀典²、大久保善朗¹

¹日本医科大院・医・精神行動/²日本医科大院・医・精神行動/³カロリンスカ研究所・臨床神経科学部門

- P-117(1) Molecular histochemistry identifies peptidomic organization and reorganization along striatal projection units.

Akitoyo Hishimoto¹、Hiroko Nomaru²、Kenny Kenny²、Akira Nishi²、Jihyeon Lim²、Jennifer T Aguilan²、Edward Nieves²、Gina Kang²、Ruth H Angeletti²、Noboru Hiroi²

¹Dept. of Psychiatry, Kobe University Graduate School of Medicine/²Albert Einstein College of Medicine, Bronx, NY, USA

- P-118(1) PDE4B 遺伝子が統合失調症の発症脆弱性と認知機能に与える影響

酒本 真次¹、高木 学¹、岡本宗次郎¹、岸本真希子¹、岡久 祐子¹、大井 一高^{2,3}、橋本 亮太³、山田 了士¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学教室/²金沢医科大学精神神経科学/³大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室

- P-119(1) 眼球運動スコアを用いた統合失調症の補助診断：ツール開発と妥当性の検証

森田健太郎¹、三浦健一郎²、藤本美智子³、山森 英長³、安田 由華³、笠井 清登¹、橋本 亮太^{3,4}

¹東京大学大学院医学系研究科精神医学分野/²京都大学医学研究科認知行動脳科学/³大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室/⁴大阪大学大学院大医学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所附属子どものこころの分子制御機構研究センター

- P-120(1) CRMP2 as a potential biomarker for Schizophrenia

野本 宗孝^{1,2}、山下 直也^{1,3}、青木 令奈^{1,3}、實木一高橋葵¹、中村 治子^{1,4}、横原 弘子¹、斉藤 真梨⁵、中村 史雄¹、田中 景章⁴、五嶋 良郎¹

¹横浜市大・医・薬理学/²横浜市大・医・精神医学/³ジョンズ・ホプキンス大・生物/⁴横浜市大・医・神経・脳卒中内/⁵横浜市大・医・臨床統計

- P-121(1) 成人期 ADHD の WAIS-III と WMS-R

飛田真砂美、岡島 由佳、谷 将之、北村早希子、岩波 明

昭和大学医学部精神医学講座

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 牧之段 学 奈良県立医科大学精神科

- P-122(2) DRD4 VNTR 多型とリスク行動の関連

竹村 有由¹、村山 美穂²、山岸 俊男³、村井 俊哉¹、高橋 英彦¹

¹京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座(精神医学)/²京都大学 野生動物研究センター/³一橋大学大学院国際企業戦略研究科

P-123(2) Blonanserin reversed phencyclidine-induced cognitive deficit through dopamine D₃ receptor antagonism

宮内 政徳^{1,2}、松浦 敦¹、Mei Huang²、Sunoh Kwon²、Lakshmi Rajagopal²、Nichole Neugebauer²、Herbert Y Meltzer²

¹大日本住友製薬/²ノースウエスタン大学ファインバーグ医学校

P-124(2) ショウジョウバエを用いた精神疾患モデル開発とその応用

森本 高子、松本悠太郎、鈴木 未来、清水 彰、宮川 博義

東薬大、生命

P-125(2) 末梢性 K_v 受容体作動薬 TAN-1815、3003 の創出

辻 理一郎、河合 孝治、稲田 英朗、菅原 雄二、金子ちひろ、下菌利恵子、八木 麻衣、渡邊 綾乃、深澤 富長、阪上 英樹

東レ株式会社医薬研究所基礎研究センター

P-126(2) 経口投与により抗うつ薬様作用を示す大豆由来ペプチドは迷走神経依存的に脳神経活動を変化させる

小田桐紗織¹、森 薫葉²、山本あかね²、山田 大輔¹、和田 圭司¹、大日向耕作²、関口 正幸¹

¹国立精神・神経医療研究センター神経研疾病4部/²京大院農食品生物

P-127(2) Pentylentetrazol-induced kindling altered epileptic behavior and c-Fos expression in BRINP1-KO mice

小林三和子¹、河野 泰宏¹、山崎 翔太¹、武智 研志^{2,3}、田中 亮裕²、荒木 博陽²、松岡 一郎¹

¹松山大・薬・生理化学/²愛媛大学医学部附属病院 薬剤部/³徳島大学病院 臨床試験管理センター 臨床研究推進部門

9月9日(金) 16:10~17:10
ポスター

神経ネットワーク、認知機能・行動

座長 関口 正幸 国立精神・神経医療研究センター

P-128(2) 実験動物を用いたガン病態下・治療後の脳機能障害の評価

新谷 紀人¹、尾中 勇祐^{1,2}、木野村元彦¹、中澤 敬信^{1,3}、橋本 均^{1,4}

¹大阪大院・薬/²摂南大・薬/³大阪大院・歯/⁴大阪大・金沢大・浜松医科大・千葉大・福井大連合小児発達

P-129(2) 豆つかみゲーム施行時の前頭前野機能測定と認知機能訓練への応用の可能性

(学部学生) 山内 美帆、苅田 千里、関川 香穂、長谷川 涼、成田奈緒子

文教大学教育学部学校教育課程特別支援教育専修

P-130(2) ドパミン神経賦活薬の慢性投与は胎仔期バルプロ酸曝露マウスの自閉症様行動を改善する

(若手) 長谷部 茂¹、原 雄大²、樋口 桃子²、吾郷由希夫²、中澤 敬信^{1,2}、橋本 均^{2,3}、松田 敏夫⁴、

田熊 一敏^{1,3}

¹大阪大院・歯・薬理/²大阪大院・薬・神経薬理/³大阪大院・連合小児発達/⁴大阪大院・薬・薬物治療

P-131(2) 双極性障害におけるリチウム反応良好群と不良群の認知機能、社会的転帰、抗精神病薬の影響の比較

齋藤 聡¹、藤井久彌子²、尾関 祐二²、大森 健一³、森 玄房⁴、加藤 和子⁴、黒田 仁一⁵、

朝日 晴彦⁶、佐藤 勇人⁷、下田 和孝²、秋山 一文¹

¹獨協医科大学精神生物学講座/²獨協医科大学精神神経医学講座/³医療法人至誠会 滝澤病院/⁴医療法人生々堂厚生会 森病院/⁵栃木県立岡本台病院/⁶医療法人朝日会 朝日病院/⁷医療法人緑会 佐藤病院

P-132(2) 抗うつ薬によって誘導されるプロトカドヘリン Arcadlin がうつ・不安関連行動ならびに海馬スパイン形態に及ぼす影響

(大学院生) 秦 侑希¹、内村 尚登¹、伊藤 麻衣¹、原田利沙子¹、高坂 和芳¹、富永 恵子²、竹宮 孝子³、

山形 要人⁴、田中 秀和¹

¹立命館大学大学院・生命科学・生命医科/²大阪大学大学院・生命機能研究科/³東京女子医科大学・総合研究所/⁴東京都医学研究所・シナプス可塑性プロジェクト

- P-133(2) ADHDにおける視線計測—アイトラッカーを用いた ToM (心の理論) の検討**
(大学院生) 森田 哲平、新井 豪佑、幾瀬 大介、佐賀 信之、徳増 卓宏、森井 智美、太田真里絵、佐藤 綾夏、
太田 晴久、岩波 明
昭和大学医学部精神医学講座

9月8日(木) 17:30~18:30
ポスター

神経ネットワーク、認知機能・行動、生体リズム

座長 池田 正明 埼玉医大・医・生理学、ゲノム医センター・分子時計プロジェクト

- P-134(1) アイトラッカーを用いた人物動画に対する視線計測—健常者における検討**
(大学院生) 太田真里絵^{1,2}、新井 豪祐^{1,2}、森田 哲平^{1,2}、徳増 卓宏^{1,2}、佐藤 綾夏^{1,2}、幾瀬 大介^{1,2}、大森 裕^{1,2}、
澤登 洋輔^{1,2}、森井 智美^{1,2}、太田 晴久^{1,2}、岩波 明^{1,2}
¹昭和大学医学部精神医学教室/²昭和大学附属烏山病院
- P-135(1) The role of the ventral hippocampal CA1 in anxiety-based behaviors**
(大学院生) 吉田慶多朗、高田 則雄、三村 将、田中 謙二
慶応義塾大学・医・精神神経学教室
- P-136(1) New lipidated analogues of oxytocin demonstrate in vitro activity and long-lasting effect on parental behavior of CD38 knockout mice.**
(大学院生) チェレパノフスタニスラフ¹、横山 茂²、ロパチナオルガ³、東田 陽博²
¹大阪大学連合小児発達学研究所/²金沢大学子どものこころの発達研究センター/³クラスノヤルスク州立医科大学
- P-137(1) 双極性うつ病における主観的重症度と客観的重症度の乖離と CLOCK 遺伝子多型との関連**
鈴木 正泰¹、Dallaspesza Sara²、Locatelli Clara²、Lorenzi Cristina²、内山 真¹、Colombo Cristina²、
Benedetti Francesco²
¹日本大学医学部精神医学系/²サンラファエレ科学研究所臨床神経科学分野
- P-138(1) Orexinergic modulation on respiratory neuron in parabrachial nucleus under hypercapnia condition**
荒田 晶子¹、伊藤 真理¹、田中 翠¹、横田 茂文²、山中 章弘³
¹兵庫医大・生理・生体機能/²島根大・解剖・神経形態/³名大・環境医学研・神経2
- P-139(1) リワークプログラム通所中の気分障害患者における自律神経活動動態調査**
(大学院生) 服部 早紀¹、岸田 郁子¹、藤林 真美²、須田 顕¹、宮内 雅利¹、石井 千恵³、石井 紀夫³、
森谷 敏夫⁴、平安 良雄¹
¹横浜市立大学医学部精神医学/²摂南大学/³清心会藤沢病院/⁴京都産業大学
- P-140(1) アクチグラフィを用いた双極性障害患者における光量と活動性の検討**
(大学院生) 北川 寛¹、北市 雄士¹、中川 伸¹、若槻 百美¹、亀山 梨絵¹、仲唐 安哉²、山仲勇二郎^{3,4}、
本間 さと^{5,6}、本間 研一^{5,6}、井上 猛^{1,7}、久住 一郎¹
¹北海道大学大学院医学研究科精神医学分野/²中江病院/³北海道大学大学院医学研究科生理学講座/⁴北海道大学大学院教育学研究健康体育学分野/⁵北海道大学脳科学研究教育センター/⁶医療法人社団慶愛会札幌花園病院/⁷東京医科大学精神医学分野
- P-141(1) 双極 II 型障害患者の灰白質体積の変化に関する研究**
車地 曉生¹、根本 清貴²、西川 徹¹
¹東京医科歯科大学大学院 精神行動医学系/²筑波大学医学医療系 臨床医学域精神医学

神経画像

座長 平安 良雄 横浜市立大学大学院医学研究科精神医学部門

P-142(2) 拡散尖度画像を用いた統合失調症の白質構造変化について

成田 尚、橋本 直樹、伊藤 候輝、大久保 亮、久住 一郎
北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座精神医学分野

P-143(2) 統合失調症における眼窩前頭皮質の脳溝数減少

高橋 努¹、中村美保子¹、西川祐美子¹、高柳陽一郎¹、古市 厚志¹、木戸 幹雄¹、笹林 大樹¹、
野口 京²、鈴木 道雄¹
¹富山大・医・神経精神医学/²富山大・医・放射線医学

P-144(2) Differences of hippocampal subfield change among schizophrenia, major depressive disorder, and healthy subjects

太田 深秀¹、秀瀬 真輔¹、寺石 俊也¹、服部功太郎¹、松田 博史²、功刀 浩¹
¹国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第三部/²脳病態統合イメージングセンター

P-145(2) 統合失調症の皮質下体積と記憶機能の相関解析

(大学院生)

越山 太輔¹、福永 雅喜²、岡田 直大¹、山森 英長³、安田 由華^{3,4}、藤本美智子³、山下 典生⁵、
藤野 陽生⁶、渡邊 嘉之⁷、笠井 清登¹、橋本 亮太^{3,8}
¹東京大学大学院医学系研究科精神医学分野/²生理学研究所大脳皮質機能研究系心理生理学研究部門/³大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室/
⁴大阪大学医学部附属病院オンコロジーセンター/⁵岩手医科大学医歯薬総合研究所超高磁場MRI診断・病態研究部門/⁶大阪大学大学院人間科学研究
科/⁷大阪大学大学院医学研究科放射線医学教室/⁸大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所
附属子どものこころの分子統合機構研究センター

P-146(2) At-risk mental state における脳回の過形成

(大学院生)

笹林 大樹¹、高柳陽一郎¹、小池 進介²、山末 英典²、片桐 直之³、佐久間 篤⁴、中村美保子¹、
高橋 努¹、古市 厚志¹、木戸 幹雄¹、西川祐美子¹、松本 和紀⁴、水野 雅文³、笠井 清登²、鈴木 道雄¹
¹富山大学大学院医学薬学研究部神経精神講座/²東京大学大学院医学系研究科精神医学分野/³東邦大学医学部精神神経医学講座/⁴東北大学大学院医
学系研究科精神神経学分野

P-147(2) 統合失調症における淡蒼球関連の機能的結合の解析

(大学院生)

岡田 直大¹、福永 雅喜²、山村 崇尚³、越山 太輔¹、森田健太郎¹、山森 英長⁴、安田 由華⁴、
藤本美智子⁴、工藤 紀子³、笠井 清登¹、橋本 亮太^{3,4}
¹東京大院・医・精神/²生理研・心理生理/³大阪大院・小児発達/⁴大阪大院・医・精神

神経画像

座長 松尾 幸治 山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座

P-148(3) 健常人における情動文課題中の近赤外線スペクトロスコピーを用いたニューロフィードバック

松原 敏郎^{1,2}、松尾 幸治¹、平田 圭子¹、原田健一郎¹、綿貫 俊夫¹、渡邊 義文¹
¹山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野/²山口大学大学教育機構保健管理センター

P-149(3) PTSD モデルストレス負荷後の脳の萎縮とミクログリア活性化の解析

吉井 崇喜^{1,2}、大石 直也³、酒井 雄希^{1,6}、西村伊三男^{1,7}、生駒 和也⁴、山田 俊児⁵、松田 賢一⁵、
河田 光博⁵、福居 顯二⁸、成本 迅⁹
¹京都府立医大・院・精神/²京都府立心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院/³京都市大・院・脳機能センター/⁴京都府立医大・院・
整形/⁵京都府立医大・院・解剖/⁶国際電気通信基礎技術研究所 数理知能研究室/⁷川越病院/⁸京都府立医科大・保健管理センター/⁹京都府立医科大
学・院・精神機能病態学

P-150(3) 認知機能正常な健常高齢者における脳内アミロイドβ集積と、末梢血リンパ球の相互の影響

安野 史彦¹、数井 裕光²、森田奈緒美³、松岡 究¹、高橋 誠人¹、長束 一行⁴、岸本 年史¹

¹奈良県立医科大学精神医学講座/²大阪大学医学部精神医学講座/³国立循環器病研究センター放射線医学部門/⁴国立循環器病研究センター脳神経内科部門

P-151(3) 病的賭博における強化学習の神経基盤

村尾 託朗、鶴身 孝介、竹内 秀暁、川田 良作、竹村 有由、村井 俊哉、高橋 英彦

京都大院・医・脳病態生理学講座精神医学

P-152(3) 非定型抗精神病薬単剤治療中の統合失調症患者における報酬予測課題遂行時の腹側線条体および関連部位の活動の検討ーアリピプラゾール、オランザピン、ブロナンセリンの比較

橋本 直樹、豊巻 篤人、宮本 環、久住 一郎

北海道大学大学院・医・精神医学

9月10日(土) 15:50~16:50

ポスター

神経画像

座長 鬼塚 俊明 九州大学精神科神経科

P-153(3) 中脳辺縁系・中脳皮質系に着目したマルチモダリティ脳画像解析と疾患特異性

(若手)

小池 進介^{1,2}、森田健太郎²、榊原 英輔²、岡田 直大²、笠井 清登²

¹東京大学こころの多様性と適応の統合的研究/²東京大学大学院医学系研究科精神医学分野

P-154(3) Cerebellar activation during motor task in conversion disorder with paralysis : A case report and fMRI study

(若手)

嶋田 貴充、大井 一高、康山 俊樹、記村 康平、上原 隆、川崎 康弘

金沢医科大学精神神経科学

P-155(3) 精神病性・非精神病性双極性障害における白質神経束微細構造の解析

城山 隆¹、前田 正幸²、元村 英史¹、谷井 久志³、鈴木 大¹、松本 龍介¹、岡田 元宏³

¹三重大学医学部附属病院 精神科神経科/²三重大学大学院 先進画像診断学講座/³三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 精神神経科学分野

P-156(3) うつ病と適応障害を鑑別するための NIRS 研究

綿貫 俊夫¹、松尾 幸治¹、原田健一郎¹、平田 圭子¹、松原 敏郎²、渡邊 義文¹

¹山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野/²山口大学保健管理センター

P-157(3) 高齢うつ病患者の脳構造学的・機能学的異常に関する縦断 MRI 研究

原田健一郎¹、松尾 幸治¹、生田 敏一²、中島 麻美³、樋口 文宏¹、樋口 尚子¹、柴田 朋彦⁴、芳原 輝之⁵、中野 雅之⁶、大舘 孝治⁷、綿貫 俊夫¹、山形 弘隆¹、松原 敏郎⁸、渡邊 義文¹

¹山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野/²ミシシッピ大学応用科学部コミュニケーション科学・障害学科/³医療法人山陽会 長門一ノ宮病院/⁴医療法人心和会 小野田心和園病院/⁵山口県立総合医療センター神経科/⁶医療法人和同会 片倉病院/⁷医療法人同仁会 こなんホスピタル/⁸山口大学保健管理センター

P-158(3) 気分障害における報酬予測に対する腹側線条体の活動

(大学院生)

若槻 百美¹、橋本 直樹¹、小倉有紀子¹、中井 幸衛¹、宮本 環¹、北川 寛¹、大久保 亮¹、豊島 邦義¹、亀山 梨絵¹、成田 尚¹、藤井 泰¹、仲唐 安哉²、伊藤 侯輝¹、賀古 勇輝¹、朝倉 聡¹、中川 伸¹、井上 猛³、久住 一郎¹

¹北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座精神医学分野/²中江病院/³東京医科大学精神医学分野

P-159(3) 精神疾患のリスク遺伝子 CX3CR1 多型と脳画像との相関解析

(大学院生)

坂井 舞^{1,2}、竹内 光⁴、菊地 淑恵²、齋 志前^{1,2,3}、小野 千晶²、瀧 靖之^{3,4,5}、川島 隆太^{4,6}、富田 博秋^{1,2,3}

¹東北大院・医・災害精神医学分野/²東北大・災害研・災害精神医学分野/³東北大・東北メディカルメガバンク機構/⁴東北大・加齢研・認知機能発達寄附研究部門/⁵東北大・加齢研・機能画像医学研究分野/⁶東北大・加齢研・応用脳科学研究分野

ストレス	
座長	吉村 玲児 産業医科大学医学部精神医学
P-160(2)	神経細胞における結合型イオウの抗カルボニルストレス作用の検討 小池 伸、小峰 大典、山元 繁秀、小笠原裕樹 明治薬科大学 分析化学研究室
P-161(2)	Escitalopram Attenuates Fear Stress-Induced Amygdala Dopamine Increased According to Dopaminergic Sensitization : Implications of Fine-Tuning Action of SSRIs on Emotional Processing 村岡 寛之、押淵 英弘、稲田 健、河野 敬明、高岡 洋平、島本 啓輔、石郷岡 純、西村 勝治 東京女子医科大学神経精神科教室
P-162(2) (若手)	アミノ酸アラニン/セリン比の上昇で合成誘導される神経毒性スフィンゴ脂質 doxSL と精神疾患メカニズムとの関連の解明 江崎加代子 ^{1,2} 、古屋 茂樹 ^{2,3} 、平林 義雄 ¹ 、吉川 武男 ¹ ¹ 理研・BSI/ ² 九州大学大学院・生資源/ ³ 九州大学バイオアーク
P-163(2) (大学院生)	大学生における抑うつ状態およびストレス対処方法と脳機能の関連 山本 亜実 ¹ 、辻本 江美 ¹ 、竹谷 怜子 ¹ 、辻井 農亜 ² 、白川 治 ² 、小野 久江 ¹ ¹ 関西学院大学大学院文学研究科総合心理学専攻心理学領域/ ² 近畿大学医学部精神神経科学教室
P-164(2) (大学院生)	発達期ストレスによる成熟期脳機能異常の in vitro 再現 木村 聡志、富永-吉野恵子、小倉 明彦 大阪大学 大学院 生命機能研究科
P-165(2) (大学院生)	児童虐待が原因となる精神疾患のモデルラット確立の試みと豊環境飼育による治療効果 石原 康平 ¹ 、一坂 吏志 ¹ 、國石 洋 ² 、松田 紗依 ² 、太等 恵里 ¹ 、原田 里穂 ¹ 、畠 義郎 ² 、窪堀 希 ³ 、福田 世実 ³ ¹ 鳥取大院・医・生命科学/ ² 鳥取大院・医・生体高次機能/ ³ 鳥取大・医・神経生物

たんぱく質・核酸分解、分子シャペロン、ストレス	
座長	功刀 浩 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第三部
P-166(1) (大学院生)	SSRI および SNRI の長期投与後の脳における P 糖蛋白の検討 浅利 翔平、長田 賢一、芳賀 俊明、渡邊 高志、古茶 大樹 聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室
P-167(1)	うつ病治療の新たなターゲットとしての NLRP3 インフラマソーム 岩田 正明、山梨 豪彦、神谷 南帆、三浦 明彦、梶谷 直史、常富 恭平、兼子 幸一 鳥取大学医学部脳神経医学講座精神行動医学分野
P-168(1)	Hippocampal SIRT1 signaling mediates stress resilience and susceptibility in mice 内田 周作、樋口 尚子、山形 弘隆、樋口 文宏、芳原 輝之、原 久美子、古林亜由美、渡辺 義文 山口大・医・精神

- P-169(1) 急性ストレスによって海馬ミクログリアから産生される TNF- α はワーキングメモリを障害する (TNF- α from hippocampal microglia induces working memory deficits by acute stress in mice)
(若手)

扇谷 昌宏¹、加藤 隆弘^{1,2}、神庭 重信¹

¹九州大学大学院医学研究院精神病態医学/²九州大学レドックスナビ研究拠点

- P-170(1) ラットにおける側脳室下帯及び海馬歯状回での神経新生とうつ病評価の行動テストとの関連性
(大学院生)

金 恭平、安原 隆雄、亀田 雅博、馬越 通有、金 一徹、桑原 研、守本 純、岡崎三保子、竹内 勇人、豊嶋 敦彦、佐々木達也、上利 崇、伊達 勲

岡山大学大学院脳神経外科

- P-171(1) 母子分離ストレスはシャトル箱法による PTSD モデルパラダイムにおける学習性無力行動を増強する
(大学院生)

谷知 正章¹、戸田 裕之¹、清水 邦夫²、榎本 真悟¹、長峯 正典²、丹生谷正史¹、吉野 相英¹

¹防衛医科大学校精神科学講座/²防衛医科大学校防衛医学研究センター行動科学研究部門

9月10日(土) 15:50~16:50
ポスター

その他

座長 糸川 昌成 (公財) 東京都医学総合研究所

- P-172(3) カルボニルストレスが亢進する統合失調症に対するピリドキサミン大量療法の効果の検証

宮下 光弘¹、新井 誠¹、鳥海 和也¹、市川 智恵²、堀内 泰江¹、小堀 晶子¹、高橋 克昌³、徳永 太郎³、石本 佳代³、湯澤 公子⁴、宇佐美 慧⁵、吉川 武男⁶、岡崎 祐士³、鷲塚 伸介⁷、天野 直二⁷、滝澤 俊也⁴、宮田 敏男⁸、糸川 昌成^{1,3,5}

¹東京都医学総合研究所・精神行動医学研究分野・統合失調症プロジェクト/²明治薬科大学 感染制御学教室/³東京都立松沢病院 精神科/⁴東海大学総合医学研究所/⁵筑波大学大学院人間総合科学研究科/⁶理化学研究所 脳科学総合研究センター 分子精神科学研究チーム/⁷信州大学医学部精神医学教室/⁸東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター

- P-173(3) 統合失調症患者における末梢アミノ酸濃度と臨床症状との関連—共分散構造分析による解析—

尾関 祐二^{1,2}、関根 正恵³、藤井久彌子¹、高野有美子¹、岡安 寛明¹、篠崎 隆央¹、渡邊 崇¹、青木 顕子¹、青木 秀明⁴、森 玄房⁵、秋山 一文⁶、本間 浩³、下田 和孝¹

¹獨協医科大学精神神経医学講座/²国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第3部/³北里大学薬学部生体分子解析学教室/⁴秀明会大澤台病院/⁵生々堂厚生会森病院/⁶獨協医科大学精神生物学講座

- P-174(3) 統合失調症における血漿中 sTNFR2・MMP-9 と臨床症状・認知機能との関わり

山森 英長¹、石間 環²、工藤 紀子¹、安田 由華¹、藤本美智子¹、新津 富央³、沼田 周助⁴、伊豫 雅臣³、大森 哲郎⁴、橋本 謙二²、武田 雅俊¹、橋本 亮太^{1,5}

¹大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室/²千葉大学社会精神保健教育研究センター・病態解析研究部門/³千葉大学大学院医学研究院精神医学教室/⁴徳島大学医学部医歯薬学総合研究科精神医学分野/⁵大阪大学大学院連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子制御機構研究センター

- P-175(3) 自閉スペクトラム症罹患一卵性双生児を含む家系におけるエクソームシーケンスおよびフローアップ解析

江川 純¹、渡部雄一郎¹、杉本 篤言¹、布川 綾子¹、澁谷 雅子¹、井桁 裕文¹、井上絵美子¹、保谷 智史¹、折目 直樹¹、林 剛丞¹、杉山登志郎²、染矢 俊幸¹

¹新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学/²浜松医科大学児童青年期精神医学講座

- P-176(3) 統合失調症症状を呈した 22q11.2 欠失症候群の 2 症例 Schizophrenia-like psychosis in 22q11.2 deletion syndrome patients : two case
(若手)

林 岳宏¹、前田 冬海¹、神田 英介¹、田川真一郎¹、肝付 洋¹、春日井基文¹、鮫島三恵子²、鮫島 秀弥²、中村 雅之¹、赤崎 安昭³、佐野 輝¹

¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科精神機能病態学分野/²社会医療法人慈生会ウエルフェア九州病院/³鹿児島大学医学部保健学科

- P-177(3) 統合失調症、自閉症スペクトラム障害における認知機能の検討

(大学院生) 平田 圭子^{1,2}、松尾 幸治¹、原田健一郎¹、綿貫 俊夫¹、磯村 信治³、松原 敏郎¹、加来 洋一³、兼行 浩史³、渡邊 義文¹

¹山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学分野/²片倉病院/³山口県立こころの医療センター

その他	
座長	森口 茂樹 東北大・院薬・薬理

P-178(3) 抗酸菌感染後の末梢神経の修復とシュワン細胞における脂肪滴蓄積との関係について

遠藤 真澄
国立感染症研究所ハンセン病研究センター

P-179(3) ビタミン B6 欠乏がマウスの行動及びモノアミン神経系に与える影響について

鳥海 和也^{1,2}、宮下 光弘¹、小堀 晶子¹、堀内 泰江¹、野原 泉¹、小幡菜々子¹、糸川 昌成¹、
Genevieve Konopka²、新井 誠¹
¹東京都医学総合研究所精神行動医学研究分野統合失調症プロジェクト/²テキサス大学サウスウエスタンメディカルセンター・神経科学

P-180(3) Overexpression of MARCKSL1 induces anxiety-like behavior via hyperactivation of the basolateral amygdala

田中 貴士¹、清水 尚子¹、遠山 正彌^{1,2}、宮田 信吾¹
¹近畿大・東医・分子脳科学/²大阪府立病院機構

P-181(3) 自閉症者血清中の糖脂質：MALDI-TOF-MS による網羅的糖鎖分析

原田 陽子¹、渡邊 賢¹、松崎 秀夫²
¹絨仁病院/²福井大学子どものこころの発達研究センター

P-182(3) 慢性疼痛維持期におけるリゾホスファチジン酸 (LPA) 産生におけるグリア細胞の役割

(学部学生)

見山 知穂¹、永井 潤²、迎 武紘²、居塚 詔子¹、植田 弘師²
¹長崎大学薬学部薬科学科/²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻分子創薬科学講座創薬薬理学分野

P-183(3) 母子双方の前頭前野を活性化させる気持ちいい触感とは？—母子同時 NIRS 計測による検討—

(若手)

菊野雄一郎¹、丹下 明子²、菅 文美²、石川 浩樹²、篠原 一之¹
¹長崎大院・医歯薬学・神経機能学/²ユニ・チャーム株式会社

P-184(3) 過眠を主訴に来院した 1 型筋強直性ジストロフィーの 2 症例

(大学院生)

浦田 結嘉¹、片野田和沙¹、安庭 愛子¹、石塚 貴周¹、春日井基文¹、中村 雅之¹、今西 彩²、
神林 崇²、佐野 輝¹
¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科精神機能病学分野/²秋田大学医学部 神経運動器学講座 精神科学分野

その他	
座長	山田 清文 名古屋大学大学院医学系研究科医療薬学・医学部附属病院薬剤部

P-185(3) [18F] florbetapir PET にて MCI due to AD と診断され早期介入から就労継続が可能となった一例

山本 正浩、館野 周、大久保善朗
日本医科大学付属病院精神神経科

P-186(3) Tau は細胞内で多様なリン酸化状態として存在する

木村 妙子¹、石黒 幸一²、長谷川成人³、久永 眞市¹
¹首都大・理工研究科・生命科学/²順天堂大・医学・神経/³東京都医学総合研究所

P-187(3) 酸性食塩水誘導型線維筋痛症様病態モデルマウスに対する Pregabalin 治療効果

(学部学生)

森下 祐樹¹、迎 武紘²、根山 広行²、植田 弘師²
¹長崎大学薬学部薬科学科創薬薬理学分野/²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科創薬薬理学分野

P-188(3) 神経型一酸化窒素合成酵素 (nNOS) スプライシング変異体の細胞内における活性評価

(大学院生) 北村 篤志¹、赤池 孝章²、居原 秀¹

¹大阪府立大学大学院理学系研究科生物科学専攻/²東北大学大学院医学系研究科環境保健医学分野

P-189(3) 実験的線維筋痛症モデルごとに異なる morphine 及び kyotorphin の疼痛抑制作用

(大学院生) 根山 広行、植田 弘師

長崎大学 医歯薬学総合研究科

P-190(3) 大脳新皮質においてリーリン分子により誘導される神経細胞凝集を担うシグナル伝達経路の探索

(大学院生)

井上 聖香、林 周宏、久保健一郎、仲嶋 一範

慶應義塾大学医学部解剖学教室仲嶋研究室

P-191(3) mt-Keima を用いたパーキンソン病 iPS 細胞におけるミトファジー解析システムの構築

(大学院生) 鈴木 禎史¹、赤松 和土²、木佐 文彦¹、曽根 岳史¹、石川 景一^{2,3}、服部 信孝³、岡野 栄之¹

¹慶應義塾大学医学部生理学教室/²順天堂大学ゲノム・再生医療センター/³順天堂大学医学部脳神経内科

ランチョンセミナー

9月8日(木) 12:10~13:00
B会場

LS1 統合失調症における神経認知障害

座長 岸本 年史 奈良県立医科大学精神医学講座

村井 俊哉

京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座（精神医学）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

9月8日(木) 12:10~13:00
C会場

LS2 痛みの生物学的精神医学 ～うつ病の理解と治療に向けて

座長 中込 和幸 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

西原 真理

愛知医科大学 医学部 学際的痛みセンター

共催：イーライリリー株式会社

9月8日(木) 12:10~13:00
E会場

LS3 精神病の発症をめぐる二、三の問題—精神療法の立場から—

座長 尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学・親と子どもの心療学分野

牛島 定信

三田精神療法研究所

共催：アステラス製薬株式会社

9月9日(金) 12:10~13:00
B会場

LS4 うつ病治療ガイドラインと生物学的マーカー研究

座長 須田 史朗 自治医科大学 精神医学教室

伊賀 淳一
愛媛大学大学院 医学系研究科精神神経科学講座

共催：MSD 株式会社

9月9日(金) 12:10~13:00
C会場

LS5 双極性障害

座長 寺尾 岳 大分大学医学部 精神神経医学講座

白川 治
近畿大学医学部 精神神経科学教室

共催：大塚製薬株式会社

9月9日(金) 12:10~13:00
E会場

LS6-1 認知機能障害を意識した統合失調症臨床

座長 石郷岡 純 CNS薬理研究所

橋本 直樹
北海道大学大学院医学研究科 精神医学分野

LS6-2 前頭前皮質ドパミン D3 受容体を介するプロナンセリンの認知機能の調節：統合失調症様モデル動物を用いた検討

座長 石郷岡 純 CNS薬理研究所

野田 幸裕
名城大学大学院 薬学研究科 病態解析学 I

共催：大日本住友製薬株式会社

9月10日(土) 12:40~13:30
B会場

LS7 「真のリカバリー」を達成するためのうつ病治療～社会的機能回復を目指して～

座長 黒木 俊秀 九州大学大学院人間環境学研究院 実践臨床心理学専攻

川崎 弘詔

福岡大学医学部 精神医学教室

共催：ファイザー株式会社

9月10日(土) 12:40~13:30
C会場

LS8 うつ病の脳画像・分子病態と SSRI

座長 大坪 天平 JCHO東京新宿メディカルセンター 精神科・心療内科

吉村 玲児

産業医科大学 精神医学教室

共催：持田製薬株式会社/吉富薬品株式会社

9月10日(土) 12:40~13:30
E会場

LS9 双極性障害に関する Topic の紹介 ～ラモトリギンの有効性と安全性について～

座長 松尾 幸治 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学講座

佐藤 玲子

グラクソ・スミスクライン株式会社 開発本部 医学安全性評価部 メディカルドクター

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

サテライトセミナー：Asian Biological Psychiatry Symposium

9月8日(木) 15:20~17:20
E会場

Asian Biological Psychiatry Symposium が予定されております。プログラム内容は決まり次第合同年会ホームページにて掲載する予定です。サテライトシンポジウムの詳細は日本生物学的精神医学会事務局までお問い合わせください。

Author Index

演題番号 (太字は筆頭演者)

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
A		Kim Mu Woong	P-085 (1)	Y		天野 直二	P-172 (3)
Aguilan Jennifer T	P-117 (1)	Koemeter-Cox Andrew	1C-一般1-4	Yuste Rafael	1G-道場2-3	鮎川 典子	P-030 (3)
Aleksic Branko	1B-公募1-4	Konopka Genevieve	1G-道場1-1	。 Z		新井 豪佑	P-133 (2)
Angeletti Ruth H	P-117 (1)		P-179 (3)	Zou Hongyan	1C-一般1-4	新井 豪祐	P-134 (1)
Annemarie Wijkhuijs	P-086 (1)	Krishnankutty Ambika	2C-一般1-2			新井 誠	1C-一般1-1
Araujo Daniel	1G-道場1-1	Kwon Sunoh	P-123 (2)				P-172 (3)
B		Kwon Taekyung	1G-道場2-3	あ			P-179 (3)
Bhat Manzoor A.	2E-道場2-2	L		相澤 秀紀	3C-企画1-2	荒川 亮介	P-116 (1)
C		Lim Jihyeon	P-117 (1)	青木 顕子	P-173 (3)	荒木 敏之	1B-公募2-5
Chen Chia-Hsiang	1C-一般1-1	M		青木 秀明	P-173 (3)	荒木 博陽	P-127 (2)
Clara Locatelli	P-086 (1)	Martini Michael	1C-一般1-4	青木 令奈	P-120 (1)	荒木 基亮	P-048 (1)
	P-137 (1)	Meltzer Herbert Y	P-123 (2)	青柳 共太	2C-一般1-2	荒木 良太	1D-道場-1
Co Marissa	1G-道場1-1	N		赤池 孝章	P-027 (3)		2E-道場2-3
Cristina Colombo	P-086 (1)	Neugebauer Nichole	P-123 (2)		P-188 (3)	荒田 晶子	P-138 (1)
	P-137 (1)	Neumann Anne-Marie	P-050 (1)	赤川 公朗	P-013 (1)	有賀 理瑛	P-043 (2)
Cristina Lorenzi	P-137 (1)	Nieves Edward	P-117 (1)		P-049 (1)	アレクシッチブランコ	1C-一般1-1
E		Nishi Akira	P-117 (1)	赤崎 安昭	P-176 (3)	安西 尚彦	3F-道場-1
Elhanbaly Ruwaida	P-081 (3)	Nomaru Hiroko	P-117 (1)	赤澤 智宏	1B-一般1-1		P-074 (1)
F		P		赤瀬 智子	1D-一般-4		P-075 (1)
Francesco Benedetti	P-086 (1)	Peterka Darcy	1G-道場2-3	赤松 和土	P-191 (3)	安藤香奈絵	1E-道場1-2
	P-137 (1)	R		上利 崇	P-170 (1)		2C-一般1-2
Friedel Roland	1C-一般1-4	Rajagopal Lakshmi	P-123 (2)	秋田 英万	3F-道場-1		3B-一般-4
H		S			P-074 (1)		3F-道場-2
Haass Christian	2B-一般2-5	Sara Dallspezia	P-086 (1)	秋山 一文	P-075 (1)	安藤俊太郎	1G-道場2-1
Han Feng	2B-公募-4		P-137 (1)	吾郷由希夫	P-131 (2)	い	
Harm de Wit	P-086 (1)	Sara Poletti	P-086 (1)		P-173 (3)	飯島 浩一	1E-道場1-2
Harper Matthew	1G-道場1-1	Scorrano Luca	P-051 (1)	浅井 竜朗	1C-合同1-2		3F-道場-2
Hemmo Drexhage	P-086 (1)	Shrestha Tejashwi	3E-道場-2	朝倉 聡	1D-一般-1	飯島 崇利	
Hiroi Noboru	P-117 (1)	Sierra Amanda	3E-JSN/ISN-5	浅田 明子	P-130 (2)	3A-日本神経化学会理事会企画-3	
Hishimoto Akitoyo	P-117 (1)	T		浅田 明子	2D-道場2-2		P-030 (3)
Hong Ling-Juan	2B-公募-4	Thomas Hoogenboezem	P-086 (1)	浅田 梨絵	P-158 (3)	飯島 陽子	P-030 (3)
Huang Mei	P-123 (2)	Tian Yun	2B-公募-4	浅野 敬子	2C-一般1-2	飯田 聡	P-015 (1)
Huang Yong	1C-一般1-4	Tucker Haley	1G-道場1-1	浅野 敬子	P-032 (3)	飯田 諭宜	P-005 (1)
I		Turecki Gustavo	P-047 (1)	浅野 菖子	1F-道場1-2	飯野 祐介	P-021 (2)
ISLAM MD NABIUL	P-094 (1)	U		朝日 晴彦	1C-一般2-1	伊賀 淳一	1C-一般1-2
J		Um Hyeong Seok	P-085 (1)		P-092 (1)		1D-一般-5
JAHAN MIR RUBAYET	P-094 (1)	W		朝日 晴彦	P-131 (2)		LS4
Jeong Na Young	P-085 (1)	Wang Chenyao	1C-一般1-1	浅見 剛	1D-企画2-3	井形 亮平	P-011 (2)
Jo Hyun Woo	P-085 (1)	Wang Huijuan	2B-公募-4	浅利 翔平	P-166 (1)	五十嵐道弘	P-041 (2)
Jung Junyang	P-085 (1)	Wong Jamie	1C-一般1-4	味岡 逸樹	2C-一般2-1	井川 大輔	1B-公募2-2
K		X			P-055 (3)		P-079 (3)
Kang Gina	P-117 (1)	Xing Jingrui	1C-一般1-1	飛鳥井 望	1G-道場2-1	幾瀬 大介	P-133 (2)
Kenny Kenny	P-117 (1)		P-114 (1)	阿竹 聖和	P-011 (2)		P-134 (1)
Khodosevich Konstantin	3E-JSN/ISN-2			足立 透真	P-045 (2)	生田 敏一	P-157 (3)
Kim Junghoon	1G-道場2-3			安達 直樹	P-088 (1)	猪口 徳一	P-017 (1)
				足立 実優	P-052 (3)	池亀 天平	2D-道場2-2
				阿部 尚子	P-076 (1)		P-107 (3)
				阿部 裕美	3B-公募1-3		P-113 (1)
				阿部 学	1B-一般2-3	池島 (片岡) 宏子	1B-一般2-2
					P-022 (2)	池田 和哉	P-051 (1)
				天野 元揮	P-001 (1)	池田 研二	1D-企画2-2
					P-008 (2)	池田 大樹	1C-一般2-1
					P-009 (2)	井桁 裕文	P-102 (3)
					P-057 (3)		P-104 (3)
					3G-道場1-1		

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
	P-111 (1)	石本 佳代	P-172 (3)		P-190 (3)		1D-一般-5
	P-112 (1)	石渡小百合	3C-一般-4	井上 貴文	P-045 (2)	上野 太郎	3B-公募2-6
	P-114 (1)	石渡みずほ	P-113 (1)	井上 猛	P-140 (1)	上原 隆	P-046 (1)
	P-175 (3)	泉関美美也	P-096 (2)		P-158 (3)		P-110 (1)
池田 匡志	1C-一般1-1	磯野 蒔子	P-047 (1)	井上 直紀	P-051 (1)		P-154 (3)
	2D-道場2-2	磯部 昌憲	1F-道場2-3	井上 昌俊	1A-大会長企画-1	鵜飼 涉	P-058 (2)
	P-102 (3)	磯村 信治	P-177 (3)		1G-道場2-3	鵜川 真也	1D-道場-2
	P-103 (3)	板垣 圭	3B-公募1-3	井下 真利	2D-道場2-1	宇佐美 慧	P-172 (3)
	P-104 (3)	山森 早織	P-005 (1)	居原 秀	P-027 (3)	氏家 絢子	P-007 (2)
	P-107 (3)	板倉 誠	P-005 (1)		P-188 (3)	牛島 定信	LS3
池田裕美子	1C-一般2-2	市川 智恵	P-172 (3)	今泉 和則	1F-道場1-2	白井 紀好	1G-道場1-1
	P-116 (1)	一坂 吏志	P-165 (2)		2B-一般2-6	内田 周作	1A-大会長企画-3
池中 一裕	1B-一般1-2	一戸 紀孝	2A-教育-3		2C-一般1-1		1C-合同2-3
	1B-一般2-3		3C-企画2-4	今泉 美佳	2C-一般1-2		2D-合同4
	2A-教育-2		P-068 (2)	今西 彩	P-184 (3)		P-028 (3)
	2E-道場2-1		P-069 (2)	今村 明	1B-公募1-1		P-106 (3)
	2E-道場2-2	居塚 詔子	P-182 (3)	今村 圭介	1C-一般2-3		P-168 (1)
	3B-一般-3	井次 陸	P-026 (3)	今村 愛枝	1B-一般2-2	内村 健治	P-065 (2)
	P-036 (1)	井手聡一郎	2F-道場1-2	今村 義臣	P-059 (2)	内村 尚登	P-132 (2)
	P-065 (2)	伊藤 和貴	3G-道場1-1	伊豫 雅臣	P-174 (3)	内村 直尚	3D-一般-2
生駒 和也	P-149 (3)	伊藤 候輝	P-158 (3)	入来 篤史	2A-JSN/JNSS-1	内山 真	P-086 (1)
石井 一夫	P-105 (3)	伊藤 候輝	P-142 (2)	入谷 修司	P-077 (3)		P-137 (1)
石井 佳菜	1B-一般1-1	伊藤 茂男	P-007 (2)	岩井 浩一	P-066 (2)	宇野 洋太	P-114 (1)
石井 千恵	P-139 (1)	伊東多恵子	3C-企画2-3	岩城 里恵	2E-道場1-1	馬越 通有	P-170 (1)
石井 紀夫	P-139 (1)	伊東 秀記	2C-一般1-3	岩倉百合子	P-097 (2)	梅田 聡	2B-一般1-2
石井 宏史	1G-道場3-1		3B-一般-3	岩佐 健介	3D-一般-1	梅原 健太	3F-道場-1
石川 景一	P-191 (3)		P-039 (1)	岩田 圭子	1C-一般1-3		P-075 (1)
石川 達也	P-081 (3)	伊藤 博子	P-046 (1)		P-017 (1)	梅原ひろみ	P-115 (1)
石川 浩樹	P-183 (3)	伊藤 麻衣	P-057 (3)	岩田 伸生	1C-一般1-1	浦田 結嘉	P-184 (3)
石川 保幸	1C-合同1-1		P-132 (2)		2D-道場2-2	浦野江里子	P-091 (1)
	P-017 (1)	伊藤 真理	P-138 (1)		P-102 (3)		
石川 由香	2F-道場1-2	伊藤美菜子	2B-一般2-3		P-103 (3)		
石黒 幸一	2C-一般1-2		P-095 (1)		P-104 (3)		
	P-186 (3)	伊藤 素行	3F-道場-1		P-107 (3)		
石郷岡 純	P-161 (2)	伊藤 涼	P-074 (1)	岩田 正明	P-167 (1)	江川 純	1B-公募1-3
石郷岡 純	2D-道場2-2		P-075 (1)	岩波 明	P-121 (1)		P-102 (3)
	P-107 (3)	糸川 昌成	1C-一般1-1		P-133 (2)		P-104 (3)
石崎 泰樹	1D-企画2-4		P-172 (3)		P-134 (1)		P-111 (1)
	1B-一般1-2		P-179 (3)	岩本 和也	2D-道場2-2	江口 遼太	P-114 (1)
	2D-道場1-2	稲熊 裕	3B-一般-3		P-107 (3)	江崎加代子	P-175 (3)
	P-053 (3)	稲田 健	P-161 (2)		P-113 (1)	榎戸 靖	P-080 (3)
	P-063 (2)	稲田 英朗	P-125 (2)	岩本 隆宏	3A-一般-2	榎本 真悟	P-162 (2)
石田 慶士	P-054 (3)	稲田 仁	2C-企画-2			榎本 真悟	P-070 (2)
石田 康	P-014 (1)	稲田 浩之	2C-一般2-4			依馬 正次	P-171 (1)
石塚佳奈子	1C-一般1-1	稲村 直子	P-070 (2)				3B-一般-3
	P-114 (1)	乾 さやか	1B-一般2-2				P-044 (2)
石塚 貴周	P-184 (3)	井上絵美子	P-102 (3)	上江洲章吉	1D-一般-2	エマムッセラインチョードリ	
石塚 佑太	P-073 (1)		P-104 (3)	上園 保仁	2B-公募-2		2F-道場2-2
石橋 智子	1B-一般2-4		P-111 (1)	上田 直也	3B-公募1-3		P-064 (2)
	P-083 (1)		P-114 (1)	植田 弘師	3D-一般-3	遠藤 真澄	P-178 (3)
	P-031 (3)		P-175 (3)		1E-道場1-1	遠藤 光晴	1B-一般2-1
石橋 悠太	P-031 (3)		2E-道場1-1		2F-道場1-1		
石原 康平	P-165 (2)	井上 和秀	2E-道場1-2		P-182 (3)		
石原 智彦			1G-道場2-1	ウェッスルウイリアム	P-187 (3)	扇谷 昌宏	2E-道場1-1
3A-日本神経化学会理事会企画-4		井上 新平	P-034 (3)	上野 修一	P-189 (3)		3B-公募1-4
石間 環	P-174 (3)	井上 聖香			2B-公募-2		P-169 (1)
					1C-一般1-2	大井 一高	P-110 (1)

え

う

お

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
	P-118 (1)	大輪 智雄	P-038 (1)	小倉有紀子	P-158 (3)		P-145 (2)
	P-154 (3)	大和田祐二	P-010 (2)	尾崎 紀夫	1A-教育-3		P-146 (2)
大石 晃弘	1F-道場1-1	大和田裕二	2B-公募-3		1B-公募1-4		P-147 (2)
	1G-道場4-1	岡 嵩晃	2E-道場1-2		1C-一般1-1		P-153 (3)
大石 直也	P-149 (3)	岡 直美	3C-一般-2		2E-道場2-2	河西 春郎	P-021 (2)
大久保裕章	P-110 (1)	岡 未来子	3F-道場-2		P-077 (3)	笠木 真人	2B-一般1-1
大久保善朗	1C-一般2-2	岡 雄一郎	P-017 (1)		P-114 (1)	笠原 和起	3C-一般-3
	P-116 (1)	岡崎 賢志	P-102 (3)	長田 賢一	P-166 (1)	笠原 好之	2B-一般2-2
	P-185 (3)	岡崎三保子	P-170 (1)	長内 康幸	1B-一般2-3	笠毛 溪	P-115 (1)
大久保 亮	P-142 (2)	岡崎 祐士	P-109 (1)		2E-道場2-1	梶谷 直人	3B-公募1-3
	P-158 (3)		P-172 (3)		2E-道場2-2	梶谷 直史	P-167 (1)
大澤 祥	P-063 (2)	岡崎 裕士	1G-道場2-1	小澤 寛樹	1B-公募1-1	柏木 賢治	3A-一般-3
大島 健一	P-077 (3)	小笠原裕樹	P-160 (2)	押川 未央	P-055 (3)		P-082 (3)
大島登志男	3E-JSN/ISN-3	岡島 由佳	P-121 (1)	押淵 英弘	P-161 (2)	梶原 正宏	P-100 (2)
大島 基彦	P-075 (1)	岡田 淳志	2C-一般2-4	尾関 祐二	P-131 (2)	数井 裕光	P-150 (3)
大隅 典子	2C-企画-2	尾形 勝弥	1D-一般-1		P-173 (3)	春日井基文	P-176 (3)
大関 健志	P-103 (3)	岡田 謙一	1F-道場2-2	小田垣雄二	3A-一般-1		P-184 (3)
太田 圭祐	1D-道場-1	岡田 剛	3C-企画1-5	小田桐紗織	1G-道場2-2	片岡 努	P-048 (1)
大多 茂樹	P-037 (1)		3D-公募-2		P-126 (2)	片桐 直之	P-146 (2)
太田 茂	P-054 (3)	岡田 怜	P-048 (1)	乙黒 兼一	P-007 (2)	片桐 秀樹	2A-JSN/JNSS-2
太田 敏男	3A-一般-1	岡田 俊	1C-一般1-1		P-080 (3)	片野田和沙	P-184 (3)
太田 晴久	P-133 (2)		P-114 (1)	音羽 健司	P-109 (1)	片山 泰一	P-001 (1)
	P-134 (1)	岡田 直大	P-145 (2)	尾中 勇祐	P-128 (2)		P-008 (2)
太田真里絵	P-133 (2)		P-147 (2)	小野 勝彦	P-060 (2)		P-057 (3)
	P-134 (1)		P-153 (3)	小野賢二郎		香月あすか	P-011 (2)
太田 深秀	2B-一般2-1	岡田 正康	P-041 (2)	第3回日本神経化学会優秀賞受賞講		桂木 龍一	2E-道場1-2
	3C-一般-4	岡田 麻美	3B-公募1-3	演		加藤亜紀子	3C-一般-1
	P-087 (1)	岡田 元宏	P-109 (1)	小野 慎治	1B-公募1-1	加藤 和子	P-131 (2)
	P-100 (2)		P-155 (3)	小野 千晶	2B-一般2-2	加藤 晃一	P-065 (2)
	P-144 (2)	岡野ジェイムス洋尚			P-159 (3)	加藤 泰介	
大谷 佐知	P-089 (1)	3A-日本神経化学会理事会企画-2		小野 久江	P-163 (2)	3A-日本神経化学会理事会企画-4	
大谷 嘉典	P-072 (1)		P-101 (2)	小野 美樹	1F-道場2-1	加藤 隆弘	2E-道場1-1
大脇 孝治	P-157 (3)	岡野 栄之	3C-企画2-3	尾上 浩隆	3C-企画1-4		3B-公募1-4
大西 新	P-113 (1)		P-037 (1)	小野一中川理沙	P-049 (1)		P-169 (1)
大西 健	P-066 (2)		P-101 (2)	小野寺 理		加藤 忠史	1A-教育-2
大西 浩史	P-081 (3)		P-191 (3)	3A-日本神経化学会理事会企画-4			2D-道場2-2
	P-091 (1)	岡野 洋尚	3C-企画2-3	小幡菜々子	P-179 (3)		3C-一般-3
大沼 周平	P-099 (2)	岡久 祐子	P-029 (3)	オムヒョンソク	P-016 (1)		P-047 (1)
大野 欽司			P-118 (1)	折目 直樹	P-175 (3)		P-107 (3)
3A-日本神経化学会理事会企画-1		岡村 春樹	P-089 (1)				P-113 (1)
大野 伸彦	1B-公募2-4	岡村 尚昌	3D-一般-2	か		加藤 侑希	P-066 (2)
	1D-道場-2	岡本宗次郎	P-029 (3)	貝淵 弘三	P-038 (1)	加藤 隆	2B-一般1-1
	P-036 (1)		P-118 (1)	貝谷 久宣	P-109 (1)	門松 健治	P-065 (2)
大日向耕作	1E-公募-1	岡安 寛明	P-173 (3)	垣内 千尋	2D-道場2-2	金沢 徹文	2D-道場2-3
	P-126 (2)	岡山 達志	2D-道場2-3	垣塚 彰	2D-合同-1		3G-道場1-2
大村 淳	P-048 (1)	小川真太郎	P-088 (1)	加来 洋一	P-177 (3)	カナックダニエル	1D-一般-2
大村 英史	1C-一般2-1		P-100 (2)	掛 亜希子	P-018 (1)	兼子 幸一	P-167 (1)
大森 健一	P-131 (2)	荻田喜代一	P-040 (1)	賀古 勇輝	P-158 (3)	金子ちひろ	P-125 (2)
大森 哲郎	1C-一般1-1	沖田 光雄	1D-一般-5	笠井 淳司	1D-企画1-2	金子奈穂子	1D-道場-2
	1C-一般1-2	澳津 志帆	P-023 (2)		1D-一般-1		2C-一般2-3
	2D-道場2-1	奥田修二郎	P-104 (3)		P-051 (1)	金子 尚史	P-102 (3)
	P-105 (3)		P-114 (1)	笠井 清登	2D-道場2-2		P-104 (3)
	P-174 (3)	奥野 浩行	P-031 (3)		P-107 (3)		P-111 (1)
大森 裕	P-134 (1)	奥野弥佐子	3C-企画2-3		P-113 (1)	金子 雅幸	2B-一般2-6
大矢 友子	1C-一般1-1	小倉 明彦	P-164 (2)		P-119 (1)	金田真理彩	P-025 (3)

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
金本 聡自	2C-一般1-1		P-150 (3)			黒田 杏理	P-044 (2)
兼行 浩史	P-177 (3)	岸本真希子	P-029 (3)	グエンフィバング	P-036 (1)	黒田 一樹	P-017 (1)
株田 智弘	1D-一般3		P-118 (1)	久島 周	1B-公募1-4	黒田 公美	3G-道場1-1
神垣真由美	P-084 (1)	岸本 祐典	P-027 (3)		1C-一般1-1	黒田 啓介	3B-公募2-5
神谷 南帆	P-167 (1)	喜田 聡	1A-大会長企画-2		2E-道場2-2	黒田 仁一	P-131 (2)
神谷 幸余	2C-一般2-4		2B-一般2-2		P-114 (1)	黒滝 直弘	1B-公募1-1
亀田 雅博	P-170 (1)	喜多紗斗美	3A-一般-2	久住 一郎	3C-一般-1	桑原 研	P-170 (1)
亀山 梨絵	P-140 (1)	北市 雄士	P-140 (1)		P-140 (1)		
	P-158 (3)	北尾 康子	1B-一般1-5		P-142 (2)		
加茂 俊彦	1D-一般-1		1G-道場3-1		P-152 (3)		
菊田 千里	P-129 (2)	北川 寛	3C-一般-1		P-158 (3)		
河合 孝治	P-125 (2)		P-140 (1)	工藤 紀子	P-147 (2)		
河上 裕	P-037 (1)		P-158 (3)		P-174 (3)		
河崎 麻実	P-041 (2)	北村 篤志	P-188 (3)	工藤 佳久	2A-教育-1	呉 艶	2B-一般2-6
川崎 弘詔	LS7	北村 啓太	3F-道場-1	國井 泰人	P-015 (1)	小池 航平	2C-企画-2
川崎 康弘	P-110 (1)		P-074 (1)	國石 洋	P-165 (2)	小池 伸	P-160 (2)
	P-154 (3)		P-075 (1)	國枝 恒兵	P-027 (3)	小池 伸介	2D-道場2-2
川島 隆太	P-159 (3)	北村早希子	P-121 (1)	國澤 和生	2E-道場2-2	小池 進介	1G-道場2-1
川瀬 康平	P-103 (3)	北村 俊雄	P-019 (2)	國本 正子	1C-一般1-1		P-146 (2)
河田 光博	P-149 (3)	吉川 貴子	2C-企画-2	功刀 浩	2B-一般2-1		P-153 (3)
川田 良作	1F-道場2-1	木戸 幹雄	P-143 (2)		3C-一般-4	小池 佐	2C-企画-2
	P-151 (3)		P-146 (2)		P-087 (1)	小泉 修一	3B-公募1-2
河野 敬明	P-161 (2)	木下 晃	1B-公募1-1		P-088 (1)		3A-一般-3
川野 涼	3G-道場1-2	木下 英司	3E-道場-2		P-100 (2)		P-082 (3)
川端美智子	1F-道場2-3	木下 誠	2D-道場2-1		P-144 (2)	五飯塚 僚	P-038 (1)
川原 浩一	3B-一般-1	木下 専	3D-合同-2	久保健一郎	3B-公募2-9	高坂 和芳	P-026 (3)
河邊 憲司	3B-一般-2	木野村元彦	P-128 (2)		P-034 (3)		P-132 (2)
	P-071 (1)	木原 弘晶	P-110 (1)		P-190 (3)	高坂 新一	2A-教育-3
河邊憲太郎	1C-一般1-2	金 禹瑱	P-116 (1)	久保友喜美	P-031 (3)		2C-一般2-4
川村 将仁	P-012 (2)	金 亮	1A-大会長企画-1	窪田-坂下美恵	P-047 (1)		P-068 (2)
川村 名子	P-022 (2)	木村 鮎子	P-035 (3)		P-113 (1)		P-069 (2)
河村代志也	2D-道場2-2	記村 康平	P-154 (3)	窪堀 希	P-165 (2)	幸田 修一	P-098 (2)
川本 裕子	P-035 (3)	木村 聡志	P-164 (2)	久保山友晴	1C-一般1-4	河内山隆紀	1B-一般1-4
神田 英介	P-176 (3)	木村 妙子	2C-一般1-2		1E-道場2-2	河野 友宏	1F-道場2-1
神庭 重信	2E-道場1-1		P-186 (3)		1E-道場2-3	河野 泰宏	2C-企画-2
	3B-公募1-4	木村 展之	3D-一般-3		1G-道場4-2	高露 雄太	P-127 (2)
	P-169 (1)	木村 大樹	1B-公募1-4		2F-道場1-3	肥田 道彦	2E-道場1-2
神林 崇	P-184 (3)		1C-一般1-1		3G-道場2-1	郡 健二郎	1C-一般2-2
		木村 弥生	P-035 (3)	熊崎 博一	1F-道場2-2		2C-一般2-4
		木村 龍一	2C-企画-2	熊ノ郷晴子	P-092 (1)	郡山 恵樹	1B-一般1-5
		肝付 洋	P-176 (3)	熊本奈都子	1D-道場-2	古賀 農人	3C-一般-1
		紀本 創兵	P-079 (3)	久門 良明	P-076 (1)	小暮 智里	1C-一般2-4
		木森 義隆	2E-道場2-1	倉知 正	P-053 (3)	小島 孝仁	P-005 (1)
		木山 博資	1B-一般1-3		P-063 (2)	小島 正己	P-092 (1)
		形部 裕昭	P-019 (2)	倉知 正佳	2D-合同-3	児島 将康	P-006 (1)
		清末 和之	P-092 (1)		P-046 (1)	五嶋 良郎	1D-一般-4
		清成 寛	1D-一般-4	倉本 展行	2E-道場2-3		P-035 (3)
			P-035 (3)	グリジャハンオブリカスム			P-042 (2)
		吉良 潤一	P-077 (3)		1B-一般2-1		P-120 (1)
		金 一徹	P-170 (1)	クリスティーナカタベロ	1D-一般-2	越本茉亜紗	P-098 (2)
		金 恭平	P-170 (1)	栗原 裕司	1G-道場1-2	越山 太輔	P-145 (2)
		金 吉晴	1C-一般2-1		P-042 (2)		P-147 (2)
			P-087 (1)		P-093 (1)	古武弥一郎	P-054 (3)
				栗山 健一	1C-一般2-1	小谷 篤	1E-道場2-3
				車地 曉生	P-141 (1)	小谷 武徳	P-081 (3)
							P-091 (1)

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
古茶 大樹	P-166 (1)	斎藤祐見子	P-004 (1)		P-009 (2)		P-104 (3)
後藤 玲央	P-058 (2)		P-006 (1)		P-057 (3)		P-111 (1)
小西 博之	1B-一般1-3	齊藤百合花	P-036 (1)	佐藤 真	P-017 (1)		P-175 (3)
小西 勇輝	P-011 (2)	佐賀 信之	P-133 (2)	佐藤 公道	2F-道場1-2	島崎 愛夕	P-102 (3)
小西 喜昭	P-109 (1)	酒井 規雄	P-084 (1)	佐藤 玲子	LS9		P-103 (3)
小林 亜衣	1B-一般2-5	坂井 舞	2B-一般2-2	里村 嘉弘	3D-公募-3	嶋田 和也	3C-一般-2
古林亜由美	P-168 (1)		3G-道場2-2	佐柳 友規	2A-教育-3	嶋田 貴充	P-110 (1)
小林 憲太	2E-道場2-1		P-159 (3)		P-068 (2)		P-154 (3)
	2E-道場2-2	酒井 雄希	P-149 (3)		P-069 (2)	嶋田 豊	1E-道場2-1
小林 千穂	1B-一般2-1	阪上 英樹	P-125 (2)	真田ますみ	P-013 (1)	島村 徹平	1C-一般1-1
小林 伸行	3C-一般-2	阪上 洋行	P-025 (3)		P-049 (1)	島本 啓輔	P-161 (2)
小林 正明	1B-一般1-3		P-031 (3)	佐野 輝	P-115 (1)	島山恵利花	P-033 (3)
小林三和子	P-127 (2)	榊原 英輔	P-153 (3)		P-176 (3)	清水 彰	P-124 (2)
小林 勇喜	P-004 (1)	坂本修一郎	P-054 (3)		P-184 (3)	清水 邦夫	P-171 (1)
	P-006 (1)	酒本 真次	P-029 (3)	鮫島 秀弥	P-176 (3)	清水 尚子	1B-公募2-3
小林雄太郎	P-097 (2)		P-118 (1)	鮫島三恵子	P-176 (3)		P-062 (2)
小林 諒	1E-道場2-1	坂本 雅行	1A-大会長企画-1	更屋 敦則	P-075 (1)		P-180 (3)
小針 彩奈	P-020 (2)		1G-道場2-3	澤田 健	1G-道場2-1	清水 健史	1B-一般2-3
小藤 剛史	P-013 (1)	坂寄 健	P-116 (1)	澤田 雅人	1D-道場-2		2E-道場2-1
小堀 晶子	P-172 (3)	相良 順一	P-066 (2)		2C-一般2-4		2E-道場2-2
	P-179 (3)	崎村 建司	1B-一般2-3	澤登 洋輔	P-134 (1)	清水 英雄	P-002 (1)
小峯 起	P-099 (2)		P-022 (2)	澤本 和延	1D-道場-2		P-020 (2)
小峰 大典	P-160 (2)		P-101 (2)		2C-一般2-3	志村 剛	1E-公募-4
小森 忠祐	P-019 (2)	崎本 裕也	P-094 (1)		2C-一般2-4	下家 浩二	P-033 (3)
	P-090 (1)	佐久間 篤	P-146 (2)	3E-JSN/ISN-1		下蘭利恵子	P-125 (2)
小山 哲秀		桜井 敬子	2B-一般1-1			下田 和孝	P-131 (2)
3A-日本神経化学会理事会企画-4		櫻井 敬子	3D-公募-3				P-173 (3)
小山 慎介	2E-道場2-1	笹岡 俊邦	P-005 (1)	椎野 智子	1C-一般1-1	霜田 健斗	2F-道場1-2
小山 なつ	P-078 (3)	佐々木えりか	3C-企画2-2	塩井 剛	1D-一般-4	下寺 信次	1G-道場2-1
近藤 一博	3C-一般-2		3C-企画2-3		P-035 (3)	謝 敏かく	P-017 (1)
近藤 健治	2D-道場2-2	佐々木達也	P-170 (1)	鹿井 博文	1C-一般2-3	庄司しずく	P-031 (3)
	P-102 (3)	佐々木千恵	1B-一般1-4	鹿田 星	P-001 (1)	白尾 智明	P-020 (2)
	P-103 (3)	佐々木 司	1G-道場2-1		P-008 (2)		P-073 (1)
	P-104 (3)		2D-道場2-2		P-009 (2)	白川 治	LS5
	P-107 (3)		P-109 (1)		P-057 (3)		P-163 (2)
近藤 隆	2D-合同-3	佐々木 剛	3D-合同-4	重本-最上由香里	2C-一般2-2	白樺 紘子	P-084 (1)
	P-046 (1)	佐々木哲也	2A-教育-3	重本-最上由香里	P-002 (1)	白藤 俊彦	P-084 (1)
近藤 誠	3E-JSN/ISN-4		P-068 (2)	七田 崇	2B-一般2-3	城山 隆	P-155 (3)
			P-069 (2)		P-095 (1)	塩飽 裕紀	P-024 (2)
		佐々木 恵	3B-一般-3	實木-高橋葵	1D-一般-4	秦 侑希	P-132 (2)
		笹林 大樹	P-143 (2)	實木-高橋葵	P-120 (1)	新谷 紀人	1D-一般-1
崔 旻	1F-道場1-2		P-146 (2)	實木-高橋葵	P-035 (3)		P-051 (1)
齋藤 綾子	P-049 (1)	篠山 大明	2B-一般2-1	篠崎 隆央	P-173 (3)		P-128 (2)
齋藤 聡	P-131 (2)		3C-一般-4	篠崎 陽一	3A-一般-3	進藤さやか	3G-道場1-1
齋藤 成	P-036 (1)		P-087 (1)		P-082 (3)		
齋藤 竹生	P-103 (3)		P-100 (2)	篠田 晃	P-094 (1)		
齋藤 竹生	P-102 (3)	佐藤 綾夏	P-133 (2)	篠田 康晴	3E-道場-1	菅 文美	P-183 (3)
	P-104 (3)		P-134 (1)	篠原 一之	P-183 (3)	須賀 圭	P-049 (1)
斎藤 太郎	1E-道場1-2	佐藤 薫	2C-一般2-2	柴崎 貢志	1B-一般1-2	須貝 章弘	
	2C-一般1-2		P-002 (1)		2D-道場1-2	3A-日本神経化学会理事会企画-4	
	3B-一般-4		P-020 (2)	柴崎 貢志	P-053 (3)	須貝 拓朗	P-102 (3)
齊藤 秀俊	2E-道場1-2		3C-企画2-3	柴崎 千代	3B-公募1-3	菅谷 佑樹	3B-公募2-3
齊藤 真梨	P-120 (1)	佐藤 賢哉	P-131 (2)	柴田 朋彦	P-157 (3)	菅原 裕子	2D-道場2-2
齊藤 泰之	P-081 (3)	佐藤 勇人	P-001 (1)	澁木 克栄	P-043 (2)		P-107 (3)
	P-091 (1)	佐藤 大樹	P-008 (2)	澁谷 雅子	P-102 (3)	菅原 雄二	P-125 (2)
齊藤 勇二	P-050 (1)						

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
杉浦 弘子	P-026 (3)	ソダブロムエリック	1D-一般-2		P-008 (2)		1B-一般2-3
杉尾 翔太	1B-一般1-2	ソダリングスコット	1D-一般-2		P-009 (2)		3B-公募1-1
	2D-道場1-2		2B-公募-2		P-057 (3)		3B-公募2-1
杉原 玄一	1F-道場2-1	曾根 岳史	P-191 (3)	高柳陽一郎	P-143 (2)		P-096 (2)
杉本 篤言	P-114 (1)	祖父江和哉	P-061 (2)		P-146 (2)		P-135 (1)
	P-175 (3)	染矢 俊幸	1B-公募1-3	宝田 美佳	1B-一般1-5	田中 光一	3D-合同-1
杉山登志郎	P-114 (1)		1C-一般1-1		1G-道場3-1	田中 宏一	P-089 (1)
	P-175 (3)		P-102 (3)	田川真一朗	P-176 (3)	田中 茂	P-084 (1)
鈴木 えみ子	3F-道場-2		P-104 (3)	田川みなみ	2B-一般1-1	田中 潤也	2F-道場2-1
鈴木 健二	P-061 (2)		P-111 (1)	瀧 靖之	P-159 (3)		2F-道場2-2
鈴木 禎史	P-191 (3)		P-112 (1)	瀧川 守國	1C-一般2-3		P-064 (2)
鈴木 暁子	P-030 (3)		P-114 (1)	滝澤 俊也	P-172 (3)		P-076 (1)
鈴木 翔太	P-074 (1)		P-175 (3)	滝本 博明	P-067 (2)	田中 貴士	P-062 (2)
	P-075 (1)	曾良 一郎	P-102 (3)	田口 晃弘	P-072 (1)		P-180 (3)
鈴木 大	P-155 (3)	孫 雨農	3F-道場-1	田口 和己	2C-一般2-4	田中 拓郎	P-031 (3)
鈴木 孝禎	2C-企画-4			田熊 一敏	1C-合同1-2	田中 秀和	P-026 (3)
鈴木 喜晴	1B-一般1-1	た			P-130 (2)		P-132 (2)
鈴木 秀典	1C-一般2-2	タミン ヒウ	1G-道場3-1	竹居光太郎	1G-道場1-2	田中 景章	P-120 (1)
	P-116 (1)	大毛 葉子	P-115 (1)		P-042 (2)	田中 章景	P-035 (3)
鈴木 正彦	3D-一般-1	高井 俊行	1B-一般1-3		P-093 (1)		P-093 (1)
鈴木 正泰	P-086 (1)	高井 知子	2B-一般2-6	武井 延之	P-108 (3)	田中 翠	P-138 (1)
	P-137 (1)	高岡 洋平	P-161 (2)	武井 雄一	2B-一般1-1	田中 涼	P-005 (1)
鈴木 マリ	P-050 (1)	高木 学	P-029 (3)		3D-公募-3	棚橋 俊介	P-109 (1)
鈴木 未来	P-124 (2)		P-118 (1)	武井 陽介	3B-公募2-8	田辺 紀生	1E-道場2-2
鈴木 道雄	1C-一般1-1	高崎 悠登	1C-一般1-1	武内 恒成	2C-一般2-5		1E-道場2-3
	P-046 (1)	田頭 秀章	3E-道場-1	竹内 勇人	P-170 (1)		1G-道場4-2
	P-143 (2)	高瀬 堅吉	P-035 (3)	竹内 光	P-159 (3)	田辺 光男	P-020 (2)
	P-146 (2)	高田 篤	3B-公募2-10	竹内 秀暁	P-151 (3)	谷 将之	P-121 (1)
鈴木 雄介	2B-一般1-1	高田 則雄	P-135 (1)	武田 明子	3A-一般-3	谷井 久志	P-109 (1)
須田 顕	P-139 (1)	高野 桂	3B-一般-2		P-082 (3)		P-155 (3)
須知由未子	P-020 (2)		P-071 (1)	竹田 潤二	3A-一般-2	谷江 良崇	1G-道場4-2
須藤 嵩史	1G-道場4-1	高野有美子	P-173 (3)	武田 遥奈	2F-道場2-1	谷田 守	P-061 (2)
須藤 信行	2E-道場1-1	高橋 克昌	P-172 (3)		2F-道場2-2	谷知 正章	P-171 (1)
須藤 悠悟	1F-道場1-1	高橋華奈子	2C-一般2-2	武田 遙奈	P-064 (2)	田畑 秀典	2C-一般1-3
須原 哲也	3D-公募-4	高橋 慶太	P-093 (1)	武田 雅俊	P-174 (3)		3B-一般-3
	P-113 (1)	高橋 早紀	1B-一般2-4	竹谷 怜子	P-163 (2)	田渕 明子	2B-一般2-4
スベンサーケビン	3D-合同-3	高橋 努	1C-一般1-1	武智 研志	P-127 (2)		P-025 (3)
			P-143 (2)	竹中 裕子	1D-道場-1		P-031 (3)
			P-146 (2)	竹林 浩秀	3B-一般-3	田丸 政男	P-013 (1)
			3E-道場-2		P-060 (2)	田谷真一郎	P-038 (1)
		高橋 哲也	1C-一般2-2		P-070 (2)	足澤 悦子	P-043 (2)
		高橋 英彦	1F-道場2-1	竹林 実	3B-公募1-3	丹下 明子	P-183 (3)
			1F-道場2-3	竹宮 孝子	P-132 (2)		
			P-122 (2)	竹村 有由	P-122 (2)	ち	
			P-151 (3)		P-151 (3)	チェレパノフスタニスラフ	
		高橋 誠人	P-150 (3)	竹村 凌	1D-道場-1		P-136 (1)
		高橋 正身	P-005 (1)	竹本 梨紗	P-004 (1)	千葉 寛	3F-道場-1
		高橋 麻弓	3C-一般-2	田島 諒一	2E-道場1-2		P-074 (1)
		高橋 雄太	2B-一般2-2	伊達 勲	P-170 (1)		P-075 (1)
			3G-道場2-2	館野 周	1C-一般2-2	千葉 秀一	P-088 (1)
		高橋由美子	2B-一般1-1		P-116 (1)	中條かおり	2C-一般2-2
		高橋 淑子	2A-JSN/JNSS-3		P-185 (3)	趙 慶利	P-046 (1)
		高橋 良輔	1B-一般1-5	楯林 義孝	P-078 (3)	チョウドリー EM	2F-道場2-1
			1G-道場3-1	田中 亮裕	P-127 (2)		
		高村 明孝	P-001 (1)	田中 謙二	1D-企画1-1		
せ							
勢力 薫	1D-企画1-2						
	1D-一般-1						
関川 香穂	P-129 (2)						
関口 敬洋	P-020 (2)						
関口 正幸	1E-公募-2						
	1G-道場2-2						
	P-126 (2)						
関島 恒夫	P-108 (3)						
関根 正恵	P-173 (3)						
関野 祐子	2C-一般2-2						
関野 祐子	P-002 (1)						
	P-020 (2)						
ゼンホアイ	P-036 (1)						
そ							
寒水 孝司	1F-道場2-1						

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
つ			P-179 (3)		P-120 (1)	西村 勝治	P-161 (2)
辻 理一郎	P-125 (2)	鳥塚 通弘	P-079 (3)	中村 雅之	P-115 (1)	西村 文親	2D-道場2-2
辻井 農亜	P-163 (2)	鳥原 英嗣	P-023 (2)		P-176 (3)	西村 恭徳	P-071 (1)
辻本 江美	P-163 (2)				P-184 (3)	西森 利数	P-014 (1)
津田 誠	2E-道場1-1	な		中村美保子	P-143 (2)	新田 佑輔	P-110 (1)
	2E-道場1-2	直井 信	P-056 (3)		P-146 (2)	丹生谷正史	P-171 (1)
津田 正明	2B-一般2-4	中 雄一郎	1D-企画1-2	中村 洋一	3B-一般-2	日本クロザピン薬理ゲノム学コン	
	P-025 (3)	中井 栞	1D-一般-4		P-071 (1)	ソーシアム	P-103 (3)
	P-031 (3)	永井 潤	P-182 (3)	中村 吉孝	1D-道場-1	ニューファートーマス	2B-公募-2
常富 恭平	P-167 (1)	永井 雅代	P-056 (3)	中村 隆一	1B-一般1-4		
壺井 美里	1D-道場-1	中井 幸衛	P-158 (3)	中本 千尋	P-022 (2)	ぬ	
津村 風帆	P-033 (3)	永井 義隆	P-050 (1)	永安 一樹	1D-一般-1	布川 綾子	P-102 (3)
鶴重千加子	2C-一般2-1	長岡 敦子	P-015 (1)	中山 寿子	P-003 (1)		P-104 (3)
鶴身 孝介	P-151 (3)	中垣 慶子	P-068 (2)	永山 博通	P-005 (1)		P-111 (1)
		中川 伸	1C-合同1-3	中山-直野留美	P-014 (1)		P-114 (1)
て			3C-一般-1	夏目 里恵	1B-一般2-3		P-175 (3)
出山 諭司	2F-道場1-2		P-140 (1)		P-022 (2)	沼田 周助	1B-公募1-2
寺石 俊也	3C-一般-4		P-158 (3)	鍋倉 淳一	2C-一般2-4		1C-一般1-1
	P-087 (1)	中里 亮介	P-021 (2)	鍋島 俊隆	1C-合同2-2		1C-一般1-2
	P-100 (2)	長澤 一樹	1F-道場1-1	鍋田 紘美	P-059 (2)		2D-道場2-1
	P-144 (2)		1G-道場4-1	行田 正晃	P-060 (2)		P-105 (3)
寺尾 岳	1G-道場2-1	中澤 敬信	1C-合同1-2	成田 耕介	2B-一般1-1		P-174 (3)
寺尾 安生	P-049 (1)		1D-一般-1		3D-公募-3		
寺澤 悠理	2B-一般1-2		P-128 (2)	成田奈緒子	P-129 (2)	ね	
			P-130 (2)	成田 尚	P-142 (2)	根本 清貴	1D-企画1-4
			P-044 (2)		P-158 (3)		P-141 (1)
と		中路 景太	3B-公募1-3	成瀬 雅衣	P-053 (3)	根山 広行	P-187 (3)
東田 千尋	1C-一般2-4	中島 一恵	2C-一般2-1	成本 迅	P-149 (3)		P-189 (3)
	1E-道場2-1	仲嶋 一範	3B-一般-3	那波 宏之	1C-合同2-1		
	1E-道場2-2		P-034 (3)		P-097 (2)	の	
	1E-道場2-3		P-190 (3)	南部 篤	2E-道場2-1	野口 京	P-143 (2)
	1G-道場4-2		P-098 (2)		2E-道場2-2	野鷲 真士	P-048 (1)
	2F-道場1-3	中嶋 一行	1C-一般2-1			野田 智美	1F-道場2-3
	3G-道場2-1	中島 聡美	P-048 (1)	に		野田 百美	1B-一般2-5
トゥックタイ	P-036 (1)	長嶋 信行	P-157 (3)	新里 和弘	P-077 (3)		LS6-2
遠山 正彌	1B-公募2-3	中島 麻美	2C-一般1-3	新津 富央	P-174 (3)	野田 幸裕	P-081 (3)
	P-062 (2)	永田 浩一	3B-一般-3	丹生 光咲	1D-企画1-2	野津 智美	P-091 (1)
	P-180 (3)		P-039 (1)	西 大輔	1E-公募-3		P-179 (3)
徳永 太郎	P-172 (3)		P-150 (3)	西岡 朋生	P-038 (1)	野原 泉	1F-道場2-3
徳増 卓宏	P-133 (2)	長束 一行	P-140 (1)	西岡龍太郎	P-064 (2)	野間 俊一	P-120 (1)
	P-134 (1)	仲唐 安哉	P-158 (3)	西川 徹	1C-合同2-4	野本 宗孝	
戸田 裕之	P-171 (1)		1C-一般1-1		3C-一般-4	は	
飛松 省三	2B-一般1-1	中柝 昌弘	P-157 (3)		P-024 (2)	バオ ウー	P-036 (1)
富田 泰輔	3D-一般-3	中野 雅之	1C-一般1-3		P-141 (1)	芳賀 俊明	P-166 (1)
富田 博秋	2B-一般2-2	中林 一彦	P-023 (2)	西川祐美子	P-143 (2)	袴田 知之	P-031 (3)
	3G-道場2-2	仲嶺三代美	P-171 (1)		P-146 (2)	袴塚 高志	P-002 (1)
	P-159 (3)	長峯 正典	1C-一般1-3	西澤 由貴	3G-道場1-2	橋口 康之	2D-道場2-3
富永 恵子	P-132 (2)	中村 和彦	P-011 (2)	西田 淳志	1G-道場2-1	橋本 綾乃	P-071 (1)
富永-吉野恵子	P-164 (2)	中村 純	P-087 (1)	西田健太郎	1F-道場1-1	橋本 恵理	P-058 (2)
友田 明美	2B-公募-1	中村 誠二	P-038 (1)		1G-道場4-1	橋本 謙二	P-174 (3)
豊嶋 敦彦	P-170 (1)	中村 卓郎	1D-一般-4	西田 将治	1D-道場-1	橋本 浩一	P-003 (1)
豊島 邦義	P-158 (3)	中村 治子	P-035 (3)		2E-道場2-3	橋本 隆紀	1C-合同1-4
豊巻 篤人	P-152 (3)		P-120 (1)	西原 真理	LS2	橋本 直樹	LS6-1
鳥居 洋太	P-077 (3)		1D-一般-4	西部 有香	P-067 (2)		P-142 (2)
鳥海 和也	1G-道場1-1	中村 史雄	P-035 (3)	西村伊三男	P-149 (3)		
	P-172 (3)						

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
橋本 均	P-152 (3)	濱の上 誠	P-098 (2)	樋口 文宏	P-168 (1)	福田 正人	2B-一般1-1
	P-158 (3)	濱本 明恵	P-004 (1)		1A-大会長企画-3		3D-公募-3
	1C-合同1-2		P-006 (1)		1C-合同2-3	福田 光則	P-032 (3)
	1D-企画1-2	早川 宏平	2E-道場1-1		2D-合同-4	福地 守	2B-一般2-4
	1D-一般-1	早川 徹	P-089 (1)		P-028 (3)		P-025 (3)
橋本 真里	P-051 (1)	早木 千絵	2E-道場1-1	樋口 桃子	P-106 (3)		P-031 (3)
	P-128 (2)	林 明子	2E-道場2-2		P-157 (3)	福永 浩司	2B-公募-3
	P-130 (2)		P-065 (2)		P-168 (1)		2D-道場1-1
	P-075 (1)		P-067 (2)		P-130 (2)		3A-一般-2
	3D-一般-1	林 朗子	1A-大会長企画-4		3B-一般-4		3E-道場-1
橋本 真歩				比佐 稔典			
橋本 美穂	P-081 (3)	林 (高木) 朗子	3B-公募2-4	久岡 朋子	P-019 (2)		P-010 (2)
橋本 亮太	P-091 (1)	林 周宏	P-034 (3)	久永 真市	1E-道場1-2	福永 雅喜	1D-企画1-3
	1A-教育-1		P-190 (3)	菱本 明豊	2C-一般1-2		P-145 (2)
	1C-一般1-1	林 隆昌	P-109 (1)		3F-道場-2		P-147 (2)
	2E-道場1-1	林 剛丞	P-175 (3)		P-032 (3)	福家 聡	P-078 (3)
	P-103 (3)	林 岳宏	P-176 (3)		P-186 (3)	藤井久彌子	P-131 (2)
	P-118 (1)	林 千香子	1B-一般1-1		P-102 (3)		P-173 (3)
	P-119 (1)	林 優子	P-013 (1)	P-121 (1)	藤井 哉	1A-大会長企画-1	
	P-145 (2)	林 良雄	P-072 (1)	P-030 (3)	藤井 幸彦		P-041 (2)
	P-147 (2)	林 義剛	P-078 (3)	P-084 (1)	藤井 泰		P-158 (3)
	P-174 (3)	林下 幹輝	1E-道場1-2	P-084 (1)	藤掛 伸宏		P-050 (1)
長谷 武志	1C-一般2-2	林田翔太郎	P-077 (3)	P-144 (2)	藤城 弘樹		P-077 (3)
長谷川成人	P-186 (3)	早田 敦子	1D-一般-1	尾藤 晴彦	1A-大会長企画-1	藤田 智也	P-066 (2)
長谷川実奈美	P-101 (2)		P-051 (1)		1G-道場2-3	藤戸 良輔	1G-道場2-1
長谷川 涼	P-129 (2)	原 久美子	P-168 (1)		P-031 (3)	藤永竜太郎	P-094 (1)
長谷部 茂	1C-合同1-2	原 雄大	1C-合同1-2		P-044 (2)	藤野 純也	1F-道場2-1
	P-130 (2)		P-130 (2)		P-078 (3)	藤野 陽生	P-145 (2)
秦 健一郎	1C-一般1-3	原口 祥典	P-059 (2)	人羅 (今村) 菜津子	2F-道場1-2	藤林 真美	P-139 (1)
畠 義郎	P-165 (2)	原田健一郎	P-148 (3)	日野 瑞城	P-015 (1)	藤原 和之	2B-一般1-1
畑中 伸彦	2E-道場2-1		P-156 (3)	平井 俊範	1D-企画2-1		3D-公募-3
	2E-道場2-2		P-157 (3)	平城 陽介	1D-道場-1	藤本美智子	P-103 (3)
畑中 悠佑	1D-一般-3		P-177 (3)		2E-道場2-3		P-119 (1)
畑野 弥咲	P-052 (3)	原田 将光	2F-道場1-1	平田 圭子	P-148 (3)		P-145 (2)
服部功太郎	2B-一般2-1	原田 陽子	P-181 (3)		P-156 (3)		P-147 (2)
	3C-一般-4	原田利沙子	P-132 (2)		P-177 (3)		P-174 (3)
	P-087 (1)	原田 里穂	P-165 (2)	平野 久	P-035 (3)	藤原 智徳	P-013 (1)
	P-100 (2)	原 (宮内) 央子	P-101 (2)	平野 恭敬	2C-企画-1	淵上 孝裕	P-044 (2)
	P-144 (2)	韓 薩日娜	P-001 (1)	平野 羊嗣	3D-合同-3		P-078 (3)
服部 早紀	P-139 (1)		P-008 (2)	平林 義雄	P-162 (2)	淵上 学	2C-企画-3
服部 剛志	1B-公募2-3		P-009 (2)	平安 良雄	1D-企画2-3		P-048 (1)
	1G-道場3-1		P-057 (3)		P-139 (1)	太等 恵里	P-165 (2)
服部 信孝	P-191 (3)	半田 麻衣	P-065 (2)	平山 晃斉	P-043 (2)	船橋 英樹	P-014 (1)
花村 健次	P-020 (2)	阪東 勇輝	1G-道場2-3	廣川 智子	P-042 (2)	ブラッドショータイラー	1D-一般-2
馬場 明道	P-051 (1)	板東 良雄	1B-一般1-4	広田 進	3D-一般-2	降幡 知巳	3F-道場-1
馬場 広子	1B-一般2-4	坂内 四郎	P-066 (2)	廣田 ゆき	2C-一般2-1		P-074 (1)
	2E-道場2-2			廣永 成人	2B-一般1-1		P-075 (1)
	P-065 (2)	ひ				古市 厚志	P-143 (2)
	P-067 (2)	日浦 智史	3F-道場-1	ふ			P-146 (2)
	P-072 (1)	檜垣ひろみ	2F-道場2-1	深澤 富長	P-125 (2)	古川 壽亮	1G-道場2-1
	P-083 (1)	東 信太郎	P-051 (1)	深澤 有吾	P-017 (1)	古川 元子	1B-一般2-2
濱 智子	1C-一般2-2	東田 陽博	P-136 (1)	深澤 有吾	P-081 (3)	古澤孝太郎	P-032 (3)
濱口 真慈	1G-道場3-2	疋田 貴俊	3B-公募2-7	福居 顯二	P-149 (3)	古田 晶子	2D-合同-2
濱田 圭佑	P-072 (1)	樋口 輝彦	P-087 (1)	福嶋 伸之	P-052 (3)	古田 能裕	1G-道場4-1
濱田 孝樹	3F-道場-1	樋口 尚子	1A-大会長企画-3	福島 穂高	2B-一般2-2	古屋 茂樹	P-162 (2)
浜田奈々子	2C-一般1-3		P-157 (3)	福田 世実	P-165 (2)	古屋敷智之	3C-企画1-1

も

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
森田奈緒美	P-150 (3)		2D-合同-4	山本 華子	P-053 (3)	吉村 武	P-065 (2)
森谷 敏夫	P-139 (1)		P-028 (3)		P-063 (2)	吉村由美子	2E-道場2-1
森信 繁	2C-企画-3		P-106 (3)	山本 秀子	P-018 (1)		P-043 (2)
	P-048 (1)		P-157 (3)	山本 秀幸	P-023 (2)	吉村 玲児	P-011 (2)
守本 純	P-170 (1)		P-168 (1)	山本 正浩	P-185 (3)	吉村 玲児	LS8
森本 高子	P-124 (2)	山岸 俊男	P-122 (2)	山本 美菜	1G-道場4-1	好本 裕平	P-063 (2)
森本 芳郎	1B-公募1-1	山口聡一郎	P-007 (2)	山本 由似	P-010 (2)	米崎久美子	P-035 (3)
森山 光章	3B-一般-2		P-080 (3)	山森 英長	P-103 (3)	米田 博	2D-道場2-3
	P-071 (1)	山口 太郎	P-040 (1)		P-119 (1)		3G-道場1-2
門司 晃	P-059 (2)	山口 実穂	2B-一般1-1		P-145 (2)	米山 雅紀	P-040 (1)
		山口 宜秀	P-065 (2)		P-147 (2)		
			P-072 (1)		P-174 (3)		
			P-083 (1)	山脇 成人	2C-企画-3	李 成玉	3E-道場-2
			1C-一般1-2		P-048 (1)		
		山崎 聖広	P-015 (1)	楊 志友	3G-道場2-1		
		山崎 繁	P-127 (2)	楊 熙蒙	2F-道場1-3		
矢木 宏和	P-065 (2)	山崎 翔太	P-073 (1)				
八木 麻衣	P-125 (2)	山崎 博幸	P-083 (1)				
柳下 祥	3B-公募2-2	山崎 礼二	1G-道場3-2				
	P-021 (2)	山下 俊英	1D-一般4				
安井 正人	1B-一般2-2	山下 直也	P-035 (3)				
安田 新	P-026 (3)		P-120 (1)				
安田 由華	P-103 (3)		P-145 (2)				
	P-119 (1)	山下 典生	1B-公募2-2				
	P-145 (2)	山下 泰徳	P-079 (3)				
	P-147 (2)		2C-企画-2				
	P-174 (3)	山下 理宇	3D-一般-1				
安庭 愛子	P-184 (3)	山科 孝太	P-146 (2)				
安野 史彦	P-150 (3)	山末 英典	P-033 (3)				
安原 隆雄	P-170 (1)	山添 亮輔	3D-一般-2				
康山 俊樹	P-154 (3)	山田 茂人	P-149 (3)				
八十島安伸	1E-公募-4	山田 俊児	P-108 (3)				
谷尾 啓介	P-033 (3)	山田新太郎	1G-道場2-2				
柳井 章江	P-094 (1)	山田 大輔	P-126 (2)				
柳岡 大悟	P-067 (2)		P-067 (2)				
柳澤 勝彦	3D-一般-3	山田 貴史	P-029 (3)				
柳瀬 雄輝	P-084 (1)	山田 了士	P-118 (1)				
矢野 元	2F-道場2-1		3D-公募-4				
	2F-道場2-2	山田真希子	P-058 (2)				
	P-064 (2)	山田 美佐	P-058 (2)				
	P-076 (1)	山田 光彦	P-004 (1)				
八幡 憲明	1C-一般2-2	大和 翔吾	P-006 (1)				
矢吹 悌	2B-公募-3		P-138 (1)				
	2D-道場1-1	山中 章弘	P-099 (2)				
	3A-一般-2	山中 宏二	P-140 (1)				
矢部 武士	1D-道場-1	山仲勇二郎	P-167 (1)				
	2E-道場2-3	山梨 豪彦	P-147 (2)				
矢部 博興	P-015 (1)	山村 崇尚	1B-公募2-2				
山内 繁	3G-道場1-2	山室 和彦	P-126 (2)				
山内 淳司	1B-公募2-1	山本あかね	P-163 (2)				
山内 崇平	P-079 (3)	山本 亞実	P-160 (2)				
山内 美帆	P-129 (2)	山元 繁秀	P-018 (1)				
山形 要人	P-026 (3)	山本 敏文	1C-一般1-1				
	P-132 (2)	山本 敏充	P-061 (2)				
山形 弘隆	1A-大会長企画-3	山本 直樹	P-087 (1)				
	1C-合同2-3	山本 宜子					

氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号	氏名	演題番号
渡邊 義文	2D-合同4		P-157 (3)		P-156 (3)	和中 明生	1B-公募2-2
	P-028 (3)		P-177 (3)		P-157 (3)		
	P-148 (3)	渡邊 嘉之	P-145 (2)		P-177 (3)		
	P-156 (3)	綿貫 俊夫	P-148 (3)	渡り 英俊	1E-道場2-1		

謝 辞

本合同年会を開催するにあたり、下記の企業・団体の皆様から多大なご支援をいただきました。
ここにご芳名を記し、深く感謝の意を表します。

◆寄付

旭化成ファーマ株式会社
アステラス製薬株式会社
アルフレッサファーマ株式会社
エーザイ株式会社
MSD 株式会社
大塚製薬株式会社
小野薬品工業株式会社
キッセイ薬品工業株式会社
協和発酵キリン株式会社
クラシエ製薬株式会社
佐藤製薬株式会社
沢井製薬株式会社
株式会社三和化学研究所
ジャパンカスタム株式会社
第一三共株式会社
大日本住友製薬株式会社
武田薬品工業株式会社
中外製薬株式会社
帝人ファーマ株式会社
トーアエイヨー株式会社
富山化学工業株式会社
日本化薬株式会社
日本新薬株式会社
日本臓器製薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
ノバルティスファーマ株式会社
ファイザー株式会社
ブリストル・マイヤーズ株式会社
マルホ株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
持田製薬株式会社
吉富薬品株式会社
わかもと製薬株式会社

あすか製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社
栄研化学株式会社
エスエス製薬株式会社
エルメッドエーザイ株式会社
株式会社大塚製薬工場
科研製薬株式会社
杏林製薬株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
興和株式会社
サノフィ株式会社
参天製薬株式会社
塩野義製薬株式会社
ゼリア新薬工業株式会社
大正製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
株式会社ツムラ
テルモ株式会社
東和薬品株式会社
鳥居薬品株式会社
日本ケミファ株式会社
日本製薬株式会社
日本たばこ産業株式会社
ニプロファーマ株式会社
バイエル薬品株式会社
扶桑薬品工業株式会社
丸石製薬株式会社
株式会社ミノファージェン製薬
有限会社メルクエスト
株式会社ヤクルト本社
ロート製薬株式会社

◆共催セミナー

アステラス製薬株式会社
MSD 株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
ファイザー株式会社
持田製薬株式会社

イーライリリー株式会社
大塚製薬株式会社
大日本住友製薬株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
吉富薬品株式会社

◆機器展示

グラクソ・スミスクライン株式会社
セルラー・ダイナミクス・インターナショナル・ジャパン株式会社

国立精神・神経医療研究センター バイオバンク
和光純薬工業株式会社

◆書籍展示

株式会社九州神陵文庫

◆広告

株式会社医学書院
岩井化学薬品株式会社
MSD 株式会社
小原医科産業株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
株式会社島津製作所
第一三共株式会社
株式会社ツムラ
日本イーライリリー株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
持田製薬株式会社
吉富薬品株式会社

株式会社池田理化
エーザイ株式会社
大塚製薬株式会社
株式会社キーエンス
塩野義製薬株式会社
ソーラボジャパン株式会社
大日本住友製薬株式会社
株式会社テクノプロ
株式会社フィジオテック
メディカル・サイエンス・インターナショナル
ヤンセンファーマ株式会社

(平成 28 年 8 月 17 日現在)

(50 音順/敬称略)

学会からのお知らせ

1. 2016 年度理事会役員

理事長	今泉 和則 (広島大学)
副理事長	白尾 智明 (群馬大学)
庶務担当理事	島田 昌一 (大阪大学)
会計担当理事	馬場 広子 (東京薬科大学)
出版・広報担当理事	澤本 和延 (名古屋市立大学)
理 事	岡野 栄之 (慶應義塾大学)
	塩坂 貞夫 (大阪行岡医療大学)
	竹林 浩秀 (新潟大学)
	橋本 均 (大阪大学)
	久永 眞市 (首都大学東京)
	道川 誠 (名古屋市立大学)
	南 雅文 (北海道大学)
	森 則夫 (浜松医科大学)
	和田 圭司 (国立精神・神経医療研究センター)
	和中 明生 (奈良県立医科大学)
	※2017 年総会まで
監 事	熊倉鴻之助 (内閣府食品安全委員会)
	御子柴克彦 (理化学研究所脳科学総合研究センター)

各委員会委員長

将来計画委員会委員長

和田 圭司 (国立精神・神経医療研究センター)

出版・広報委員会委員長

澤本 和延 (名古屋市立大学)

シンポジウム企画委員会委員長

竹林 浩秀 (新潟大学)

国際対応委員会委員長

久永 眞市 (首都大学東京)

研究助成金等候補者選考委員会委員長

佐藤 薫 (国立医薬品食品衛生研究所)

脳研究推進委員会委員長

白尾 智明 (群馬大学)

優秀賞・奨励賞選考委員会委員長 ※2017 年総会まで

道川 誠 (名古屋市立大学)

連合大会委員会委員長

木山 博資 (名古屋大学)

ダイバーシティ推進委員会

野田 百美 (九州大学)

利益相反委員会

仲嶋 一範 (慶應義塾大学)

2. 評議員会

日 時：9月9日（金）12：20～13：00

会 場：福岡国際会議場 A 会場（国際会議室）

議 題：「大会における使用言語に対する学会としての対応について」

3. 総会

日 時：9月9日（金）13：00～13：50

会 場：福岡国際会議場 A 会場（国際会議室）

議 題：1. 理事長報告

2. 庶務報告

3. 会計報告

4. 出版・広報報告

5. プログラム編成報告

6. 各種委員会報告

①将来計画委員会

②国際対応委員会

③出版・広報委員会

④研究助成金等候補者選考委員会

⑤シンポジウム企画委員会

⑥脳研究推進委員会

⑦連合大会委員会

⑧ダイバーシティー推進委員会

⑨利益相反委員会

7. 2016 年度優秀賞・奨励賞選考結果報告

8. 2015 年度決算の件

9. 同監査報告

10. 2017年度予算の件

11. 評議員選任の件

12. 功労会員推薦の件

13. 会則改定の件

14. 細則改定の件

15. 利益相反指針改定の件

16. 次期大会の件

17. その他

4. 各種委員会

●国際対応委員会

日 時：9月8日（木）9：00～10：30「4階407号室」

●将来計画委員会・連合大会委員会

日 時：9月8日（木）12：00～13：30「4階407号室」

●脳研究推進委員会

日 時：9月8日（木）15：00～16：30「4階407号室」

●ダイバーシティー推進委員会

日 時：9月8日（木）15：00～16：30「4階404号室」

●出版・広報委員会

日 時：9月9日（金）14：00～15：30「4階407号室」

●シンポジウム企画委員会

日 時：9月10日（土）9：00～10：30「4階407号室」

5. 理事会企画公開シンポジウム

日 時：9月10日（土）10：30～12：30

会 場：福岡国際会議場 A会場（国際会議室）

タイトル：脳神経疾患におけるRNAメタボリズムの異常

座 長：岡野ジェイムス洋尚（東京慈恵会医科大学）、飯島崇利（東海大学）

シンポジスト：小野寺理（新潟大学）、大野欽司（名古屋大学）、岡野ジェイムス洋尚（東京慈恵会医科大学）、飯島崇利（東海大学）

6. JSN/ISN Joint Symposium

日 時：9月10日（土）13：40～15：40

会 場：福岡国際会議場 E会場（409+410）

タイトル：ニューロン新生：脳の発達・修復における役割

Neurogenesis and its role in brain development

座 長：久永眞市（首都大学東京大学院）、澤本和延（名古屋市立大学）

シンポジスト：Konstantin Khodosevich（University of Copenhagen）、Amanda Sierra（Achucarro Basque Center for Neuroscience, Spain）、澤本和延（名古屋市立大学）、大島登志男（早稲田大学）、近藤 誠（大阪大学）

7. JSN/JNSS Joint Symposium

日 時：9月9日（金）14：00～16：00

会 場：福岡国際会議場 A会場（国際会議室）

タイトル：多臓器円環を駆動する神経ダイナミズム

座 長：和田圭司（国立精神・神経医療研究センター）、入来篤史（理化学研究所）

シンポジスト：入来篤史（理化学研究所）、片桐秀樹（東北大学）、高橋淑子（京都大学）、和田圭司（国立精神・神経医療研究センター）

8. 2016年度日本神経化学会第3回優秀賞受賞講演

日 時：9月9日（金）14時00分～15時00分

会 場：福岡国際会議場 E会場（409+410）

座 長：道川 誠（優秀賞・奨励賞選考委員会委員長/名古屋市立大学）

9. 2016年度優秀賞・奨励賞表彰式

日 時：9月9日（金）17：30～（予定）

会 場：懇親会（福岡国際会議場 多目的ホール）

10. 2015年度日本神経化学会第2回優秀賞受賞者企画シンポジウム

日 時：9月8日（木）13：10～15：10

会 場：福岡国際会議場 D会場（413+414）

タイトル：脳イメージング：マクロからミクロまで、動物モデルから臨床応用への道

座 長：橋本亮太（大阪大学）、橋本 均（大阪大学）

シンポジスト：根本清貴（筑波大学）、福永雅喜（生理学研究所）、橋本亮太（大阪大学）、
田中謙二（慶應義塾大学）

11. 教育シンポジウム①

日 時：9月8日（木）15：20～17：20

会 場：福岡国際会議場 A会場（国際会議室）

タイトル：神経化学会会員のための精神疾患教育講座

座 長：橋本亮太（大阪大学）

シンポジスト：橋本亮太（大阪大学）、加藤忠史（理化学研究所）、尾崎紀夫（名古屋大学）

12. 教育シンポジウム②

日 時：9月9日（金）10：00～12：00

会 場：福岡国際会議場 A会場（国際会議室）

タイトル：生物学的精神医学会会員のための神経化学教育講座

座 長：高坂新一（国立精神・神経医療研究センター）

シンポジスト：工藤佳久（東京医大）、池中一裕（自然科学研究機構・生理学研究所）、高坂新一（国立精神・神経医療研究センター）

13. 第9回（2016年）神経化学若手研究者育成セミナー

日本神経化学会では、未来の神経化学を支える人材の養成を目指し、神経化学の若手研究者育成セミナーを大会に併せて開催しております。これまでのセミナーでは、第一線で研究に携わる講師陣が、最新の研究内容や実験手法、さらには研究者としての心構えなどについて熱心に講義し参加者と討論されてきました。神経化学会は深く討論することを重視する伝統がありますが、本セミナーでもこの伝統が受け継がれています。

開催期間：2016年9月8日（木）～9月10日（土）

開催場所：福岡国際会議場および会場近辺の施設

講師・講義タイトル（予定）

グループ A

総合講義タイトル「モデル動物による精神疾患の病態へのアプローチ」

相澤秀紀（広島大学）

タイトル「うつ病におけるモノアミン制御経路の役割」

永井 拓（名古屋大学）

タイトル「薬物依存症を引き起こす脳内メカニズム」

グループ B 【ダイバーシティー推進委員会企画】

総合講義タイトル「女性研究者から見る神経化学」

岡素雅子（九州大学）

タイトル「中枢神経系疾患における細胞死」

宝田美佳（金沢大学）

タイトル「中枢神経系疾患におけるアストロサイト」

グループ C

総合講義タイトル「脳神経系の発生と病理」

川内健史（神戸先端医療研究センター）

タイトル「脳神経系の発生と脳奇形、そして細胞生物学」

星野幹雄（国立精神・神経医療研究センター）

タイトル「脳神経系の発生と精神疾患、そして脳進化」

グループ D

総合講義タイトル「研究テーマや研究室を変えるメリット、デメリット」

関 和彦（国立精神・神経医療研究センター）

タイトル「システム神経科学研究者の作り方」

吉村 武（生理学研究所）

タイトル「どうやって次の研究室を決めたらいいの？」

グループ E

総合講義タイトル「神経幹細胞・神経細胞・グリア細胞の神経化学的研究から一神経疾患の病態生理解明と治療的応用へ」

田中潤也（愛媛大学）

タイトル「研究医育成を目指しつつ、学部学生と共にすすめるミクログリア研究」

中島欽一（九州大学）

タイトル「細胞内外因子による神経幹細胞制御とその再生医療応用的研究」

開催日程（予定）：

9月8日（木）

18：30 集合（5階A会場）

19：00～21：00 セミナー（4階F会場、G会場、401号室、404号室、407号室）

22：00～ フリーディスカッション（会場は別途ご案内いたします）

9月9日（金）

19：30～21：00 セミナー（前日と同会場）

22：00～ フリーディスカッション（前日と同会場）

その後、自由解散

世話人：

大会長	和田 圭司	精神・神経センター・疾病四部
世話人代表	株田 智弘	精神・神経センター・疾病四部
世話人副代表	藤原 悠紀	精神・神経センター・疾病四部
世話人（順不同）	小泉 修一	山梨大・医
〃	佐藤 薫	国立医薬品食品衛生研究所
〃	田中 謙二	慶應大・医
〃	田村 英紀	星薬大・先端生命科学研究センター
〃	等 誠司	滋賀医大
〃	林（高木）朗子	群馬大・医
〃	橋本 均	大阪大・院薬/5 大学連合大学院小児発達
〃	橋本 亮太	大阪大・院医/5 大学連合大学院小児発達

〃	牧之段 学	奈良県立医大
〃	南 雅文	北海道大・院薬
〃	村松里衣子	大阪大・院医
〃	石塚 佑太	群馬大・院医
〃	石川 保幸	前橋工科大・システム生体工学
〃	森口 茂樹	東北大・院薬

お問い合わせ先：

世話人代表 株田智弘 (kabuta@ncnp.go.jp)

世話人副代表 藤原悠紀 (fujiwara-yuki@ncnp.go.jp)

大会当日のお問い合わせは、福岡国際会議場内の学会本部までお願いいたします

(福岡国際会議場 電話番号：092-262-4111)

2016 年度第 1 回理事会議事録

日 時：2016 年 3 月 31 日（木）13：00～17：30

会 場：（一財）国際医学情報センター第 2 会議室

出 席：今泉和則（理事長）、白尾智明（副理事長・脳研究推進委員会委員長・第 58 回大会長）、島田昌一（庶務担当）、馬場広子（会計担当）、澤本和延（出版・広報担当）、岡野栄之、竹林浩秀（シンポジウム企画委員会委員長）、久永眞市（国際対応委員会委員長）、道川誠（優秀賞・奨励賞選考委員会委員長）、南雅文、和田圭司（将来計画委員会委員長、第 59 回大会長）、塩坂貞夫、橋本均、和中明生（以上理事）、熊倉鴻之助、御子柴克彦（以上監事）、仲嶋一範（利益相反委員会委員長）、木山博資（連合大会委員会委員長）、佐藤薫（研究助成金等候補者選考委員会委員長）、福永浩司（第 60 回大会長）

委任状：森則夫（理事）、野田百美（ダイバーシティ推進委員会）

議 題

【報告事項】

1. 2015 年度第 2 回理事会議事録承認について

今泉和則理事長より、先般持ち回り審査を行い、承認が得られている旨報告があった。

2. 理事長報告

今泉和則理事長より、今年度より若手会員制度を導入した旨報告をするとともに、本日は 2015 年度決算審議ののちに今後の学会財政改善に向けた方策について、また今後の理事選挙の在り方、そして 2018 年度大会長について等討議したい旨述べられた。

3. 庶務報告

島田昌一庶務担当理事より、以下の通り報告があった。

◆会員状況について

会員数動向を確認し、会員数はここ数年減少傾向にあるとした。

なお、ご逝去された物故会員 2 名（臺 弘氏、早石 修氏）に対し黙祷が捧げられた。

◆除名について

年会費長期未納者（未納期間：2012 年度～）が報告され、2015 年 12 月 31 日付で 54 名に対し除名処理を行った。

◆評議員・功労会員の退会について

退会を希望していた 3 名の評議員及び、1 名の功労会員について慰留したところ、4 名とも意思が固く、退会処理を止む無く行なった。

◆賛助会員の退会について

退会を希望していた 2 社の賛助会員について慰留したところ、意思が固く、退会処理を止む無く行った。

なお、島田昌一庶務担当理事より、年々賛助会員より退会の申し出があとを絶たない背景には、情報開示が進む中、特定の学会のみの賛助会員でいることが難しくなったという製薬企業側の事情が報告された。しかしながら、会員会費は貴重な財源である為、今後も引き続き賛助会員を増やす活動を行いつつ、会員としての学会への協力が難しい企業に対しては、対価対象がはっきりし企業内で承認が得られやすいバナー広告等の案内を積極的に行っていくことも必要とした。

4. 会計報告

馬場広子会計担当理事より、以下の通り報告があった。

◆年会費未納者数について

年会費未納者数については、資料より心当たりの年会費未納者がいた場合は連絡をお願いしたい。特に、本年度中に未納が解消されない2013年からの長期未納者については、本年度末付で除名処理となる為、当該者へ連絡可能な理事会メンバーは本人へ納入喚起を行うこととした。

◆2015年度税務申告について

税務申告について法人税70,000円のみ納めた。なお、消費税については、2013年度の収益が1千万円以上であった為、その2年後となる2015年度は納税義務があり算出したところ、2,223円の還付金が発生した。

◆2015年度監査について

2016年度3月18日午後1時より事務局内にて、2015年度決算について御子柴克彦、熊倉鴻之助両監事によって会計監査が行われた。その結果、収支内容及び財政状況について正しく示されている旨認められた。

なお、熊倉鴻之助監事より、監査報告について以下の通り補足があった。

監査当日は、本学会顧問四谷パートナーズ会計事務所から税理士が同席し、2015年度決算・税務報告を受けた。また、2015年度決算は赤字が例年より大きくなった為、本会において現状の財務状況をしっかり把握し、今後このようなことのないよう熟慮すべきであるとした。

5. 出版・広報報告

澤本和延出版・広報担当理事より、以下の通り報告があった。

◆機関誌『神経化学』について

2015年12月末発刊第54巻3号では通常掲載内容とともに、初代理事長故塚田裕三先生追悼特集や、白尾智明第58回大会長によるラウンドテーブルディスカッション「JSN（日本神経化学会）の歴史を探り、将来を展望する」より討論概要を、また2016年3月末発刊第55巻1号では「JSNの発展とISNでの活動」として宮本英七先生の寄稿を掲載した。

なお、機関誌製作業社（株）杏林舎より、今年度発刊号より以下の費用について値上げの申し入れについて併せて報告があった。

1) 発送費用単価

2) 発送データ加工費

上記より、1)については（株）杏林舎取引業社からの申し入れのため了承せざるをえないとしたが、2)に関しては次号発刊前に見積書を提出させ、事前に理事会へその旨再度報告することとした。

6. 委員会報告

(1) 将来計画委員会

和田圭司委員長より、以下の通り報告があった。

◆若手会員制度設置について

小泉修一前将来計画委員長の代より引き継ぎ取り組んできた若手会員制度が、無事に2016年度1月より運用開始となった。

なお、同制度についてはまだ導入したばかりの為、対象となる学生会員へその内容が浸透していないことが懸念されるとし、今年度大会演題登録等学生会員向けに若手会員について告知を実施する、または若手育成セミナー開催時に若手会員制度の周知具合についてアンケートを実施する等とした。

また、島田昌一庶務担当理事より、若手会員制度設置に際し、会則及び細則にて改定となった

箇所が読み上げられた。

<改定>

会則 第3章会員

第6条 本会の会員は次のとおりとする。以下1~5は省略

6. 学生会員：大学もしくはこれに準ずる学校、または大学院に在籍し、本会の目的に賛同し会費年額3,000円を納める者。
7. 若手会員：大学もしくはこれに準ずる学校、または大学院を卒業後5年以内の者であって、本会の目的に賛同し会費年額5,000円を納める者。

第12条 会員で退会しようとするものは退会届を提出し、その届出が本学会学術集会以降である場合は、その年度の会費まで完納するものとする。なお、卒業年度を過ぎた学生会員が若手会員へ会員区分を変更しない場合は、その年度末に自動退会となる。

細則 第1章会員

第1条 本会に会員として入会を希望する者は本会ホームページより次の事柄を入力の上、入会申込み書をダウンロードし推薦者の署名を得て、同書面を事務局に提出しなければならない。

1. 入会希望者氏名
2. 最終出身校、学科名及び卒業年次。ただし学生会員になろうとするものは学生証の写しもしくは在学証明書の写しを添付し、卒業予定年月を報告する。
3. 勤務先とその所在地及び勤務先での地位
4. 会員の現住所ならびに連絡先住所
5. 専攻分野

なお、仲嶋一範利益相反委員長より、上記会則第3章会員第12条における年度の表現が不透明である旨指摘がなされた為、改めて文言を修正し、理事会メール審議を行う次第となった。

◆APSN との共催による若手育成セミナーについて

第11 報告議題、福永浩司第60回大会長よりの報告に一任する。

(2) 出版・広報委員会

澤本和延委員長より、以下の通り報告があった。

◆会員管理/会員検索システムについて

出版・広報委員会にてテスト運用をしたのち、新年度より無事に運用を開始している。また、同システム開始に際し、以下について補足した。

- ・理事会メール審議で承認を得たプライバシーポリシーを掲載
- ・新会員番号の発行 (C XXXXX ←数字5桁)

なお、同システム運用開始については、会員へ郵送及びメール配信にて各自登録内容を確認し変更・修正するよう促しているが、まだ十分周知されていないと思われる為、引き続き周知活動を実施する。

また、会員検索システムについて、今まで同システム構築へご尽力頂いていた西部弘純氏（理化学研究所）へ、理事長名にて感謝状をお送りした。

◆オープンアクセス化について

- ・オープンアクセス化の時期については、第55巻1号2016年3月末発刊よりとする。
- ・オープンアクセス化の対象記事については、議事録等の学会運営に関する記事を除き、学術的論文及び学会の活動を対外的にアピールできる記事とする。
- ・オープンアクセスの対象記事掲載のタイミングについては、発刊直後とする。

◆バナー広告掲載について

賛助会員や企業向けバナー広告の募集要項や申込書を作成した。募集要項はホームページから確認でき、その掲載料は5,000円/月（賛助会員は半額）とするが、掲載期間は原則6ヶ月単位

とする等としている。

理事会メンバーより、是非知り合いの製薬企業等へ声掛けをお願いしたい。

◆ J Neurochem における 60 周年記念企画について

2017 年に本学会 60 周年を迎えるにあたり、Journal of Neurochemistry へ特別号発刊又は総説企画を申し入れたところ、後者であれば対応可能と回答を得た為、御子柴克彦監事並びに白尾智明副理事長、澤本和延出版・広報理事、岡野栄之理事、尾藤晴彦氏、以上 5 名を執筆候補者とし、また今泉和則理事長より挨拶文を頂戴する運びとなった。なお、各執筆者へは既に投稿依頼が届いており、現状では 2016 年 11 月入稿締切、2017 年度大会開催前発行の予定である。

◆ 神経化学トピックスの掲載について

学会ホームページ上の神経化学トピックスページへ、以下の 2 件を新規掲載した。

- ・津田誠（九州大学）「アトピー性皮膚炎に伴う慢性的な痒み—新しい原因細胞を特定—」
- ・林（高木）朗子（東京大学）「記憶と関連するスパインを可視化・光操作する新技術の確立」

◆ Facebook 立ち上げについて

前回理事会にて承認後すぐに立ち上げ、現在は学会ホームページ新着情報を掲載している。なお、まだ登録者も少なく周知が徹底されていないと懸念される為、学会ホームページへ Facebook バナー掲載、機関誌へは Facebook へアクセスできる二次元バーコード掲載、事務局配信メールに Facebook サイト掲載等対応している。また、今後としては、大会情報や若手育成セミナー情報等を掲載し、配信していきたいとしている。

(3) シンポジウム企画委員会

竹林浩秀委員長より、以下の通り報告があった。

- ・第 59 回大会における理事会企画シンポジウムについて、和田圭司第 59 回大会長参加のもと、委員会にて討議した結果、以下の内容に決まった。

タイトル：「脳神経疾患における RNA メタボリズムの異常」

オーガナイザー：岡野ジェイムス洋尚氏（東京慈恵会医科大学）、飯島崇利氏（東海大学）

シンポジスト：小野寺理氏（新潟大学）、大野欽司氏（名古屋大学）、岡野ジェイムス洋尚氏（東京慈恵会医科大学）、飯島崇利氏（東海大学）

非学会員のシンポジストの先生に、今回のシンポジウム発表を機に学会入会をお願いすること提案された。

(4) 国際対応委員会

久永眞市委員長より、以下の通り報告があった。

◆ 第 58 回大会 ISN-JSN ジョイントシンポジウムについて

タイトル：「Neurogenesis and it's all in brain development and repair」

オーガナイザー：久永眞市氏（首都大学東京大学院）、澤本和延氏（名古屋市立大学）

シンポジスト：澤本和延氏（名古屋市立大学）、大島登志男氏（早稲田大学）、近藤誠氏（大阪大学）、他海外から 2 名

◆ ISN 及び APSN への入会方法の変更について

現在 ISN または APSN のいずれかに入会すれば、両学会へ入会したこととする等の特典を設けているが、さらに APSN では ISN から補助を得て、数年中に会費のカード決済対応が可能となるよう準備を進めている。詳細については機関誌第 55 巻 1 号掲載済みである。

◆ APSN Neuroscience School について

第 11 報告議題、福永浩司第 60 回大会長よりの報告に一任する。

◆ 14th Annual Meeting of APSN (Kuala Lumpur) への本学会からの若手の Travel Award の応募状況について

本学会より 5 名応募したが、残念ながら 1 名のみ採択という結果となった。また、採択に至らなかった 4 名のうち 3 名については、本委員会にて本学会の若手海外補助の対象となるか審査

中である。

なお、実際に APSN で Travel Award の審査員を務めている和中明生理事より、審査は当然公平に実施されているが、日本からの応募者は実績面において海外の応募者よりインパクトが不足している旨指摘をされた。

上記により、白尾智明副理事長より、Travel Award への応募を支援する際には、更にその時々
の募集要項の傾向等についても示す等の提案がなされた。

また、今泉和則理事長より、昨今日本からの Travel Award への応募者数が減少している点が懸念される旨指摘があり、大会等で優秀な成績を残した若手の会員へ、直接声掛けをする等便宜を図るよう併せて提案された。

(5) 研究助成金等候補者選考委員会

佐藤薫委員長より、以下の通り報告があった。

- ・2015 年 10 月から 2016 年 3 月における学会推薦公募案件について

公募案件は 6 件あった。そのうち公益財団法人山田科学振興財団については 4 件の応募があり、審議の上、2 件推薦することとなった。なお、学会より推薦した候補者については、事前に理事へメールにて報告している。

- ・2015 年 10 月から 2016 年 3 月までの推薦後の選考結果については、3 件の公募へ推薦をするも、残念ながらいずれも採択には至らなかった。

なお、学会推薦の公募を会員メール配信やホームページにて告知するも、応募件数が減少している為、是非学会推薦の機会を活かすよう、理事会メンバーからも周知をすることとした。

(6) 脳研究推進委員会

白尾智明委員長より特段の報告事項は無いとした。

(7) 優秀賞・奨励賞選考委員会

道川誠委員長より、以下の通り報告があった。

これまで学会賞応募書式が定まっていなかった為、審査の際に各応募書類の形式が様々となり不便があったことから、統一した応募書式を作成した。なお、同書式は機関誌「神経化学 vol.55 no.1」に掲載、またホームページからもダウンロードできるようになっている。

なお、引き続き道川誠委員長より、同委員会内にて奨励賞受賞者への副賞授与について理事会で具体的に検討してほしいと要望があった旨報告したところ、討議の結果、大会時にポスター発表の場を与えるとする提案がなされ、同委員会内にて後日検討する次第となった。

(8) 連合大会委員会

木山博資委員長より、2015 年 12 月 11 日付理事会メール審議にて承認となった件につき、以下の通り報告があった。

今年度 7 月に韓国ソウルで開催を予定している第 46 回日本神経精神薬理学会年会において、将来的に同学会及び日本生物学的精神医学会との合同学会開催を見据え、本学会を加えたシンポジウムを企画する運びとなった。

日時：2016 年 7 月 3 日（日）

タイトル：

「3 学会合同シンポジウム 脳科学と精神疾患—分子・細胞から精神疾患を読み解く—」（案）

目的：本シンポジウムでは、3 学会の特徴をふまえて各学会より演者に講演頂くとともに、今後の三学会の連携の在り方について、十分な時間をとって討議する。

座長（3 名）：西川徹、木山博資、中込和幸（予定）（敬称略）

演者：橋本亮太：統合失調症の臨床と臨床研究について

田中謙二：階層をつなぎ種を越える脳科学研究

加藤隆弘：トランスレーショナル研究：マイクログリアにおける抗精神病薬の作用機序、

ヒト末梢血から樹立したマイクログリア様細胞研究

指定討論者：和田圭司、加藤忠史、他

(9) 利益相反委員会

仲嶋一範委員長より、以下の通り報告があった。

平成 26 年 9 月 30 日制定日本神経化学会利益相反指針制定後、第 58 回大会は初めて同指針に則り演題登録等が進められたが、特段の問合せや問題もなく、現状は順調に履行されていると考える。

(10) ダイバーシティ推進委員会

野田百美委員長欠席の為、馬場広子委員より、以下の通り報告があった。

1. 男女共同参画学協会活動へ本学会からも活発に参加できるよう、以下の委員を補充した。

味岡 逸樹（東京医科歯科大学・脳統合機能研究センター）

2. 2015 年度に委員会活動の一環として『夏学（なつがく）』（「女子中高生夏の学校」、主催：国立女性教育会館/科学技術振興機構「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」採択）へ参加するも、その際の参加費等予算へ計上していなかった支出が発生した為、今後このようなイレギュラーな支出が発生する活動を実施する場合は、事前に必ず理事長へ要望書を出すこととした。

3. 第 9 回若手育成セミナーにおける本委員会企画としては、以下を計画している。

総合タイトル：女性研究者から見る神経化学

講師：宝田美佳氏（金沢大学）タイトル：中枢神経系疾患におけるアストロサイト

岡素雅子氏（九州大学）タイトル：中枢神経系疾患における細胞死

7. 脳科学関連学会連合について

白尾智明脳研究推進委員長より、以下の通り報告があった。

◆連合代表候補者の推薦について

平成 26 年 7 月に実施される同連合の代表選挙へ、本学会より脳研究推進委員会岡野栄之委員を推薦することとした。

◆評議員について

現在本学会の代表として同連合評議員を務めているのは脳研究推進委員会より木山博資委員、小泉修一委員、関野祐子委員であるが、前項の通り連合代表へ岡野栄之理事を推薦することから、以下の通り評議員を変更することとする。

新評議員：今泉和則理事長、岡野栄之理事、関野祐子脳研究推進委員、以上 3 名

8. 生物科学学会連合について

白尾智明脳研究推進委員会委員長より、以下の通り報告があった。

同連合の活動については、本学会代表として、引き続き竹居光太郎脳研究推進委員が会合等へ参加することとする。

9. 男女共同参画学協会連絡会について

野田百美ダイバーシティ推進委員長欠席の為、馬場広子ダイバーシティ委員より、以下の通り報告があった。

第 6-(10) 報告議題時に報告された為、同議事へ併せて記載することとする。

10. 第 59 回大会（2016 年度）について

和田圭司大会長より、第 59 回大会について以下の通り報告があり、了承された。

<第 59 回（2016 年度）大会開催>

日本生物学的精神医学会との合同大会

演題登録：2016 年 3 月 7 日より開始

参加登録：2016 年 3 月 1 日より開始

テーマ：脳と心の深淵に迫る基礎と臨床の融合戦略

会 期：2016 年 9 月 8 日（木）～10 日（土）

場 所：福岡国際会議場

一般財団法人 福岡コンベンションセンター

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1 Tel No. 092-262-4111

理事会：2016 年 9 月 7 日（水）14：00～18：00

総会・評議員会：2016 年 9 月 9 日（金）12：00～13：30 予定

なお、会期中の言語は日本語とするが、外国人演者のいる口演やシンポジウムは英語で行う。また、期中に若手賞を設け、審査には評議員が当たる予定としている。

11. 第 60 回大会（2017 年度）について

福永浩司大会長より、第 60 回大会について以下の通り報告があった。

＜第 60 回（2017 年度）大会開催＞

会期：2017 年 9 月 7 日（木）～9 日（土）

場所：仙台国際センター

青葉山コンソーシアム

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地 Tel No. 022-265-2211

なお、APSN Neuroscience School を上記開催 1 週間前より開催する旨現在 ISN へ申請中であるが、同企画が開催となる場合は、同 School 参加者と、本学会若手育成セミナー参加者との交流も併せて計画する予定である。

12. その他

今泉和則理事長より、その他の報告として以下の件について周知された。

3 月 30 日付メールにて通知した「内藤コンファレンス 2018 年度～2020 年度までの特定研究テーマ推薦」について、本学会からも推薦したく、理事会メンバーより奮ってご意見を募るものとする。

上記につきその場で討議となり、その結果、以下の先生方に対応をお願いする次第となった。

- ・岡野栄之理事、澤本和延出版・広報担当理事、テーマ：Neurogenesis
- ・小泉修一氏、テーマ：Glia

【審議事項】

1. 名誉会員の推薦候補者について

島田昌一庶務担当理事より、候補者について年齢、経歴や当会への貢献度等の提議がなされ、審議の結果、今年度は当該者無しとなった。

2. 功労会員の推薦について

島田昌一庶務担当理事より、2 名の評議員について功労会員候補者として総会への推薦する旨提議がなされ、承認された。

3. 新評議員の推薦について

島田昌一庶務担当理事より報告があり、審議の結果、1 名について総会への推薦が承認された。

4. 2015 年度決算について

馬場広子会計担当理事より、2015 年度決算等について以下の通り報告があり、承認された。

◆ 2015 年度一般会計決算について

一般会計については、収入の部において会費の回収率が昨年に続き 1,000 万円以下と低かったことや、第 58 回大会会計が 2015 年度内に精算が終了せず補助金返金や余剰金の繰入額の確定ができなかったこと、また支出の部においては若手海外補助費及び業務委託費において予算より増額となったこと、そして予算時に余分に計上していた支出額分を全て支出した結果、約 390 万円の赤字となった。

◆ 第 58 回大会会計決算について

第 58 回大会会計については未収金及び未払金が残った為、2015 年度決算で締めることができず、2016 年度会計へ繰り越すこととなった。

なお、白尾智明大会長より第 58 回大会会計について、2016 年度に精算後、一般会計へ約 50 万円繰り入れる予定である旨補足があった。

◆ 第 57 回大会会計決算について

第 57 回大会会計については、2014 年度決算時に精算案件が残っていた為に 2015 年度へ繰り越しとなったが、すべて同年度内に精算を終え、会計を締めた。

上記 2015 年度決算の結果に鑑み、今泉和則理事長より、後ほど第 17 審議事項にて学会の財政状況を見直し、今後の方策について討議することとした。

5. 委員会関連活動出席の際の旅費以外の支給について

馬場広子会計担当理事より、学会財政状況を考慮し、今年度より委員会活動において予算外の支出を要する際の内規案が提出され、以下の通り承認された。

1. 宿泊や食事代、その他例外的な費用が発生する場合は、事前に委員会委員長より理事長宛にて出張目的、学会への貢献等、交通費以外で発生した費用とその内訳が分かる要望書を提出し、理事会（あるいは理事長判断）で承認をとる。
2. 承認となった場合、受給者は事務局へ発生した費用の領収書を提出する。

6. 理事選挙のあり方について

和田圭司将来計画委員会委員長（理事）より、今後の理事選挙の在り方について、以下の提議（将来計画委員会承認済）がなされた。

1. 理事選挙被選挙者を立候補制とする。
2. 電子投票（オンライン選挙）とする。
3. 手続きについては、以下の通りとする。
 - ・立候補者は立候補の際に抱負を公開する。
 - ・自薦を原則とする。
 - ・他薦の場合、推薦したい会員を選挙管理委員会へ申し出、同委員会より当該者に他薦されている旨連絡する。当該者が承諾した場合、自薦同様に立候補し抱負を公開する。
 - ・立候補者が定数に満たない場合は、補充理事にて定数を充足する。

上記につき討議の結果、今泉和則理事長より、理事選の公平性を担保する上で、また毎選挙にかかる印刷費や郵送費等費用のコスト削減という観点からも、電子投票への移行は前向きに対応すべきだが、他薦の工程等さらに詳細を検討する為に選挙の在り方ワーキンググループを立ち上げることが提案され、同ワーキンググループについては和田圭司理事に一任する旨併せて承認された。

上記により、和田圭司理事の元、同ワーキンググループにて電子投票とその方法及び手続き案を策定し、理事会メール審議を経て、次回理事会までに決定する運びで了承された。

7. 神経化学投稿規定の改定について

澤本和延出版・広報担当理事より、本学会機関誌及びホームページ上に掲載している投稿規定につい

て、以下の通り改定案が示され、審議の結果、承認された。

2016年より機関誌「神経化学」の一部記事が学会ホームページ上においてオープンアクセス化されるため、会員に限らず記事をホームページからダウンロードできるようになる。これを明確に執筆者へ周知し事前に同意を得ることを目的とし、改定する。

<現行>

第4項 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）を含む著作権及び出版著作権は、日本神経化学会に帰属します。なお、ここでいう「著作物」とは、紙媒体に限らず電子媒体も含むものとします。ただし、著者自身による使用を拘束するものではありません。

<改定案>

第4項 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）を含む著作権及び出版著作権は、日本神経化学会に帰属します。なお、ここでいう「著作物」と、紙媒体に限らず電子媒体も含むものとします。ただし、著者自身による使用を拘束するものではありません。本誌は2016年1月からオープンアクセス化されました。出版された著作物は、本会ホームページ等で公開される可能性があることをご了承下さい。

なお、上記改定内容が実施されるのは、ホームページ上は2016年4月より、また機関誌は第55巻2号よりとする旨、併せて承認された。

8. ホームページリニューアルについて

澤本和延出版・広報担当理事より、本学会ホームページのデザイン変更について提議がなされ、審議の結果、以下の変更について承認された。

優秀賞・奨励賞受賞者ページのデータベース変更及びリンクを挿入する。

なお、トップページデザインの変更については、出版・広報委員会内にてさらに具体的な提案を検討することとなった。

9. 日本神経化学会若手海外派遣奨励賞について

久永眞市国際対応委員長より、国際対応委員会にて策定した若手海外補助制度についての内規案が提出され、討議の結果、以下の通り暫定的に承認された。

名称：日本神経化学会若手海外派遣奨励賞 JSN Oversea Travel Award for Young Investigators

目的：日本神経化学会の学生会員や若手会員の海外学会での発表、他の研究者との交流・情報交換を支援し、日本神経化学会の国内外での活動に貢献できる国際感覚を持った研究者を育成すること。

応募資格：以下の条件を満たすこと

1. 日本神経化学会の学生会員または若手会員。
2. 日本国外で行われる国際神経化学会またはアジア太平洋神経化学会のトラベルアワード(グラント)に応募した学生・若手会員のうち、国際対応委員会に事前相談をしていた者。
3. 本賞応募について、所属研究室の責任者（または指導教員）の了承を事前に得ていることが望ましい。

選考方法：

1. 応募書類：国際会議トラベルアワード(グラント)に提出した書類一式、及び、国際対応委員会が求めた書類を国際対応委員会委員長宛に提出。
2. 国際対応委員会委員が発表内容及びキャリア、業績、過去の助成歴（無い人を優先する）などを基に評価する。ただし、所属する研究室からの応募者がいる委員は該当する応募者の選考には加わらない。

賞金：賞状と上限10万円（旅費・滞在費の一部として）の賞金。賞金額は国際会議開催地や時期、国

際会議のアワード助成額などを参考にして、国際対応委員会で決定する。賞金は国際会議終了後、領収書の提出をもって、事務局から支払う。

受賞者が行うこと：受賞者は国際学会において発表し、積極的に議論、意見交換、情報収集に努め、帰国後は学会誌「神経化学」掲載用のレポートを提出する。

なお、馬場広子会計担当理事より、会計上予算化し易いよう上記内規には受賞者数や受賞者1人に対する受賞金額を明確にすべきと指摘があり、討議の結果、受賞者は5名までとし、1人に対する受賞金額は上限10万円までとする旨併せて承認された。但し、募集を実施する際、募集人数、受賞額、そして受賞額使途の限定内容を明記することとする。

また、案のように「日本神経化学会若手海外派遣奨励賞」と命名すると、従来の学会賞である「日本神経化学会奨励賞」と同等の選考過程や意義を有する賞であるかのような誤解を対外的に生じる懸念があるのではとの指摘があり、討議の結果、名称については再度国際対応委員会内にて相応しいものを検討することとなった。

10. 2021年ISN/APSIN大会誘致について

久永眞市国際対応委員長より、2021年ISN/APSIN大会の開催地について日本へ誘致する可能性について提議がなされ、審議の結果、誘致する旨承認された。

なお、誘致する際のLocal Chairman候補者については、国際対応委員会内にて討議し、あらためて理事会へ選出する次第にて了承された。

11. 学会推薦の公募について

佐藤薫研究助成金等候補者選考委員長より、以下の通り提議がなされ、承認された。

学会推薦の公募へ、研究助成金等候補者選考委員よりの応募があった場合は、その委員はその公募の審査は行わないこととする。

12. 利益相反指針改定について

仲嶋一範利益相反委員長より、現在の本学会利益相反指針について以下の通り改定案が示され、承認された。

本学会が本学会利益相反指針策定の際に規範とした日本医学会において、「日本医学会 医学研究のCOIマネージメントに関するガイドライン」が一部改定された為、本学会指針もそれに準拠することとする。

＜現行＞

第3条 第5項 民間企業や営利を目的とした団体等から金銭的支援（受託研究費、共同研究費、臨床試験、寄付講座、奨学寄付金等）を受けている場合。ただし、一つの企業・団体から総額で年間200万円以上受領している場合に限る。

＜改定案＞

第3条 第5項 民間企業や営利を目的とした団体等から金銭的支援（受託研究費、共同研究費、臨床試験、寄付講座、奨学寄付金等）を受けている場合。ただし、一つの企業・団体から総額で年間100万円以上受領している場合に限る。

13. ダイバーシティ推進委員会からの要望書について

野田百美ダイバーシティ推進委員長欠席の為、代理として馬場広子会計担当理事より、以下の通り同委員会活動について要望が出され、審議の結果、承認された。

本学会が参加している男女共同参画学協会の活動のひとつである「女子中高生夏の学校」へ、同委員会より本年も参加したく、その際に発生する旅費交通費及び諸経費の支出を認める。

14. 第 59 回大会（2016 年度）について

和田圭司大会長より、先の報告事項にて同議題については審議済みとした。

なお、今年度よりマイナンバー制度が導入された為、謝金等が発生する際はその取り扱いに配慮するよう発議がなされた。

15. 第 60 回大会（2017 年度）について

福永浩司大会長より、先の報告事項にて同議題については討議済みとした。

16. 第 61 回大会（2018 年度）について

今泉和則理事長より、2018 年度開催第 61 回大会の大会長候補者として仲嶋一範利益相反委員長が推薦され、承認された。

なお、同大会の開催形式については、日本生物学的精神医学会と合同とする旨も併せて承認された。

17. その他

◆学会財務状況について

今泉和則理事長から、2015 年度に約 390 万円の赤字を計上したことに対し理事会として財政事情を改善していくための道筋について議論したい旨発言があった。

馬場広子会計担当理事から、学会員数減少もしくは会費回収率の低下による収入減と学会業務委託費の値上げなどによる支出増が主な赤字の要因であることが報告された。

議論の結果、学会員数を増やすには地道な努力が必要で今後も継続的に進めていくことが望まれるがすぐに効果が現れるわけではなく、現時点では無駄をなくし支出を削減していく努力が重要であることが確認された。今後は事務局に委託している業務の一部を理事会メンバーが遂行することなどで委託費の削減につなげること、さらには他に削減できる支出を精査することとした。

◆休会について

島田昌一庶務担当理事より、以下の休会希望理由による休会の諾否について議場に諮り、討議の結果、一年の猶予をもって休会とする旨、承認された。

休会希望理由：就職活動のため一年間休会を希望する。

以上を以て、予定した全ての議事を終了し、本年度第 1 回理事会を閉じた。

次回の第 60 回日本神経化学学会大会（仙台）のお知らせ

次回 2017 年第 60 回日本神経化学学会大会は、「精神と化学の融合を目指して 60 年」をテーマに下記の日程、場所で開催することになりました。

日時：2017 年 9 月 7 日（木）～9 日（土）

場所：仙台国際センター

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

TEL：022-265-2211

公募シンポジウムの募集は 2016 年福岡大会終了後 9 月中に開始する予定です。一般演題の登録は 2017 年 2 月より開始を計画しております。詳しい案内は本学会ホームページ (<http://www.neurochemistry.jp/>) に掲載する予定です。本学会の 60 年目を迎える節目の年です。会員の皆様の積極的な応募をお待ちしております。

第 60 回大会を成功させるために、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第 60 回日本神経化学学会大会

会長：福永浩司（東北大学大学院薬学研究科）

〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

TEL：022-795-6836

FAX：022-795-6835

e-mail：kfukunaga@m.tohoku.ac.jp

【助成・褒章案内】

公益財団法人 東レ科学振興会
第 57 回（平成 28 年度）東レ科学技術賞候補者推薦要領

候補者の対象：日本神経化学会が関与する分野で、下記のいずれかに該当する方

- (1) 学術上の業績が顕著な方
 - (2) 学術上重要な発見をした方
 - (3) 効果が大きい重要な発明をした方
 - (4) 技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方
- 年齢は問いません。

科学技術賞：1 件につき、賞状、金メダルおよび賞金 500 万円（2 件以内）

推薦者：東レ科学振興会指定の学協会の代表者および東レ科学振興会指定の推薦委員（非公開）

候補者推薦件数：1 学協会から 2 件以内および 1 推薦委員から 1 件以内

推薦手続：所定の推薦書用紙に選考に必要な事項を正確に記載し、東レ科学振興会宛て 1 部ご送付願います。

日本神経化学会の推薦をご希望の方は、日本神経化学会研究助成金等候補者選考委員会宛てにご送付下さい。同委員会にて選考の上、推薦候補者を決定致します。

推薦用紙等詳細はこちら>>http://www.toray.co.jp/tsf/info/inf_003.html

推薦締切期日：平成 28 年 10 月 7 日（金）必着

日本神経化学会の推薦をご希望の方は 平成 28 年 9 月 23 日（金）必着。

選考方法：下記委員からなる選考委員会において選考し、東レ科学振興会理事会で受賞者を決定します。

選考委員 榊 裕之（委員長）、清水孝雄、家 泰弘、影山龍一郎、岡 眞、
中野明彦、松原英一郎、丸岡啓二、仲野 徹

選考結果は平成 29 年 2 月下旬に推薦者に通知します。

科学技術賞の贈呈：平成 29 年 3 月の予定

（注）a. 推薦を受けた候補者は、その年度および次の年度にわたって選考の対象としております。

b. 受賞者は、原則として 1 件 1 人としします。特に複数人であることを必要とする場合は理由を明確にしてください。

c. この科学技術賞は、所得税法（第 9 条第 1 項第 13 号二）の規定により非課税となっています。

公益財団法人 東レ科学振興会 第 57 回（平成 28 年度）東レ科学技術研究助成候補者推薦要領

候補者の対象：日本神経化学会が関与する分野で国内の研究機関において、自らのアイディアで萌芽研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者（原則として推薦時 45 才以下）。本助成が重要な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。

従来の研究の多くが海外で行われていても差し支えありません。

研究助成金：総額 1 億 3 千万円。1 件 3 千万円程度まで 10 件程度とします。

推薦者：東レ科学振興会指定の学協会の代表者および東レ科学振興会の推薦委員（非公開）

候補者推薦件数：1 学協会から 2 件以内および 1 推薦委員から 1 件以内

推薦手続：所定の推薦書用紙に選考に必要な事項を正確に記載し、東レ科学振興会あて 1 部ご送付願います。

日本神経化学会の推薦をご希望の方は、日本神経化学会研究助成金等候補者選考委員会宛てにご送付下さい。同委員会では選考の上、推薦候補者を決定致します。

推薦用紙等詳細はこちら>>http://www.toray.co.jp/tsf/info/inf_004.html

推薦締切期日：平成 28 年 10 月 7 日（金）必着

日本神経化学会の推薦をご希望の方は平成 28 年 9 月 23 日（金）必着。

選考方法：下記委員からなる選考委員会において、提出された書類により一次選考を行ったのち面接による二次選考を経て、東レ科学振興会理事会で決定します。

なお、二次選考は平成 28 年 12 月下旬に行います。

選考委員 榊 裕之（委員長）、清水孝雄、家 泰弘、影山龍一郎、岡 眞、
中野明彦、松原英一郎、丸岡啓二、仲野 徹

選考結果は平成 29 年 2 月下旬に推薦者（学協会の代表者および東レ科学振興会の推薦委員）に通知します。

研究助成金の贈呈式：平成 29 年 3 月の予定

（注）a. この研究助成金は、研究目的を達成するために有効に使用されるものであれば、どのような用途で申請されても結構です。ただし、原則として間接経費、管理経費、共通経費は助成の対象になりません。また、助成金受領決定後、その用途を変更される場合は、事前に当会の承諾を得ていただきます。

助成研究の期間は、特別の事情がない限り助成金受領決定の次年度から 3 年以内とします。

b. 助成金の受領者は、研究終了時まで毎年「助成研究年次報告書」を、また、研究終了時に、「助成研究終了報告書」を提出していただきます。

c. この助成金は、所得税法（第 9 条第 1 項第 13 号ニ）の規定により非課税となっています。

女性科学者に明るい未来をの会 第 37 回 (2016 年) 猿橋賞

1. 対 象：推薦締切日に 50 才未満で、創立の趣旨に沿って自然科学の分野で優れた研究業績を収めている女性科学者（ただし、日本に在住・在職で、かつ今後も国内で若手の育成に貢献できる人）
2. 表彰内容：賞状、副賞として賞金 30 万円、1 件（1 名）
3. 応募方法：当会のホームページ <http://www.saruhashi.net/> からダウンロードした推薦書類に記入したワードファイルと添付資料を、別々に PDF ファイル（A4 サイズ）を作成してください。
【記入事項】
 - ①推薦者（個人・団体、自薦も可）、受賞候補者の略歴
 - ②推薦対象となる研究題目
 - ③推薦理由（800 字程度）
 - ④主な業績リスト（指定は 1 頁。やむを得ない場合でも追加は 1 頁まで。）【添付資料】
主な論文別刷 5 編以内
【送付先】
saruhashi2016@saruhashi.net
PDF ファイルにはパスワードを付け、PDF ファイルとパスワードを別送付してください。
4. 締 切：2016 年 11 月 30 日（水）必着
日本神経化学会の推薦をご希望の方は 2016 年 11 月 16 日（水）必着
（当会の本宛先は推薦書受付専用です。書類は、猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい。）
5. 問い合わせ先：E-mail：saruhashi2016@saruhashi.net
※募集要項に変更がある場合は、猿橋賞ホームページ（<http://www.saruhashi.net/>）に掲載されますので、応募の際はホームページをご確認下さい。

公益財団法人山田科学振興財団 2019 年度 国際学術集会開催助成のご案内

【援助の主旨及び内容】

山田科学振興財団は、自然科学の基礎的分野における国際学術集会の主たる開催費を援助いたします。以下の要件を満たす学術集会を山田コンファレンスもしくは山田シンポジウムと称し、これらの開催を援助するために提案を募集します。

- 1) 基礎科学の適切なテーマについて、国際的視野で最高レベルの研究の現状を総括する。
- 2) 基礎科学研究者の世代間の対話によって、若い世代の研究の発展の基礎を構築する。
- 3) 基礎科学の異分野間の交流を図り、cross disciplinary な討論を通じて、新しい発展を模索する。

【応募者資格】

応募者（主催責任者）の身分、経歴、年齢等は問いません。但し、日本の研究機関に所属する研究者であることが必要です。

【助成金額】

総額 800 万円以内

【応募方法】

財団ホームページにて「公募要項」をご覧の上、ご応募下さい。

【募集期間】

2016年4月1日（金）～2017年2月24日（金）必着

【開催時期】

2019年度開催予定の国際学術集会

【選考結果の通知】

2017年8月初旬にホームページにて発表

【応募書類送付先及び連絡先】

公益財団法人 山田科学振興財団 (Yamada Science Foundation)

〒544-8666 大阪市生野区巽西1丁目8番1号

電話 大阪 (06)・6758-3745 (代表)

財団法人 井上科学振興財団
第33回（2016年度）井上研究奨励賞受賞候補者推薦要項

1. 推薦の対象

2013年4月1日～2016年3月31日（2013年度～2015年度）の過去3年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し、博士の学位を取得した研究者で、2016年9月20日現在の年齢が37歳未満の者。

2. 研究奨励賞

本賞：賞状及び銅メダル 副賞：50万円

授賞予定件数は40件。

3. 推薦者

原則として、博士論文の作成を指導した研究者とする。

4. 応募手続

(1) 推薦者（博士論文指導者）は、候補者が博士の学位を取得した大学の学長に、以下の書類等を提出する。

①受賞候補者推薦書

当財団のホームページ <http://www.inoue-zaidan.or.jp> からダウンロードできる。

②①のPDFファイル

③博士論文の概要のPDFファイル

A4版で1～2ページ程度 冒頭に、論文題目と候補者名を記載すること

④博士論文のPDFファイル

(PDFファイルで提出できない場合は財団までご連絡ください)

(2) (1)により推薦書等の提出を受けた学長は、当財団から学長にあてた推薦依頼文書に示された推薦件数枠の範囲内で推薦書及び提出物を取りまとめ、以下の方法で提出する。

①学長名の文書とともに受賞候補者推薦書を郵送する。

②当財団のホームページ <http://www.inoue-zaidan.or.jp> から

学長名の文書及び推薦者より提出された各PDFファイルを送信する。

5. 締切期日

2016年9月20日（火）※井上科学振興財団必着

6. 選考

井上科学振興財団の選考委員会において選考し、理事会において決定する。

選考の結果は、2016 年 12 月中旬に推薦大学の学長に通知する。

7. 研究奨励賞の贈呈

2017 年 2 月 3 日（金）午後 4 時から 東京で開催の予定。

8. 推薦書提出先及び連絡先

財団法人井上科学振興財団

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601

電 話：03-3477-2738

FAX：03-3477-2747

E-mail：inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp

財団法人 井上科学振興財団 第 33 回（2016 年度）井上学術賞受賞候補者推薦要項

1. 候補者の対象

自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者。

但し、年齢が 2016 年 9 月 20 日現在で 50 歳未満の研究者に限る。

2. 学術賞

本賞：賞状及び金メダル 副賞：200 万円

授賞件数は 5 件以内とする。

（注）受賞者は、原則として 1 件につき 1 人とする。特に複数であることを必要とするときは、それらの研究者の寄与が同等であることを示すこと。

但し、この場合においても 1 件として取り扱う。

3. 推薦依頼先

次の団体及び個人に推薦を依頼する。

（1）下記の 36 学会

（2）井上科学振興財団の選考委員経験者（現任者を除く）

（3）受賞後 5 年を経過した井上学術賞受賞者

4. 推薦件数

各推薦学会からは 2 件以内、各推薦者からは 1 件とする。

5. 提出方法

所定の推薦書用紙（井上科学振興財団 HP <http://www.inoue-zaidan.or.jp/> からダウンロード可能）に必要事項を記載し、井上科学振興財団宛てに提出すること。

なお、書類の返却はしない。

日本神経化学会の推薦をご希望の方は、当会研究助成金等候補者選考委員会宛てにご送付下さい。同委員会で選考の上、推薦候補者を決定致します。

6. 締切期日

2016 年 9 月 20 日（火）井上科学振興財団必着

日本神経化学会の推薦をご希望の方は 2016 年 9 月 6 日（火）必着。

7. 選考

井上科学振興財団選考委員会において選考し、同財団理事会において決定する。

選考の結果は、2016 年 12 月中旬に推薦者に通知される。

8. 学術賞の贈呈

2017年2月3日(金)午後4時から 東京で開催の予定。

9. 推薦書提出先及び連絡先

公益財団法人 井上科学振興財団

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601

電話：03-3477-2738

FAX：03-3477-2747

E-mail：inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp

応用物理学会	日本気象学会	日本セラミックス協会
高分子学会	日本金属学会	日本天文学会
触媒学会	日本顕微鏡学会	日本動物学会
地球電磁気・地球惑星圏学会	日本細胞生物学会	日本農芸化学会
電気化学会	日本地震学会	日本発生生物学会
電子情報通信学会	日本植物学会	日本物理学会
日本遺伝学会	日本植物生理学会	日本分子生物学会
日本応用数理学会	日本神経化学会	日本分析化学会
日本解剖学会	日本神経科学学会	日本免疫学会
日本海洋学会	日本数学会	日本薬学会
日本化学会	日本生化学会	プラズマ・核融合学会
日本癌学会	日本生物物理学会	有機合成化学協会

日本神経化学会 賛助会員

株式会社エイコム

シスメックス株式会社

武田薬品工業株式会社

田辺三菱製薬株式会社

日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所

Meiji Seika ファルマ株式会社

レノバサイエンス株式会社

(50 音順)

日本神経化学会雑誌「神経化学」投稿規定

1. 日本神経化学会の機関誌として、日本神経化学会及び関連学会の活動に関する記事、神経化学領域の研究紹介等の投稿を受け付けます。学会からの依頼原稿以外については、投稿前に、日本神経化学会事務局または出版・広報委員会の「神経化学」編集委員長にご相談下さい。なお、大会号の掲載記事については、大会プログラム委員会の指示に従って下さい。
2. 投稿原稿の著者は、すべて日本神経化学会の会員である必要があります。非会員による記事については、日本神経化学会の承認が得られた場合にのみ掲載します。
3. 投稿内容は、他誌に掲載されておらず、また投稿中でもないものに限りします。
4. 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）を含む著作権及び出版著作権は、日本神経化学会に帰属します。なお、ここでいう「著作物」とは、紙媒体に限らず電子媒体も含むものとします。ただし、著者自身による使用を拘束するものではありません。本誌は2016年1月からオープンアクセス化されました。出版された著作物は、本会ホームページ等で公開される可能性があることをご了承下さい。
5. 投稿原稿の採否は、通常号については出版・広報委員会が、大会号については大会プログラム委員会が決定します。受理した原稿の体裁は、全体の統一のため出版・広報委員会または大会プログラム委員会において修正することがあります。
6. 執筆要領

（以下は通常号についての要領です。大会号については、大会プログラム委員会の指示に従って下さい。）

- 1) 原稿は全て電子情報化して下さい。本文は一般的な文書作成ソフト（Microsoft Office Word等）にて入稿をお願い致します。図表・写真も、jpeg、tiff、Illustrator、PowerPoint、Excel等、一般的に使われているデータ形式でご用意ください。解像度については、できる限り高い状態のものでお願い致します。電子情報化できない図表・写真に関しましては、制作会社でスキャン処理を致しますので原稿をお送り下さい（郵送時等に破損する可能性がありますので、極力電子化をお願い致します）。
- 2) 「神経化学」は、電子媒体を含めて日本神経化学会が独自の著作権をもつ雑誌ですので、お使いになる図表や写真については他の雑誌との複版にならないようご注意ください。複版の場合は必要に応じた許諾を事前に必ずとっていただきますようお願い致します。
- 3) 字数制限は設けません。ご参考までに、既刊の「神経化学」をご覧ください。
- 4) 原稿はプリント出力したもの（図表、写真は、まとめて添付し、本文中に挿入されるべき位置を明示する）と電子媒体（CDないしはUSBメモリー）の両者をお送り下さい。例外として、文章のみの原稿は学会からE-メール添付ファイルとして送付していただく依頼をした場合に限りE-メールに添付してご送付下さい。
- 5) 引用文献は、本文中には文献番号を引用順に括弧に入れて示し、本文の最後に一括して引用順に並べて記載して下さい。詳細は、既刊の「神経化学」をご覧ください。

例：

- 1) Sekine, K., Honda, T., Kawauchi, T., Kubo, K. and Nakajima, K. The outermost region of the developing cortical plate is crucial for both the switch of the radial migration mode and the Dab1-dependent “inside-out” lamination in the neocortex. *J Neurosci*, 31, 9426-39 (2011).
- 2) …
- 6) 投稿原稿の著者以外による未発表データ等を“personal communication”や“unpublished data”として記載する場合は、公表に関してご本人の同意があることを証明できる文書を投稿時に必ず添付していただきますようお願い致します。
- 7) 原稿の送付先は、学会から著者の方に直接お知らせします。

- 8) 投稿内容に関連して開示すべき利益相反 (conflict of interest) がある場合には、その内容を記事の末尾等に記載して下さい。利益相反に関する一般的な概念については、“Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals” (http://www.icmje.org/ethical_4conflicts.html) をご参照下さい。

OVEREM

本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。但し、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的の複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。（社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。）

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3 階

電話：03-3475-5618 FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

複製以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、（社）学術著作権協会に委託致して
おりません。

直接日本神経化学会 (e-mail: jsn@imic.or.jp FAX: 03-5361-7091) へお問合せ下さい。

Making a copy of this publication

Please obtain permission from the following Reproduction Rights Organizations (RROs) to which the copyright holder has consigned the management of the copyright regarding reprographic reproduction. Obtaining permission to quote, reproduce ; translate, etc. Please contact the copyright holder directly.

Users in countries and regions where there is a local PRO under bilateral contract with Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC).

Users in countries and regions of which RROs are listed on the following website are requested to contact the respective RROs directly to obtain permission.

Address 9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Website <http://www.jaacc.jp/>

E-mail info@jaacc.jp

Fax +81-33475-5619

平成 28 年 8 月 18 日発行

編集兼発行者 日本神経化学会

代表者 今泉 和則

発行者 日本神経化学会

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館

一般財団法人 国際医学情報センター内

印刷所 株式会社 杏林舎

[illegible]

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察	1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察
1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察	1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察
1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察	1. 氏名 2. 性別 3. 年齢 4. 職業 5. 住所 6. 電話番号 7. 診断書 8. 検査結果 9. 治療方針 10. 経過観察

DSM-5® 関連書

◎DSM-5をより深く理解し、使いこなせるようになるために

DSM-5® ガイドブック

診断基準を使いこなすための指針

監訳 高橋三郎／訳 下田和孝・大曾根 彰

DSM-5の診断基準にスポットを当て、DSM-IV-TRからの変更点や診断項目の詳細などを徹底解説。

●B5 頁464 2016年 定価:本体9,000円+税
[ISBN 978-4-260-02486-0]



◎DSM-5を学びたい人を徹底的にサポート。
まず手にすべき1冊!

DSM-5® スタディガイド

1冊で身につく診断と面接の技法

監訳 高橋三郎

訳 塩入俊樹・森田幸代・山田尚登

臨床でよく出会う疾患に的を絞り、症例、面接での質問例、理解を深めるための問題集などでDSM-5診断基準の使い方をていねいに解説。

●B5 頁432 2016年 定価:本体6,000円+税
[ISBN 978-4-260-02543-0]



◎操作的診断の時代、個々の臨床の核づくりのために

DSM時代における
精神療法のエッセンス

ところと生活をみつめる視点と
臨床モデルの確立に向けて

広沢正孝

操作的診断の時代、精神療法はますます求められている。本書では、精神病理学・心理的・人間的な臨床モデルを示し、患者のこころや生活に響く知恵や技術を著した。

●B5 頁160 2016年 定価:本体3,500円+税
[ISBN 978-4-260-02485-3]



◎大規模災害時のメンタルヘルスのための実践書

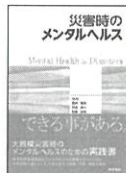
災害時の
メンタルヘルス

監修 酒井明夫・丹羽真一・松岡洋夫

編集 大塚耕太郎・加藤 寛・金 吉晴・松本和紀

今後予想される大規模自然災害における精神医学的対応について、主に東日本大震災の経験をもとに、災害発生直後・急性期から中長期までを網羅して解説する。

●B5 頁272 2016年 定価:本体3,200円+税
[ISBN 978-4-260-02435-8]



Dr.Morrison 3部作

◎精神科診断の考え方をこれほどわかりやすく解説した本があったらどうか?

モリソン先生の
精神科診断講座
Diagnosis Made Easier

監訳 高橋祥友／訳 高橋 晶・袖山紀子

精神疾患の診断の基本的な考えから個別の精神症状の診方といった実践的なテクニックまでを幅広くまとめた入門者向けテキスト。精神症状から疾患を絞り込むためのフローチャート「ディビジョンツリー」も随所に収載。

●B5 頁288 2016年 定価:本体4,500円+税
[ISBN 978-4-260-02490-7]



◎全米20万部のベストセラー遂に翻訳!
戦略的な精神科診断を徹底指導

精神科診断戦略

モリソン先生のDSM-5®徹底攻略 case130

監訳 松崎朝樹

シリーズ累計20万部のベストセラーが遂に翻訳! 「Dを見逃すな!」「マリーを診断せよ」など、モリソン先生の面白くて役に立つ、超具体的な診断学講義。

●B5 頁664 2016年 定価:本体6,000円+税
[ISBN 978-4-260-02532-4]



◎患者と医師は出会いが肝心!

好評既刊

精神科初回面接

監訳 高橋祥友／訳 高橋 晶・今村芳博・鈴木吏良

精神科診療の「初回面接」をテーマに、その基本的な心構えから実践的なテクニックまで幅広くまとめた。具体的な声掛け・会話の例を随所に織り交ぜながら解説する。

●A5 頁544 2015年 定価:本体4,500円+税
[ISBN 978-4-260-02212-5]



◎薬物選択の基準をまとめた指針

統合失調症
薬物治療ガイドライン

編集 日本神経精神薬理学会

薬剤の選択や用量、投与期間など、臨床家が判断に迷う状況について可能な限りエビデンスに基づく対応を示したガイドライン。

●B5 頁176 2016年 定価:本体3,600円+税
[ISBN 978-4-260-02491-4]



◎“脳と心”の両面から統合失調症を深く理解したい人のために

“脳と心”からみた
統合失調症の理解

倉知正佳

統合失調症診療・研究の第一人者による待望のモノグラフ。疾患概念や病態仮説の歴史的進展から神経生物学的研究の最前線までを平易に解説し、統合失調症の本態に迫る。

●A5 頁304 2016年 定価:本体4,800円+税
[ISBN 978-4-260-02552-2]



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 [WEBサイト] <http://www.igaku-shoin.co.jp>
[販売部] TEL: 03-3817-5650 FAX: 03-3815-7804 E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp

明日をもっとすこやかに

meiji



新発売

抗精神病剤

創薬 処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載



シクレスト[®]舌下錠
5mg・10mg

SYCREST[®] SUBLINGUAL TABLETS 5mg・10mg

アセナピンマレイン酸塩舌下錠

「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌、併用禁忌を含む使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等の詳細については、添付文書をご参照ください。

製造販売元

Meiji Seika ファルマ株式会社

東京都中央区京橋 2-4-16

<http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>

〈資料請求先〉

Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室

〒104-8002 東京都中央区京橋 2-4-16

電話(0120)093-396、(03)3273-3539

作成：2016.5

Restraint operant test : TaskForcer
Touch panel operant test
Touch panel : Module of operant test
Pellet dispenser : Module of operant test
Pump unit : Module of operant test
Licking unit : Module of operant test
Odor test unit : Module of operant test
Ultrasonic vocalization analysis
Morris water maze
Eight-arm radial maze
Barnes circular maze
Contextual and cued fear conditioning test
Passive avoidance test (Step-through type)
Y-maze
T-maze
Conditioned taste aversion test
Operant test
Active avoidance test (Shuttle box type)

ORIGINAL PRODUCTS

Open field test
Elevated plus maze
Social interaction test
Light/dark transition test & Conditioned place preference test
Porsolt forced swim & Tail suspension test
Vogel type conflict test
Startle response & Pre-pulse inhibition test
Planter pain test
24 hour home cage activity and social behavior monitoring
Three-points meter
Activity sensor system
Wheel meter
Drinko-meter
Food deprivation tool
Accelerating rotarod test
Wire hanging test
Grip strength test
Balanced beam test
Sound attenuating room AMC type / AMG type / AMS type
Mouse observation tools

O'HARA & CO.,LTD.

Fear Conditioning test system & Teleopt

Operant Task Studio

Task Forcer

touch panel

TIME

Integrated technologies for behavior test

<http://www.ohara-time.co.jp>





セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤

薬価基準収載

サインバルタ[®] カプセル20mg
カプセル30mg

Cymbalta[®] デュロキセチン塩酸塩カプセル

創薬、処方箋医薬品^{※1)}

注1) 注意-医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、
添付文書をご参照下さい。

©: 米国イーライリリー・アンド・カンパニー登録商標



製造販売元 [資料請求先]

シオノギ製薬
大阪市中央区道修町 3-1-8
医薬情報センター ☎0120-956-734



販売 [資料請求先]

日本イーライリリー株式会社
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 7丁目 1番5号

電話 0120-360-605 (医薬情報問合せ窓口)
<http://www.lillyanswers.jp>

CYM-KO-103A (C1) CYM-A039 (R1)
審10816 2015年1月作成

THE KAITEKI COMPANY

三菱ケミカルホールディングスグループ

精神科医療の
真のパートナーを
目指して

 田辺三菱製薬グループ



吉富薬品株式会社

大阪市中央区道修町3-2-10

<http://www.yoshitomi.jp/>



選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI) 薬価基準収載
創薬、処方箋医薬品^(注)

レクサプロ®錠 10mg
LEXAPRO® Tab. 10mg エスシタロプラムシュウ酸塩
・フィルムコーティング錠

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等の
詳細は添付文書をご参照ください。



製造販売元〈資料請求先〉
持田製薬株式会社
東京都新宿区四谷1丁目7番地
TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)



販売〈資料請求先〉
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10
TEL 0120-753-280 (くすり相談センター) 〒541-8505



プロモーション提携
吉富薬品株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10



2016年4月作成(N9)



私たちの遅れが、
研究の遅れになってはいけない。

今、さまざまな場所で、さまざまな生命科学に関する研究が行われています。それは、現代の医学では治せない病の研究だったり、人のカラダの仕組みを解明する研究だったりします。私たちは、そんな研究の素となる、抗体、タンパク質、有機・無機化合物、各種測定キットなど数多くの研究用試薬を国内外へ提供。発展し続けるライフサイエンス分野の最新研究動向を的確に把握し、さまざまなニーズに応えた戦略を展開しています。私たちが動向を把握していないことで、ある研究が進まない。そんなことがないように、研究者の方々の信頼を得ながら、これからも研究用試薬をお届けしていきます。

研究を、研究したい。

岩井化学薬品株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-2-10
TEL: 03-3241-2572 FAX: 03-3270-2444

www.iwai-chem.co.jp



抗てんかん剤／双極性障害治療薬 薬価基準収載

劇薬

処方せん医薬品（注意－医師等の処方せんにより使用すること）

ラミクタール錠 25mg
100mg

Lamictal® Tablets ラモトリギン錠

※「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。



持効性抗精神病剤 劇薬 処方箋医薬品*

 ゼプリオン® 水懸筋注 **XEPLION® Aqueous Suspension for IM Injection**
 パリペリドンパルミチン酸エステル持効性懸濁注射液 薬価基準収載

25mg
 50mg
 75mg
 100mg
 150mg シリンジ

*注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意は、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元（資料請求先）

ヤンセンファーマ株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2

www.janssen.com/japan

www.janssenpro.jp（医薬品情報）



ウルトラマイクロポンプ



マイクロシリンジを使用してピコリットルの吐出が可能な多機能注入器です。

(細胞内への注入、薬品や染料の微量吐出、細胞分離など)

ガラス性マイクロシリンジのボディを固定具にスナップインするだけで装着可能です。

(Physio-Tech)

株式会社 フィジオテック

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-3 4階

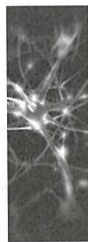
TEL: 03-3864-2781 FAX: 03-3864-2787

Email: sales@physio-tech.co.jp

プロジェクトに成果を生み出す テクノプロ・R&D社の 受託研究サービス

テクノプロ・R&D社の受託研究部門は複数分野の研究者で構成されているのが特徴です。
ご相談内容に柔軟性に、そして多角的に対応できます。ぜひ、ご相談ください。

細胞・遺伝子



- 遺伝子発現ベクターの構築
- 遺伝子安定導入細胞 (強制発現、ノックダウン、ノックアウト) の樹立
- ウイルス調製 (レンチウイルス、アデノ、アデノ/副溶ウイルス)
- 遺伝子発現解析 (qPCR, microarray)
- 遺伝子変異、SNP解析 など

タンパク質



- タンパク質発現ベクターの構築
- 組換えタンパク質発現と精製 (大腸菌、哺乳類細胞)
- ELISAによるタンパク質定量
- 酵素の活性測定系構築 など

分析・分取



- 天然物精製
- 食品成分分析
- 親和性カラムの開発
- 特殊フィルターの開発 など

動物試験／薬効薬理試験



- 疾患モデル作製 (遺伝子改変、皮膚損傷モデル試験など)
- 組織学的解析 (パラフィン切片作製、凍結切片作製、H-E染色、免疫組織化学)
- 生化学的解析 (ELISA、ウエスタンブロット)
- 分子生物学的解析 (qPCR、マイクロアレイ) など

皮膚関連細胞試験



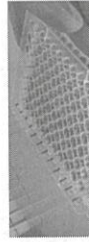
- 皮膚腐食・刺激、感作性試験
- 眼刺激、光毒性試験 ●美白試験
- 紫外線照射試験 ●皮膚合成試験
- 抗老化、皮膚保湿試験
- バリア試験、育毛試験
- 幹細胞及び前駆細胞分化試験 など

ペプチド化学



- 各種修飾ペプチド合成
- 生理活性評価
- 構造機能相関研究
- ペプチドミミック など

創薬スクリーニング



- アッセイの設計 ●アッセイのパリテーション
- 生化学系アッセイ系 ●Cell-based アッセイ系
- HTF、BRET
- AlphaScreen、AlphaLISA など

受託研究部門 リサーチセンター



鳥取リサーチセンター 神戸リサーチセンター 柏リサーチセンター

TECHNOPRO
R&D

株式会社テクノプロ R&D社
お問合せは担当営業もしくは右記アドレスよりお気軽にご相談ください。 info-rd@technopro.com

持続性抗精神病薬

エビリファイ 持続性水懸筋注用
300mg・400mg
300mg シリンジ・400mg シリンジ

ABILIFY® prolonged release aqueous suspension for IM injection

〈アリピプラゾール水和物持続性注射剤〉薬価基準収載

◇効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意及び用法・用量に関連する使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。



製造販売元
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先

大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー

〈'16.03作成〉

新発売

習慣性医薬品：注意－習慣性あり
処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること

抗てんかん剤

薬価基準収載

フィコンパ®錠 2mg
錠 4mg

Fycompa®〈ペランパネル水和物製剤〉

●効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元

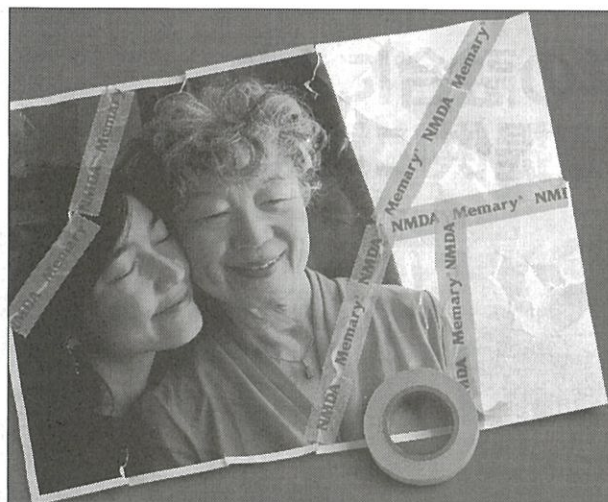


エーザイ株式会社

東京都文京区小石川4-6-10

製品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 hhcホットライン
フリーダイヤル 0120-419-497 9～18時(土、日、祝日 9～17時)

FYC1605M03



NMDA受容体拮抗 アルツハイマー型認知症治療剤

薬価基準収載

メモリー®錠 5mg
10mg
20mg • **OD錠 5mg**
10mg
20mg

劇薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
一般名／メマンチン塩酸塩



製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

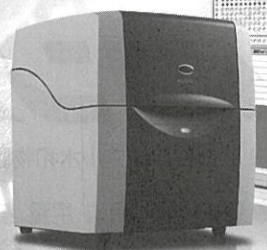
提携

メルツ ファーマシューティカルズ

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。

2016年8月作成

簡便・迅速な ゲノム編集の確認



マイクロチップ電気泳動装置
MCE-202

MultiNA

- ✓ 微小な欠失変異を検出
- ✓ 欠失サイズをスクリーニング
- ✓ *In vivo*活性評価に利用可能

分析原理・手法

欠失無し
欠失有り

変性
アニール

再アニール産物
(ヘテロ二本鎖の発生)

分析

欠失変異領域のPCR試料
(ヘテロ)

鎖長差で判別困難な
欠失をヘテロ二本鎖で検出

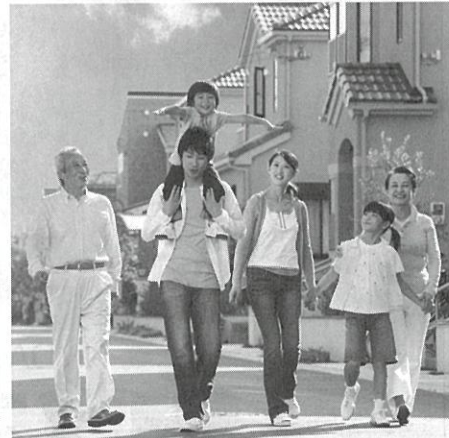
詳細情報・お問い合わせ

株式会社 島津製作所 分析計測事業部

<http://www.an.shimadzu.co.jp/>

■ 東京 (03) 3219-5685	■ 北関東 (048) 646-0081	■ 神戸 (078) 331-9665
■ 関西 (06) 6373-6556	■ 横浜 (045) 311-4615	■ 岡山 (086) 221-2511
■ 札幌 (011) 700-6605	■ 静岡 (054) 285-0124	■ 四国 (087) 823-6623
■ 東北 (022) 221-6231	■ 名古屋 (052) 565-7531	■ 広島 (082) 248-4312
■ 郡山 (024) 939-3790	■ 京都 (075) 823-1603	■ 九州 (092) 283-3334
■ つくば (029) 851-8515		

漢方医学と西洋医学の融合により 世界で類のない最高の医療提供に貢献します



ツムラ医療用漢方製剤 129品目 薬価基準収載

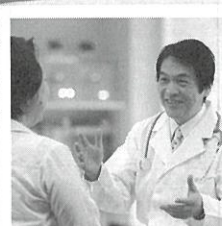
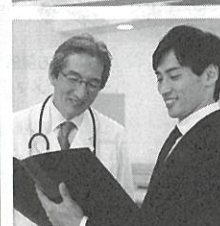


自然と健康を科学する

漢方のツムラ

<http://www.tsumura.co.jp/>

●資料請求・お問い合わせは弊社MR、またはお客様相談窓口まで。Tel.0120-329-970



用途に合わせて幅広い製品をラインナップ

スターラー/ミキサー

■ 手のひらサイズのミニシリーズ

■ ホットスターラー

■ 強磁カスターラー

■ 薄型スターラー


IS-M02
価格: ¥22,000


IS-MB1
価格 ¥17,000


IS-03H
価格 ¥49,000


ISS-03HP
価格 ¥85,000


IS-01L
価格 ¥32,000

迅速に器具の乾燥を行います
スーパードライングシェルフ



- ・メスシリンダーなどのガラス器具の乾燥に活躍
- ・オプションの乾燥装置を設置すれば乾燥効率アップ

価格: ¥85,000

※ 乾燥装置はオプションです

SD-S-IR-QD

池田理化オリジナル製品のご紹介

フィット感抜群の高級ラテックス製手袋
ラテックスピュア手袋



- ・様々な用途に使える天然ラテックス製手袋
- ・パウダーフリーで、ほどよいフィット感の使いやすい手袋
- ・サイズ: XS/S/M/L 100枚入り

価格: ¥1,600

マイクロピペット用チップ
サリュートチップ salute tip



- ・汎用性の高いマイクロピペット用チップ
- ・オートクレーブ・UV照射耐性、DNase/RNaseフリー
- ・10uL、200uL、1000uLの3種類。バルク・リフィルの2タイプ

価格: ¥1,700円〜

SATP-3002

株式会社 池田理化

<http://www.ikedarika.co.jp>

本 社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-6
TEL:03-5256-1811 FAX:03-5256-1818

埼玉支店 〒350-1110 埼玉県川越市豊田町2-22-5
TEL:049-245-7831 FAX:049-245-9406



大日本住友製薬

抗精神病剤 薬価基準収載
劇薬・処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

ロナセン[®] 錠2mg・4mg・8mg
散2%
LONASEN[®] プロナンセリン製剤

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)
大日本住友製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町 2-6-8

〈製品に関するお問い合わせ先〉
くすり情報センター
TEL 0120-034-389
受付時間/月~金 9:00~18:30(祝・祭日を除く)
【医療情報サイト】<https://ds-pharma.jp/>

2016.6作成

オプトジェネティクスのための光学ソリューション Optogenetics Solutions

ソーラボは光学製品の総合メーカーとして、効果的な *in vivo* 光刺激を実現するための強力なソリューションをご提供します。

■ 光源オプション

- UVから近赤外までカバーするファイバ出力LEDをラインナップ
- TTL/プログラム制御可能なLEDコントローラ
- 高出力が必要な実験にはファイバ出力レーザ



■ ファイバ製品

- 可動式ロータリージョイント付きパッチケーブル
- 両側刺激やサイレンシングにはデュアルコアカニューラもご用意
- カニューラ着脱が簡単なインターコネクタを新たに追加

■ 加工・出力評価製品

- スクライバ、接着剤、ファイバースコープなどファイバの自作加工に必要な製品を網羅
- 刺激光の出力評価に必須なパワーメータ、パルス波形モータもラインナップ

■ 個別のニーズに応じたカスタム対応

特注仕様のケーブル、フェルルールも対応。多様な用途に合わせてカニューラの加工にもご相談を承ります。

www.thorlabs.co.jp

E-mail: sales@thorlabs.jp

THORLABS

ソーラボジャパン株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-23-2 TEL: 03-5979-8889 FAX: 03-5979-7285

**30mg錠
新発売**

創薬 処方箋医薬品^(注)

ノルアドレナリン・セロトニン作動性抗うつ剤

薬価基準収載

レナロン[®]錠 15mg 30mg

ミルタザピン錠 **REMERON[®] Tablets 15・30mg**

(注) 注意 - 医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等の詳細につきましては添付文書をご参照下さい。

製造販売元【資料請求先】
MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア
<http://www.msd.co.jp/>

【MSDカスタマーサポートセンター】
医療関係者の方：フリーダイヤル 0120-024-961
(受付時間) 9:00~17:30 (土日祝日・当社休日を除く)

2016年5月作成
REM16AD042-0521

DSM-5準拠、高評と信頼を得た最高峰のテキストが大改訂!

新刊

カプラン 臨床精神医学テキスト

DSM-5® 診断基準の臨床への展開

KAPLAN & SADOCK'S
SYNOPSIS OF PSYCHIATRY
Behavioral Sciences / Clinical Psychiatry
11th Edition

第3版



カプラン 臨床精神医学テキスト

DSM-5® 診断基準の臨床への展開

日本語版第3版/原著第11版

監修 井上令一
監訳 四宮滋子/田宮 聡



KAPLAN & SADOCK'S
SYNOPSIS OF PSYCHIATRY
Behavioral Sciences/Clinical Psychiatry
ELEVENTH EDITION

Benjamin James Sadock, M.D.,
Virginia Akott Sadock, M.D.,
Pedro Ruiz, M.D.

メディカル・サイエンス・インターナショナル



監修 井上令一 順天堂大学名誉教授/順天堂精神医学研究所所長

監訳 四宮滋子 しのみやクリニック

田宮 聡 姫路市総合福祉通園センター児童精神科

臨床精神医学のスタンダードテキスト、11年半ぶりに改訂。DSM-5®に準拠し、全面的に更新。治療薬は薬理活性と作用機序に従って分類し、薬力学、薬物動態、用量、有害作用、薬物相互作用を最新の研究に基づき記載。旧版同様に具体的な症例提示を広範に用いている。小児期の疾患は新しい診断カテゴリーを反映し、徹底して内容を見直した。新規に、徴候と症状に関する用語集を巻末に付録として追加。精神科医はもちろん、臨床心理士、ソーシャルワーカー、精神科看護師、その他精神保健関連職種に必読・必備の書。

2016年5月末 発売

定価: 本体 20,000 円 + 税

B5変 頁1,672 図111 写真132 原色図13
ISBN978-4-89592-852-6

好評 “カプラン” シリーズ

カプラン 精神科薬物 ハンドブック

第5版

Kaplan & Sadock's
Pocket Handbook of
Psychiatric Drug Treatment
6th Edition

監修: 神庭重信
監訳: 山田和男・黒木俊秀

定価: 本体 5,800 円 + 税
A5 頁368 2015年

カプラン 臨床精神医学 ハンドブック

第3版

DSM-IV-TR 診断基準による診療の手引

Kaplan & Sadock's
Pocket Handbook of Clinical Psychiatry
4th Edition

監訳: 融 道男・岩脇 淳

定価: 本体 6,800 円 + 税
A5 頁584 2007年

カプラン 臨床精神医学 Q&Aレビュー

Kaplan & Sadock's
Study Guide and
Self-Examination Review in Psychiatry
8th Edition

監訳: 融 道男・岩脇 淳・渡邊昭彦

定価: 本体 8,000 円 + 税
B5変 頁624 図13 写真15 2009年

MEDSI

メディカル・サイエンス・インターナショナル

113-0033
東京都文京区本郷1-28-36

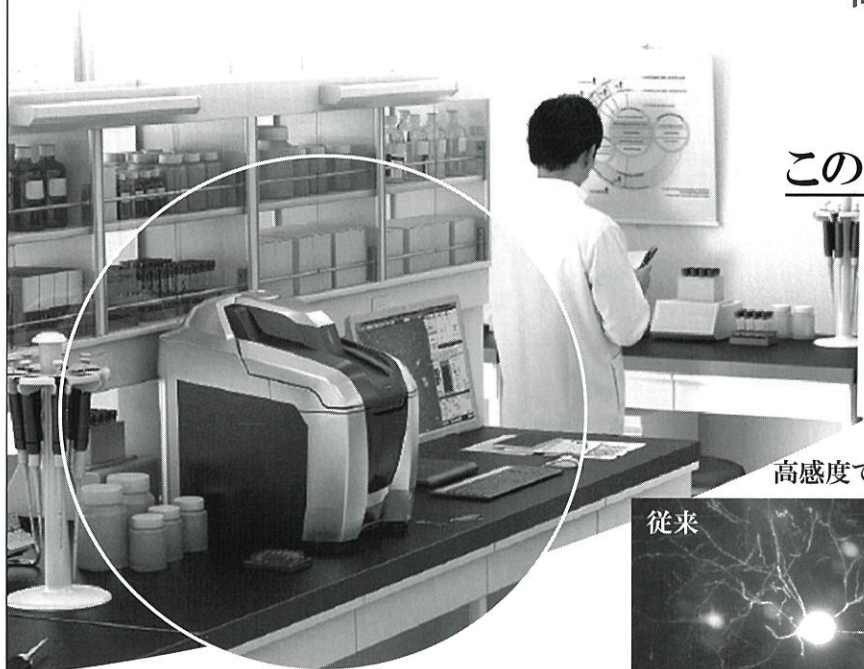
TEL 03-5804-6051
FAX 03-5804-6055

http://www.medsj.co.jp
E-mail info@medsj.co.jp

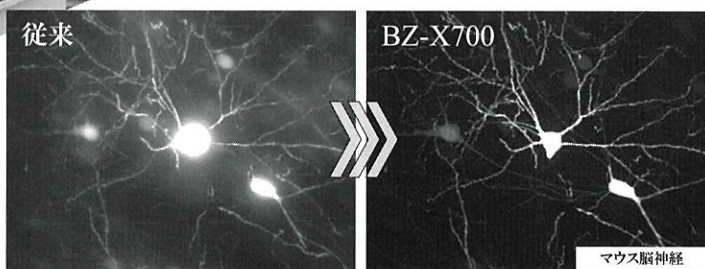
KEYENCE

高感度・高解像度な蛍光観察も、
高速・高解像度画像連結も、
定量評価のマクロ化も、
ライブセルイメージングも。

この一台で、誰でも手軽に。



高感度で鮮明な蛍光観察。ボケのない美しい画像。



暗室不要のオールインワン蛍光顕微鏡

NEW BZ-X700

様々な先進機能・ハードが
標準搭載 大型XY電動ステージ
高感度モノクロ/カラー冷却CCD

定量化も素早く正確に 例えば【悪性腫瘍細胞数定量化】



暗室不要

筐体内にブラックスペースを内蔵。フル電動制御で、どこでもコントラストの高い蛍光観察が可能。

高い観察性能

高感度モノクロ冷却CCD搭載。弱い蛍光でも標本へのダメージを抑え、明るく観察できます。近赤外波長にも感度をもち、in vivoイメージングにも対応。

大型電動ステージ搭載

瞬時に視野合わせを行う「ステージビュー機能」で、あらゆる標本をスピーディに観察。スライドやディッシュの観察はもちろん、ウェルプレートの全面観察にも対応。

褪色を防ぐ最新技術

最新機能「褪色軽減モード」搭載。標本への励起光の照射時間を大幅に短縮し、褪色と標本へのダメージを劇的に低減。

高度な解析機能

隣接した細胞も正確に分離してカウントする「ハイブリッドセルカウント」や、数百ものデータを同条件で一括測定する「マクロセルカウント」、立体的な局在の解析がおこなえる「リアルタイム3D解析」など、様々な解析機能が拡張可能。

スマホからの応募はこちら

カタログ・詳細は右記アドレスで！

▶▶▶ <http://www.keymsp.jp/BZ/>

株式会社 キーエンス

本社・研究所／マイクロ스코プ事業部
〒533-8555 大阪市東淀川区東中島1-3-14 Tel 06-6379-1141

販売部
お客様相談窓口 ☎0120-739-007

記載内容は、発売時点での弊社調べであり、予告なく変更する場合がございます。
Copyright © 2014 KEYENCE CORPORATION. All rights reserved.

